

令和6年度

小・中学校案内



葛飾区教育委員会

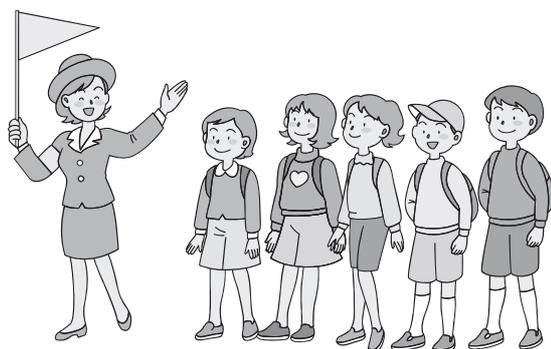
目 次

◆◆◆葛飾区の教育について◆◆◆

I 葛飾区教育大綱	2
II 葛飾区教育委員会の教育目標及び基本方針	4
III 教育指導課主要事業の内容	5

◆◆◆小学校◆◆◆

小学校位置図	6		
本 田 小学校	7	清 和 小学校	32
葛 飾 小学校	8	木根川 小学校	33
梅 田 小学校	9	中之台 小学校	34
渋 江 小学校	10	綾 南 小学校	35
南綾瀬 小学校	11	川 端 小学校	36
上千葉 小学校	12	北 野 小学校	37
堀 切 小学校	13	白 鳥 小学校	38
奥 戸 小学校	14	松 上 小学校	39
上平井 小学校	15	西小菅 小学校	40
二 上 小学校	16	柴 原 小学校	41
小松南 小学校	17	中青戸 小学校	42
高 砂 小学校	18	南奥戸 小学校	43
新 宿 小学校	19	東綾瀬 小学校	44
住 吉 小学校	20	原 田 小学校	45
亀 青 小学校	21	東柴又 小学校	46
道 上 小学校	22	飯 塚 小学校	47
金 町 小学校	23	西亀有 小学校	48
末 広 小学校	24	花の木 小学校	49
柴 又 小学校	25	上小松 小学校	50
鎌 倉 小学校	26	幸 田 小学校	51
水 元 小学校	27	細 田 小学校	52
こすげ 小学校	28	東金町 小学校	53
半 田 小学校	29	東水元 小学校	54
宝木塚 小学校	30	よつぎ 小学校	55
青 戸 小学校	31	保田しおさい学校	56



中学校位置図・・・・・・・・・・	57		
本 田 中学校・・・・・・・・・・	58	四ツ木 中学校・・・・・・・・・・	82
金 町 中学校・・・・・・・・・・	60	小 松 中学校・・・・・・・・・・	84
水 元 中学校・・・・・・・・・・	62	亀 有 中学校・・・・・・・・・・	86
新 宿 中学校・・・・・・・・・・	64	立 石 中学校・・・・・・・・・・	88
奥 戸 中学校・・・・・・・・・・	66	常 盤 中学校・・・・・・・・・・	90
綾 瀬 中学校・・・・・・・・・・	68	一之台 中学校・・・・・・・・・・	92
上平井 中学校・・・・・・・・・・	70	青 戸 中学校・・・・・・・・・・	94
中 川 中学校・・・・・・・・・・	72	青 葉 中学校・・・・・・・・・・	96
桜 道 中学校・・・・・・・・・・	74	高 砂 中学校・・・・・・・・・・	98
堀 切 中学校・・・・・・・・・・	76	東金町 中学校・・・・・・・・・・	100
双 葉 中学校・・・・・・・・・・	78	葛 美 中学校・・・・・・・・・・	102
大 道 中学校・・・・・・・・・・	80	新小岩 中学校・・・・・・・・・・	104

学校の改築等について

葛飾区では、子どもたちが安全・良好な環境で過ごすことができるよう、学校の適正規模を確保しつつ計画的に改築(建替え)を進めています。

- 水元小学校の改築について
現在、新校舎の建設工事を行っています。学校運営は敷地内の仮校舎で行っており、新校舎での学校運営開始は令和7年4月を予定しています。令和8年4月には校庭整備を含めて改築工事が完了する予定です。
- 道上小学校の改築について
現在、新校舎の建設工事を行っています。学校運営は敷地内の仮校舎で行っており、新校舎での学校運営開始は令和7年4月を予定しています。令和8年8月には校庭整備を含めて改築工事が完了する予定です。
- 二上小学校の改築について
現在、新校舎の建設工事を行っています。学校運営は既存の校舎で行っており、新校舎での学校運営開始は令和8年4月を予定しています。令和10年2月には校庭整備を含めて改築工事が完了する予定です。
- 宝木塚小学校の改築について
現在、既存校舎の解体工事を行っています。学校運営は敷地内の仮校舎で行っており、新校舎での学校運営開始は令和9年9月を予定しています。令和10年11月には校庭整備を含めて改築工事が完了する予定です。
- 常盤中学校の改築について
令和6年12月から体育館の解体工事を開始します。学校運営は既存の校舎で行い、新校舎での学校運営開始は令和9年4月を予定しています。令和10年9月には校庭整備を含めて改築工事が完了する予定です。
- よつぎ小学校・四ツ木中学校の改築について
四ツ木中学校及び四つ木四丁目公園の敷地に、よつぎ小学校と四ツ木中学校の施設一体型校舎を整備します。
工事期間中、よつぎ小学校は既存の校舎で学校運営を行います。四ツ木中学校は、令和6年12月からプール解体及び仮校舎の建設工事を開始する予定です。仮校舎が完成するまでは既存の校舎、完成後は仮校舎で学校運営を行います。新校舎での学校運営開始は令和10年9月を予定しています。令和11年9月には校庭整備を含めて改築工事が完了する予定です。
- 東四つ木地域(木根川小学校、渋江小学校、中川中学校)について
木根川小学校と渋江小学校は、令和7年4月に現在の渋江小学校の場所に東四つ木小学校として統合します。また、東四つ木小学校と中川中学校の施設一体型校舎を現在の木根川小学校敷地に整備します。新校舎での学校運営開始は令和10年度を予定しています。
- 柴又地域(柴又小学校、東柴又小学校、桜道中学校)について
柴又小学校と東柴又小学校を統合した新しい学校づくりや、桜道中学校の改築を含めた柴又地域の一連の改築について検討を進めています。令和7年度も引き続き、新一年生は各学校で受入れます。
- 本田小学校の改築について
現在、改築の手法について検討を進めています。
- 小松南小学校の改築について
現在、改築の手法について検討を進めています。

順次計画をまとめていきますが、おさまの在学中に改築工事を開始する場合があります。

また、工事のスケジュールは変更になる場合があります。

具体的な計画がまとまり次第、区ホームページなどでお知らせします。

区ホームページ：学校改築事業

<https://www.city.katsushika.lg.jp/kosodate/1000057/1002475/1002541/index.html>

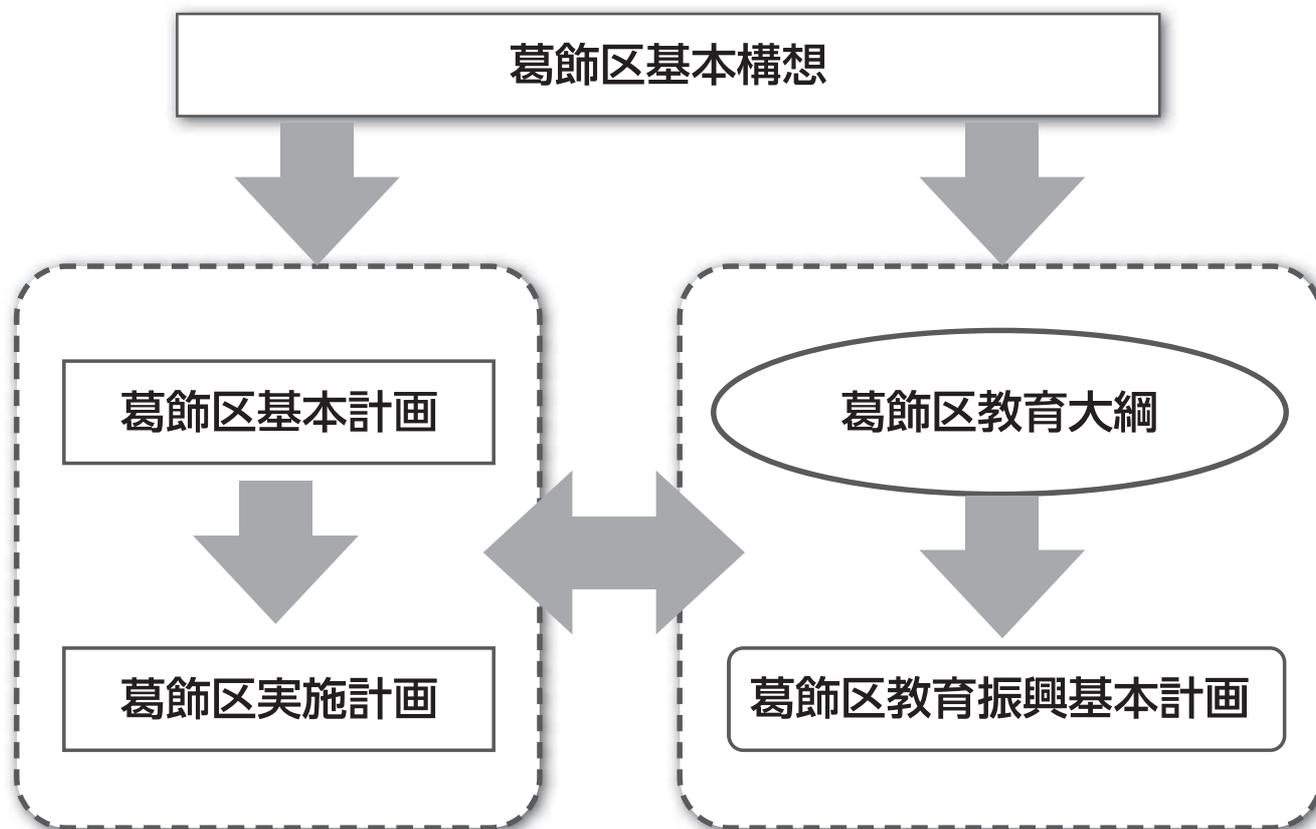
< 問い合わせ先 > 葛飾区教育委員会事務局 教育総務課 学校施設係 TEL:03-5654-8453(直通)



▲区ホームページ QR コード

I 葛飾区教育大綱

葛飾区教育大綱は、葛飾区基本構想を踏まえ、葛飾区基本計画と整合性を図りながら、区長と教育委員会が目指すべき教育の目標や理念、施策の根本となる指針です。



1 「学力向上・体力向上」に取り組みます

明日の葛飾を担う子どもたちが変化の激しい社会でたくましく活躍できるよう「知・徳・体」の調和のとれた「人間力」を育成する教育を推進し、葛飾の発展につなげます。

- (1) 基礎的な学力を身に付けながら自己肯定感を育むとともに、自ら積極的に多様な人々と協働しながら学ぶ姿勢を培うことで、夢や希望を実現するために必要な能力を養います。
- (2) グローバル社会を生き抜く国際感覚を磨くとともに、郷土葛飾を愛する心と豊かな感性・道徳性を育みます。
- (3) 安全で良好な学校施設の整備を推進するとともに、今日的課題に対応できる学習環境の充実を図ることで、子どもたちがいきいき学べるようにします。
- (4) 全ての子どもたちが楽しく、充実した学校生活を送ることができるよう様々な教育的ニーズへの対応を充実させます。
- (5) 子どもたちが日常的に運動に取り組むことで基礎的な体力を身に付けられるようにするとともに、健康・安全に生活できる能力を高める教育を推進することで、たくましく生きる子どもを育成します。

2 「家庭・地域との協働」による教育を進めます

協働という素晴らしい活動が根付いている葛飾の良さを活かし、家庭・地域・学校が力を合わせ、地域全体で子どもたちの成長や自立を支援する環境づくりを進めます。

- (1) 地域住民との世代を超えた交流を通じて子どもたちに多様な体験を積ませることで、地域への愛着や誇りを感じながら豊かな人間性・社会性を育みます。
- (2) 様々な教育活動について地域の理解や協力を得ながら積極的に協働を進めるとともに、活動の担い手を育成するなど地域活動の支援を充実させることで、家庭・地域・学校との連携を強化します。
- (3) 基本的な生活習慣や基礎的な社会ルールを身に付ける学びの出発点である家庭教育を地域ぐるみで支援するとともに、親たちが子育てに喜びや楽しみを見いだせる環境をつくります。

3 「幼保小中高連携教育」を推進し、切れ目のない教育を実現します

子どもたちがふるさと葛飾に住む誇りと自信を胸に、将来の夢や希望に向かって生きることができるよう、乳幼児期から青年期に至るまでの一貫した教育支援の環境を整備します。

- (1) 幼稚園、保育園、小学校、中学校、高校までの連続性を考慮した教育活動を推進し、それぞれが積極的に連携を進めることで、子どもたちが安心して一歩ずつ段階を追って成長できる教育を推進します。
- (2) 乳幼児期から少年期、青年期までの期間にわたって、子どもたちが伸び伸びと成長できる切れ目のない教育環境をつくります。
- (3) 教育に関わる全ての教員が、校種を越えて連携しながら研究に励み、それぞれの立場でより良い教育環境を提供します。

4 生涯にわたる豊かな学びを支援します

区民一人ひとりが充実した人生を主体的に生きることができるよう、生涯にわたる豊かな学びとスポーツ活動を支援します。

- (1) 生涯にわたり、学び合い、助け合い、高め合える活動を支援し、豊かな地域コミュニティを支える人づくりを推進します。
- (2) 全ての区民が生きがいと誇りをもって生活できるように、一人ひとりの興味や関心に応える学習環境を構築します。
- (3) あらゆる世代の様々な学習や創造活動を支援するため、集い、発表できる場を充実させます。
- (4) 郷土の歴史や文化・芸術に関わる施策の充実を図り、地域への愛着心や地域の魅力を高めます。
- (5) いつでも、どこでも、だれでも、いつまでもスポーツに親しめる環境をつくるとともに、生涯にわたってスポーツを通じて区民同士がつながりやきずなを深められるようにします。

Ⅱ 葛飾区教育委員会の教育目標及び基本方針

1 葛飾区教育委員会の教育目標

葛飾区教育委員会では、葛飾区の教育の基本となる「教育目標」を定めています。

教育は、個人の資質や能力を伸ばし、自立した人間を育てて、人格の完成を目指すという役割と、国家や社会の一員としての規範意識や公共の精神をもち、社会に貢献する人間を育成するといった役割がある。

平和な国際社会を形成し、豊かな社会を築いていくためには、人類が長年にわたって蓄積してきた知識、技術、文化、道徳などの価値を次代に確実に継承していくことが大切である。

葛飾区教育委員会は、子どもたちが、知性、感性、品性や体力を育み、豊かな人間性と人格を兼ね備えた次代を担う人間となれるよう、次に掲げる5つを目標にして、「知・徳・体」の総合的な力である「人間力」の育成に向けた教育を推進する。

- 自ら学び、進んで行動する自立した人間
- 豊かな心と健康な体を備えた健全な人間
- 互いの人格を尊重し、思いやりと規範意識をもった人間
- 勤労と奉仕の精神に富み、社会に貢献する人間
- 我が国と郷土葛飾に誇りと愛着をもち、国際社会に生きられる人間

また、すべての区民が、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、生涯を通して行われる区民の主体的な学習・文化・スポーツ活動などを支援するとともに、社会参加の機会や環境を整備・充実するなど、学びの成果を広く地域や社会に生かすことのできる「生涯学習社会」を実現する。

これらの実施にあたっては、区はもちろん、学校、家庭、地域団体、事業所等が、それぞれの教育機能を十分に発揮するとともに、お互いに連携、協力して取り組むことが大切であり、地域ぐるみ、社会総がかりで葛飾区の教育を推進する。

(平成 29 年 2 月 6 日 葛飾区教育委員会決定)

Ⅲ 主要事業の内容

1 プランの目指すもの

かがやく未来をつくる力をはぐくむ ～共に学びあい 支えあうまち かつしか～

<葛飾区教育振興基本計画～かつしか教育プラン（2024～2028）の推進>

1 子ども一人一人が生き生きと学び生きる力を 培う学校教育を推進します

(1) ウェルビーイングを目指した学力向上と健康な体の育成

- ① 個別最適化した学力向上に向けた取組の充実
- ② 生涯を健康に生きるための体力向上の取組
- ③ 主体性・協働性を育む教育の充実
- ④ グローバル人材の育成
- ⑤ 幼児教育の充実と幼保小・小中・中高連携教育の推進

(2) 幸せや生きがいを感じられる豊かな心の育成

- ① 多様性を尊重する心の育成
- ② 豊かな感性と創造性の育成
- ③ 自己肯定感の醸成

(3) 共生社会の現実に向けた多様なニーズへの対応

- ① 特別支援教育の推進
- ② 不登校に係る支援の充実
- ③ 日本語指導の充実

(4) 信頼に応える学校

- ① 支援を必要とする子どもの総合的支援の充実
- ② 連携・協働する学校づくり
- ③ 互いに高め合う教員集団の育成
- ④ 教員が能力を発揮できる環境づくり
- ⑤ 開かれた学校づくり

(5) 魅力ある充実した学校

- ① 学習環境の充実
- ② 教育DXを推進する環境整備
- ③ 学びの機会の充実

2 家庭・地域・学校が連携して子どもの豊かな 成長を促します

(1) 家庭の教育力向上

- ① 乳幼児期からの家庭教育の充実
- ② 地域や学校が家庭教育を支援する取組の推進

(2) 地域ぐるみで見守り育む体制づくり

- ① 青少年育成支援の充実
- ② 学校施設等を活用した放課後支援の推進
- ③ 学校と連携する体制の整備

(3) 家庭・地域との協働による学校教育の充実

- ① 健康教育の推進
- ② 安全教育の充実
- ③ キャリア教育の推進
- ④ 区立中学校部活動等の充実

3 生涯にわたる豊かな学びを支援します

(1) 誰もが、学習・文化・スポーツ活動に取り 組める機会の充実

- ① 区民のニーズをとらえた学習機会の充実
- ② 生涯にわたるスポーツ活動の推進
- ③ 学びと自立を支える課題解決型図書館サービスの充実

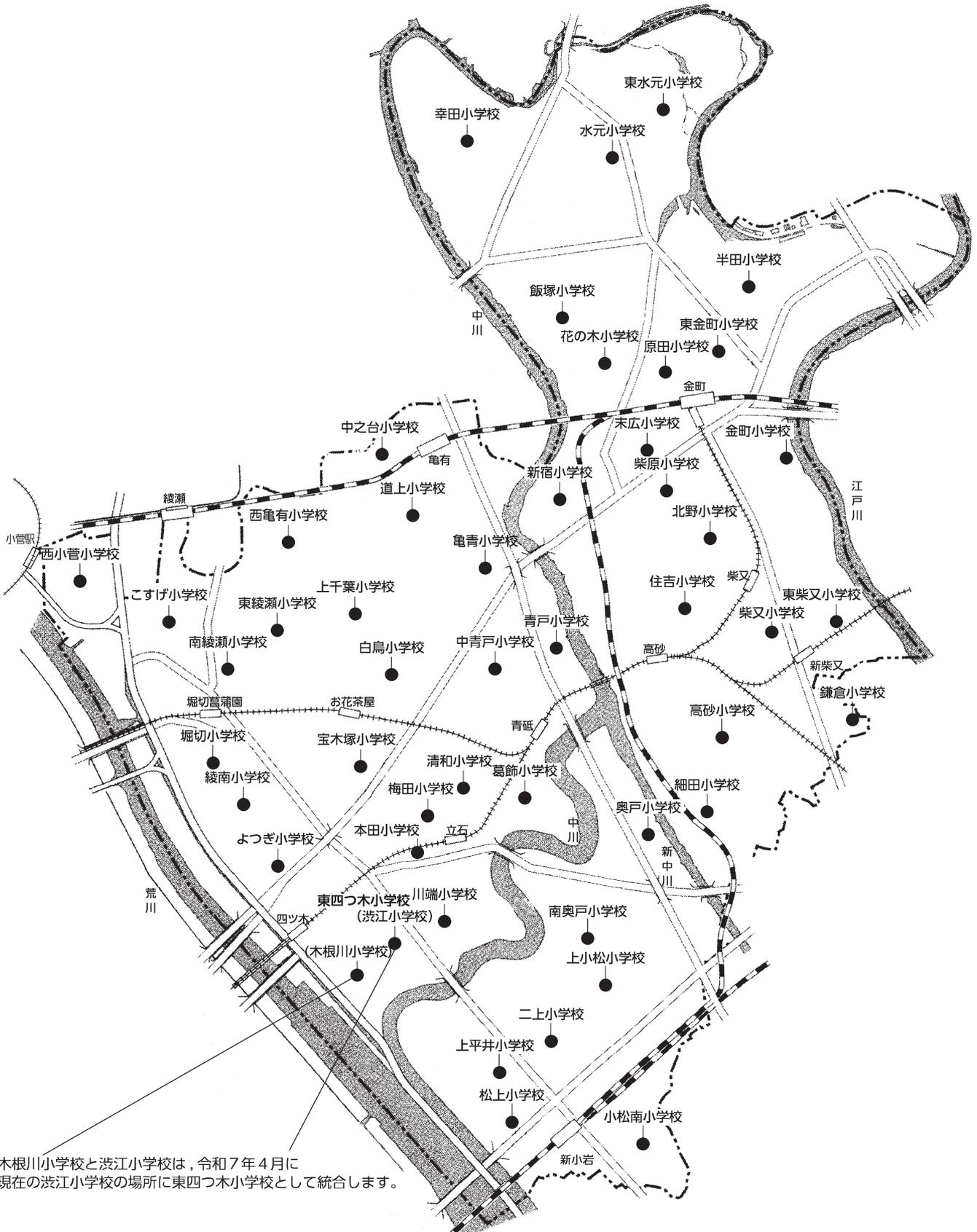
(2) 学びの成果が地域に生きる仕組みづくり

- ① 区民協働による学習・スポーツ活動の推進
- ② 葛飾への愛着が深まる事業の推進
- ③ 地域の担い手の養成と支援

(3) 誰もが学び、集い、スポーツに親しめる環 境づくり

- ① 学びを促進する環境の整備
- ② 魅力あるスポーツ施設の整備
- ③ スポーツを「みせる」環境の整備
- ④ 利便性の高い図書館の整備

小学校位置図



※木根川小学校と渋江小学校は、令和7年4月に現在の渋江小学校の場所に東四つ木小学校として統合します。



本田小学校



小学校

所在地 葛飾区立石1-7-23
 電話 03(3694)1362
 F A X 03(5698)1739
 交通 京成線立石駅徒歩5分
 開校年月日 明治8年7月4日
 校長 佐久間 浩一(令和6年4月1日現在)

隣接する小学校

葛飾小学校 本田小学校 渋江小学校
 清和小学校 川端小学校 南奥戸小学校
 よつぎ小学校

児童数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	2	2	2	2	2	2	12
児童数	48	39	64	57	63	56	327

教育目標

葛飾区立本田小学校 教育目標

令和6年度テーマ「チーム HONDEN 健やかで みんな笑顔」

- ・学ぶ子 (自ら学び、共に考え、行動する子) <問題発見・解決能力>
- ・心の温かい子 (感じて、考え、行動する子) <人間関係形成力>
- ・たくましい子 (主体的に挑戦する子) <困難を乗り越える力>

学力向上ブランドデザイン

- 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実…個に応じた指導を通して学習内容の確実な定着を図り、個々の課題を追求することで学習を深め、広げる活動を充実させる。また、交流活動を通して多様な他者との協働からよりよい学びを生み出していく。
- 一人一台タブレット端末の効果的な活用…個別最適な学習を充実させるために、タブレット端末等を利活用し、分かりやすい授業を実践する。また、ユニバーサルデザインの視点に基づく教室環境の整備に努める。
- 「葛飾教師の授業スタンダード」の実施…学習意欲の向上を目指し、「葛飾教師の授業スタンダード」を踏まえ、子供たちが適切なめあてをもって学習に取り組めるよう、ねらいを明確にした授業を展開する。また、発問や言葉掛け、児童の振り返り活動を工夫する。

特色ある教育活動

1 体育健康教育の充実 (外部機関との連携)

令和4・5年度を踏まえた継続的な取り組みを推進。体育授業の改善、休み時間等の運動機会の創出 (新本田タイム)、健康教育の充実を図り、子供たちの体力の向上と運動を愛好する気持ちを育む。

2 花いっぱい取組

校内の環境を緑豊かなものにするとともに、植物を育てる体験的な活動を通して、生命を大切にする心情を育む。

3 地域との連携

創立150周年を地域と共に祝い、地域の商店街見学、読み聞かせ (保護者・地域の方々)、そろばんを教えていただくなどの活動を通して、地域との交流を図る。

学校からのメッセージ

本校は、明治7年に創立され、地域・保護者の皆様のご支援をいただきながら歩み続け、今年で150年の節目を迎えます。本校のシンボル樹「しだれやなぎ」は、これまで幾多の試練や困難を乗り越えて今日に至り、今なお若芽を育て、正門をくぐる子供たちの登校を見守ってくれています。

今年度は、これまでの取組を発展的に継続し、教育目標の具現化を図るため、体育健康教育の充実、地域資源を活用した取り組みを推進し、「学校大好き、地域大好き」と感じる子供たちの心情を育んでまいります。また、言語障害通級指導学級「ことばの教室」を設置していることを踏まえ、本区・本校の特別支援教育の充実を図るとともに、一人一人の児童理解に基づく指導改善を推進してまいります。

本田小学校は、歴史と伝統を継承し、学校、保護者、地域の皆様と「チーム HONDEN」として、魅力ある学校づくりを目指していきます。



葛 飾 小 学 校



所在地 葛飾区青戸 1-3-1
 電話 03(3693)0977
 F A X 03(5698)1726
 交通 京成線青砥駅徒歩5分
 開校年月日 昭和7年4月1日
 校長 玉川 智(令和6年4月1日現在)

隣接する小学校

本 田 小 学 校 奥 戸 小 学 校 高 砂 小 学 校
 青 戸 小 学 校 清 和 小 学 校 中 青 戸 小 学 校
 南 奥 戸 小 学 校

児童数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	2	2	2	2	2	2	12
児童数	54	56	56	63	49	48	326

教育目標

- 明るく元気な子
 明朗で節度があり、心身共に健康な子を育てる。
 - 考えてやりぬく子
 主体的に判断・行動し、根気よくやりぬく子を育てる。
 - 思いやりのある子
 寛容・親切・奉仕の精神に満ちた心豊かな子を育てる。
- ◇ 人間尊重の精神を基盤として、自他の生命を尊
 ◇ び、知性・感性・道徳心・体力に富む、心身共に
 ◇ 健康な児童を育てる。そのために、自ら学び、考
 ◇ え、行動する力や個性を伸ばす。また、児童に思
 ◇ いやりと規範意識を培い、共生社会を生きる上
 ◇ の基礎を育てる学校教育を推進する。

学力向上グランドデザイン

◎学習意欲の向上	自主性を重点に置き、自分の考えをもち、それを伝えることのできる児童を育てます。指導方法や教材の工夫を組織的に行っています。
◎協働的な学びの充実	可能な限り問題解決型の学習を展開し、学び合いの過程としてペアワークやグループワークなど、協働し、学び合う学習活動を重視していきます。これにより、論理的な思考のできる児童の育成を目指します。
◎ICTの利活用	ICTを活用し、学び合って、認め合って、皆で作り上げていく授業を展開します。家庭学習でもタブレット端末を取り入れ、習熟の時間を確保します。

特色ある教育活動

◎金管バンド	6年生全員で金管バンドを編成し、音楽を通じて情操教育の推進を図っています。全校朝会や行事で演奏し、最高学年としての自覚と責任感を育むとともに、校外での演奏活動を行うことで、地域活性に貢献しています。
◎SDGsの推進	全ての教育活動においてSDGsの視点や勤労・奉仕の精神を養う取組を行います。代表的な活動に、あいさつキャンペーン(年間2回)、鮭の授業(第4学年)、奉仕活動(第5学年)があり、発達段階に応じて学びを深めています。
◎サマースクール	夏季休業期間には、基礎・基本の定着を目指した補習教室を行うほか、興味・関心を高め、応用力を伸ばす体験学習教室等を実施しています。

学校からのメッセージ

- <すべての子供が1日1回は学校生活が楽しいと感じることができる学校> <学力の高い学校>
- 学校生活の大部分は授業です。授業を充実させ、「分かって楽しい」「学力、体力が伸びてうれしい」「できるようになってうれしい」と実感できる授業を実践しています。また、学力調査では、ここ数年、高い点数を取っています。
 - 今年度は【見通しをもち筋道を立てて問題解決する児童の育成～「わかった」「できた」を実感する算数科の授業づくり】をテーマに研究を進めています。子供たちが主体的に学習に取り組み、互いに高め合う授業づくりに取り組んでいます。
 - すすんで運動に親しむ健やかな児童を育成するために、体育の学習の充実を行っています。6年生を対象に、総合運動部活動を9月～2月まで放課後1時間、週2回程度行っています。
 - 芝生や田んぼ、遊具がある第二校庭で、伸び伸びと遊んだり学習したりしています。
 - 学童クラブがすぐ近くにあり、放課後は、校内にある「わくわくチャレンジ広場」の子供たちと校庭で元気に遊んでいます。どちらも1年～6年までの全学年の児童を対象にしています。



梅田小学校



所在地 葛飾区立石3-24-1
 電話 03(3693)0822
 F A X 03(5698)1724
 交通 京成線立石駅徒歩8分
 京成バス葛飾区役所徒歩3分
 開校年月日 昭和14年1月28日
 校長 折本 昭一(令和6年4月1日現在)

隣接する小学校

本 田小学校 渋 江小学校 宝木塚小学校
 清 和小学校 よつぎ小学校

児童数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	特別支援学級	合計
学級数	2	2	2	2	2	2	4	16
児童数	55	64	62	70	53	69	29	402

教育目標

(全体の目標) これからの持続可能な社会に向けて、人と社会、自然等と協調しながら、たくましく生きていくための資質・能力を育成するために、次の目標を設定しています。

○進んで学び、よく考える子 ○思いやりをもち、協力する子 ○健康で、やりぬく子

(特別支援学級の目標) 基本的な生活習慣や必要な知識、技能、態度を身に付け、将来における社会的自立への基礎を培うことを目指します。そのために、次の目標を設定しています。

○よく学び、考える子 ○思いやりをもち、協力する子 ○健康な子

学力向上ブランドデザイン

- 知識・技能の定着
 - ・児童が関心をもつような課題を提示するとともに、問返し等を行って全ての児童が授業に参加するような指導を行う。
 - ・授業内容と関連した朝学習を計画し、小テストを実施したり、タブレット端末を活用した繰返し学習を実施したりする。
- 協働的な学びの充実
 - ・様々な教科・領域において、ペアや小グループで話し合ったり伝え合ったりして協働的に課題を解決する学習を推進する。
 - ・ムーブノートを活用したり、少人数での話し合い活動を行ったりして、他者の考えを参考に自分の考えを深めることができるようにする。
- 学習意欲の向上
 - ・児童が興味・関心を高めるような導入を工夫したり、具体物の操作や体験活動を効果的に取り入れたりする。
 - ・学習のスタートからの成長を積極的に称賛するとともに、自分の言葉で学習のまとめを書くことを推奨し、自己の成長を実感できるようにする。

特色ある教育活動

- 縦割り班(なかよし班)活動の充実 ～進んで協力する子の育成～
- 体力向上に向けた取組の充実 ～運動週間の実施(体力アップ・なわ跳び・チャレンジランニング)～
- 特別支援教育の充実 ～特別支援学級と通常の学級との交流・特別支援教室の指導の充実～
- 地域の教育力を活用した教育の推進 ～学校地域応援団・ゲストティーチャー等地域との連携～
- 4・5・6年生の希望者による管楽器クラブ(学校行事や地域行事での演奏)

学校からのメッセージ

- 毎月、学校生活アンケートを実施して子供たちの困りごとを把握し話を聞いたり、休み時間等の関わりを通して児童理解を深めたりして、一人一人に寄り添った教育を行っています。
- 1人1台タブレット端末を有効に活用して「個別最適な学び」「協働的な学び」の両立を目指しています。
- 地域の方との伝承遊びや地域を題材とした学習を進めたり、南中ソーランや花笠音頭など学校の伝統的な行事を大切にしたりしています。
- 全学年で英語に親しむ活動やコミュニケーション力を高める活動を実施し、外国の文化や言語について理解を深めるとともに、外国語の習得を図っています。



渋江小学校

※渋江小学校と木根川小学校（P33）は、令和7年4月に現在の渋江小学校の場所に東四つ木小学校として統合します。



所在地 葛飾区東四つ木2-13-1
電話 03(3694)1364
FAX 03(5698)1732
交通 京成線四ツ木駅徒歩10分
開校年月日 昭和9年6月20日
校長 西田 佳子(令和6年4月1日現在)

隣接する小学校

本 田小学校 梅 田小学校 木根川小学校
川 端小学校 よつぎ小学校

児童数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	2	2	2	2	2	1	11
児童数	42	36	51	47	52	34	262

教育目標

- ◎めあてをもって学ぶ子 (自ら考え、自ら学び、進んで行動する子供)
- ◎認め合い高め合う子 (他のおよさや違いを認め、互いに伸びようとする子供)
- ◎元気でたくましい子 (最後までねばり強くやり通す、心身共に健康な子供)

学力向上ブランドデザイン

【知識・技能の定着】

- 朝読書や読書月間を推進し、語彙力の向上を目指す。
- ドリルやタブレット端末を活用し、反復練習や個の課題に合った学習に取り組む。
- 補充時間(昼学・パワーアップタイム)を設定し、定着を図る。

【協働的な学びの充実】

- 協力を要する課題を設定し、対話的な学びへの取り組みを推進する。
- ICT機器を活用し、多くの友達のお考えに触れる機会を設定し、学び合いを深める。

【学習意欲の向上】

- 探究的な学習課題を設定し「課題設定」「情報収集」「整理・分析」「まとめ・表現」する資質・能力を養う。
- できた・わかったが実感できる授業を実践し、学習を振り返らせ自らの成長を実感できるようにする。

【学習環境の整備】

- 学び方の基礎・基本が身に付くように、「かつしかっ子学習スタイル」に徹底して取り組む。
- 授業の流れが見える板書計画となるよう工夫する。
- ユニバーサルデザインを意識した教室環境を整備する。

特色ある教育活動

心がおどる 笑顔の花咲く 渋江小

地域とのつながりや地域への理解を深める
地域のおよさを伝える 教育活動

- ・3年生 「かつしか郷土かるた」「商店街見学」
- ・4年生 「福祉体験」「防災教育」
- ・5年生 「日本伝統文化体験」
- ・6年生 「町工場」の見学・発表「水害等の防災」
- ・金管バンドクラブの演奏活動（4年生以上）

【SDGs 目標 ④⑨⑩⑪⑭】

地域の人々への親しみや
思いやりの気持ちを育む教育活動

- ・地域の幼稚園、保育園、小学校、中学校との交流

【SDGs 目標 ⑪⑰】

SDGs との関連を図る

保護者・地域・外部機関の力を生かした「共育」活動

- ・学校地域応援団との連携
登下校時見守り隊 花華ボランティア
図書ボランティアにじいるたまご おやじの会
- ・外部機関を活用した体力向上のための教育活動

【SDGs 目標 ③④⑮⑰】

学力向上のための横断的な教育活動
習熟学習

- ・昼の生活時程に週2回、15分間の「昼学」
- ・放課後 週1回 20分程度の「パワーアップタイム」

【SDGs 目標 ④】

学校からのメッセージ

渋江小学校は、創立90周年を迎える伝統ある学校です。10月には創立90周年記念式典と記念祝賀会を開催します。今年度は、教育目標の「めあてをもって学ぶ子」を重点目標とし、主体的・協働的な学びに取り組めます。また、児童にとって「誇れる学校」、保護者にとって「信頼する学校」、地域が「応援する学校」を目指します。



南綾瀬 小学校



所在地 葛飾区堀切6-1-1
 電話 03(3602)9597
 F A X 03(3838)5744
 交通 京成線堀切菟蒲園駅徒歩6分
 開校年月日 明治35年9月1日
 校長 宮内 和彦(令和6年4月1日現在)

隣接する小学校

上千葉小学校 堀切小学校 こすげ小学校
 宝木塚小学校 東綾瀬小学校

児童数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	1	1	1	1	1	2	7
児童数	27	31	27	27	30	41	183

教育目標

生き生きと学ぶ楽しい学校 - 「学校大好き 友達大好き 地域大好き」の楽しい学校-

- ・「やさしく」 あいさつのできる子・思いやりのある子・命を大切にする子・感謝の心をもてる子
- ・「かしこく」 自ら考え学ぶ子・創意工夫する子・すすんで表現する子・目標をもてる子
- ・「たくましく」 最後までやり抜く子・がまん強い子・元気に遊ぶ子・チャレンジする子

学力向上ブランドデザイン

- 児童が学習課題を設定し、読むことや調べることを基に考え、表現・発信する主体的な学習を重視する。
- 各教科及び日常生活において国語辞典を活用し、基礎となる言葉の力を付ける。
- ICT技能を向上させ、情報収集・情報整理・共有・まとめと発信に効果的に活用する。
- 児童の相互評価や協働的な学習活動を取り入れ、認め合いや学び合いのある学習を行う。
- 単元のゴールや学習活動の見通しをもたせ、「できたこと」「わかったこと」を児童が自己評価し、次の学習への調整や意欲につなげる。
- 児童一人一人の学習状況を把握し、個に応じた補充的・発展的な学習及び家庭学習を工夫する。

特色ある教育活動

- ◎ 読書活動の推進と情報活用能力の育成！学習センター機能をもつ学校図書館を拠点とした「読書の時間」の設定、「図書ボランティア・教師・上学年等による読み聞かせ活動」の実施、「タブレットPCを活用した授業・行事」の推進、「探究活動を重視した授業づくり」の実施。
- ◎ 基礎・基本の学力の定着！「朝学習の時間」や放課後の「学習補充教室」の設定。
- ◎ 校庭全面の芝生を活用した健康づくり教育の推進、「朝マラソン」「持久走大会」「長縄チャレンジ」の実施。
- ◎ 「学校地域応援団」と連携した「共育」の推進、企業等を活用したゲストティーチャー授業・体験学習の推進。
- ◎ 郷土愛や地域に誇りをもてる児童の育成を図るため、地域行事へ積極的に参加（地域行事への金管バンドクラブの出演・少年の主張大会・かつしか郷土かるた大会への取組み等）。

学校からのメッセージ

- ◎本校では少人数であることを最大限に生かした教育活動を充実させています。
- ① 各教科において、専門家や地域の方々を積極的にゲストティーチャーとして招聘し、少人数だからこそできる学習や体験活動を創意工夫しています。
- ② 1年生から専科教諭による授業（図画工作科・音楽科）を実施し、副担任（専科教員）を配置し、チームティーチング授業や支援を行っています。
- ③ 毎日10分間の「朝学習の時間」では、学習の基礎・基本の定着を図っています。
- ④ 遠足・運動会・学芸会・展覧会・音楽会・持久走大会等の各行事、児童集会や音楽集会、委員会活動やクラブ活動では、一人一人の児童が活躍する場を多く取り入れることができます。
- ◎本校の校庭は全面“天然芝”です。芝の校庭だからできる体力向上の取組みやお弁当給食（1・2学期）、「わくわくタイム」などの異学年交流も充実しています。子供たち同士の雰囲気は、とても穏やかで温かいです。
 ※南綾瀬学童クラブが学校敷地内に設置されています。



上千葉 小学校



所在地 葛飾区東堀切3-26-1
 電話 03(3601)8555
 F A X 03(3838)5759
 交通 京成線お花茶屋駅徒歩13分
 京成タウンバス上千葉小学校前徒歩1分
 京成バス上千葉公園前徒歩3分
 開校年月日 明治28年4月1日
 校長 宮原 賢二(令和6年4月1日現在)

隣接する小学校

南綾瀬小学校 道上小学校 宝木塚小学校
 白鳥小学校 東綾瀬小学校 西亀有小学校

児童数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	4	4	4	4	4	4	24
児童数	114	113	110	116	115	132	700

教育目標

- 思いやりのある子…優しい心を持ち、自他のよさ・違いを認め尊重し、豊かな人間関係を築くことができる子。相手を大切にしたい、心のかもった挨拶ができる子。
- 進んで学ぶ子…自ら課題を見付け、探求し、意欲的に学習に取り組む子。
- じょうぶな子…明るく素直な心と自己の健康に関心を持ち、活力ある生活を送れる子。
- やりとげる子…自分の課題と見通しをもって最後まで取り組むことができる子。粘り強く解決しようとする子。

学力向上ブランドデザイン

【知識・技能の定着】

- ・児童がじっくり考える時間を確保するとともに、主体的で対話的な学びを重視した学習活動を取り入れる。

【協働的な学びの充実】

- ・ペアやグループワークなどを意図的・計画的に取り入れ、自分の考えと友達の考えを交流する機会をつくり、協働的・対話的に学び合う学習活動を展開する。

【学習意欲の向上】

- ・各教科における基礎基本を確実に身に付けさせ、「わかる」「できる」を多く味わわせる。
- ・学習のふりかえりを毎時間確実にに行い、「わかったこと」「できるようになったこと」「次時の課題」を明確にする。

【学習環境の整備】

- ・「かつしかっ子学習スタイル」の徹底を通して全ての児童に学び方の基礎・基本を身に付けさせる。「授業スタンダード」及び「上千葉ライフ」を徹底し、望ましい学習規律を確立することで、児童が安心・安全な学習環境で学べるようにする。
- ・教室環境美化に努め自己肯定感や自尊感情を高めるために授業中も、「関わる、認める、ほめる、励ます、伸ばす」ことに、全教員で取り組む。

★今年度は一部教科担任制を導入し、集団指導体制を組んで、個別最適化の学習を進める。

★校内研究で国語科「書くこと」に取り組み、自分の思いや考えを豊かに表現できる児童を育成する。

特色ある教育活動

- 年間を通じて異学年交流活動を行い、思いやりやマナー、規律や規範意識をもった児童の育成。
- 学校地域応援団による読み聞かせや植物の栽培の活動により、感性豊かな児童の育成。
- 「一校一取組」として、朝持久走、朝縄跳び、様々な種目の朝運動を実施。年間を通しての体力づくり。
- 健康教室や年間を通じた食育などによる、健康な心と体についての意識を高める健康教育。
- いじめの未然防止、早期発見、早期解決へ、全教職員で徹底。児童の豊かな心と健康な心の育成。
- 地域行事への児童の参加、ブラスバンド部、登校班活動等での自主性や協調性、社会性、公共性を身に付けた児童の育成。
- 全教育活動、特に理科・生活科・社会科・総合的な学習の時間等で、SDGsの教育の推進。

学校からのメッセージ

「輝く未来を創る力をつける場所 かみちばいちゃん 上千葉小学校」を合言葉に、24学級700名の、今年度も区内で一番児童数の多い学校でスタートしています。昨年度は、「かみちばいちゃん上千葉が一番好き・みんなに愛される私たちの上千葉小学校」として、創立70周年をお祝いしました。これからも、家庭・地域・学校が協働して、学校に誇りを持ち母校・地域を愛する児童を育ててまいります。PTA・地域の行事に児童・教職員が積極的に参加し、地域との絆を強め、愛される学校づくりを目指しております。



堀切小学校



小学校

所在地 葛飾区堀切2-42-1
 電話 03(3693)4642
 F A X 03(5698)1738
 交通 京成線堀切菖蒲園駅徒歩7分
 開校年月日 平成13年4月1日
 校長 服部 達彦(令和6年4月1日現在)

隣接する小学校

南綾瀬小学校 こすげ小学校 宝木塚小学校
 綾南小学校

児童数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	2	2	2	2	2	2	12
児童数	49	57	47	47	55	48	303

教育目標

- すすんで学ぶ子 (基礎的な知識や技を身に付け、自ら考え、判断して行動する子)
 - 心豊かな子 (相手を思いやり、行動する子)
 - たくましい子 (運動に親しみ、心身の健康保持に努める子)
- ※教育目標を柱に、学年ごとに「学年目標」を設定しています。

学力向上ブランドデザイン

「かつしか教育プラン」(2024～2028)に則り、「学力向上」を重点的に推進しています。

- 「葛飾教師の授業スタンダード」及び「かつしかっ子学習スタイル」の定着を図っています。
- ICT機器(タブレット端末)等を有効活用し、分かれようとする児童を育成しています。
- 自分の考えを伝え合う活動を重視しています。
- 「放課後学習教室」(3年・4年の内容)を実施し、基礎学力の定着を図っています。
- 「i-check」などを活用し、子どもが輝く学級作りを行っています。

特色ある教育活動

人を愛し、自然を愛することを通して、郷土愛を育み、自尊心を醸成しています。

- 学校地域応援団と連携して、地域や学校の特色を生かした教育活動を推進し、豊かな感性、思いやりの心、奉仕の精神を養っています。
 - 《1・2年生》一人一鉢栽培
 - 《3年生》ヤゴの飼育・プランター花いっぱい運動
 - 《4年生》花菖蒲株分け体験
 - 《5・6年生》菖蒲まつり参加
 - 《4・5・6年生》ホタルの飼育 など
- 異学年活動(ほたろうひかり班)での児童相互の交流を通して思いやりの心を育てています。
- 「金管クラブ」(4～6年生)の活動をとおして、情操を養う教育を進めています。
- 読書(毎朝)や読み聞かせ(毎月)を実施し、読解力向上を図っています。

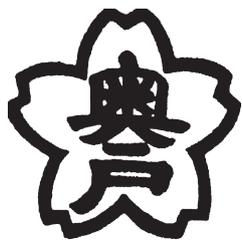
学校からのメッセージ

堀切菖蒲園の近くにあり、開校24年目(堀切小学校・東堀切小学校が統合)の学校です。

「ほりきり はりきり とびきり」を合言葉に、教育目標の「たくましい子」の育成に重点を置いて教育活動を行っています。毎年、6月の「堀切かつしか菖蒲まつり」では、金管クラブの演奏をはじめ高学年のパレード参加など、「地域と共に歩む学校」として評価を得ています。

また、「ホタルの学校」としても有名であり、4年生以上の学級でホタルの幼虫を飼育しています。夏のはじめには、PTAやホタルを育てる会の方と「ホタルの夕べ」(ホタル観賞会)を開催しています。

元気のよい児童が多く、休み時間や放課後に友達と仲良く校庭で遊んでいる姿が目立ちます。異学年交流において、高学年が低学年にやさしく接する場面もよく見かけます。



奥戸小学校



所在地 葛飾区奥戸8-20-17

電話 03(3692)5911

FAX 03(5698)1725

交通 京成線青砥駅徒歩20分

開校年月日 明治36年5月2日

校長 吉塚 由紀子(令和6年4月1日現在)

隣接する小学校

葛飾小学校 高砂小学校 南奥戸小学校
上小松小学校 細田小学校

児童数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	特別支援学級	合計
学級数	2	2	2	2	2	2	4	16
児童数	62	61	61	62	49	52	25	372

教育目標

- 「**自分がすき**」…自分にはよいところがあると思える子。 (自己肯定)
 - 「**友達がすき**」…友達の良いところを見付けられる子。 (他者肯定)
 - 「**学校がすき**」…先生・友達・保護者から自分のよいところを分かってもらい、
奥戸の子 学校が大好きになる。地域が好き、誇りに思う。 (自校肯定) (地域肯定)
- 上記、学校の教育目標を達成するために、「児童の自己肯定感」を育成します。そのために、児童のよいところを、「見つめ・見付け・見守り・信じる」ことを大切にします。

学力向上ブランドデザイン

- 基礎基本を重視して学力の向上を目指します。そのための効果的な指導方法を研究し、日々の授業で実践します。また、タブレット端末を活用し、デジタルとアナログのハイブリッドで授業展開をします。
- 学習を通じた自己肯定感の育成に力を入れます。そのために、意図的、計画的に「できた! わかった!」という経験を積み重ねます。
- 「葛飾教師の授業スタンダード」を踏まえ、思考・判断の力を伸ばす授業の取組を推進します。そのために、修得した知識・技能を活用して自分の考えをもち、ペアやトリオで話し合い、表現していく活動に取り組みます。

特色ある教育活動

- 思いやりいっぱいの学校へ…さくら学級(知的固定学級)との交流・共同学習を全学年が計画的に実施することを通して、児童同士が理解を深め合い、思いやる気持ちを育てています。
- 仲よしいっぱいの学校へ…異学年交流(けやきフレンズ)の活動を通して、下学年を思いやる気持ちや上学年に感謝する気持ちを育てています。
- 読書いっぱいの学校へ…水曜の全校朝読書、図書委員による読み聞かせ、お話し会(学校地域応援団)の皆様による読み聞かせ等を通して、読書好きの児童を育てています。
- 「奥戸っ子しぐさ」のある学校へ…「かつしかっ子」宣言をもとに、代表委員会児童が作成した「相手心・言葉清らか・あいさつつなぎ・教室まもり・右静か・自分行動・仲間協力」という7つの合言葉で、児童自身がよりよい学校にしていきます。
- ふるさと学習…地域の人材や素材を活用した学びを通して、各教科・領域等で学び、身に付けた「知識や技能」「思考力・判断力・表現力等」を生かした学びを充実させる。

学校からのメッセージ

- どの子にも必ず「よいところ」があります。
気になることは見ようとしないで目につきますがよいところは意識して見ないと見えてきません。学校とご家庭が協力して、児童の良いところを「見つめ・見付け・見守り、信じる」ことを大切にします。一つ一つ事実に基づいて、具体的に褒めていきます。
自分によりよいところがあると思える子は気持ちが安定してくるので優しく前向きな心が育ちます。友達の良いところも見つけられる子になります。自己肯定は他者肯定につながり、優しい気持ちが学校全体に広がります。そして、自分の学校、地域にも愛着と誇りがもてるようにしたいです。
奥戸小の教職員、全員でそのような学校を目指します。 奥戸小学校校長 吉塚 由紀子



上平井 小学校



小学校

所在地 葛飾区西新小岩4-22-1
 電話 03(3694)1366
 F A X 03(5698)1728
 交通 JR総武線新小岩駅徒歩12分
 開校年月日 大正3年9月1日
 校長 宮沢 英輔(令和6年4月1日現在)

隣接する小学校

二 上小学校 木根川小学校 川 端小学校
 松 上小学校

児童数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	2	1	2	2	2	2	11
児童数	49	36	46	44	59	65	299

教育目標

人間尊重の精神を基盤にして、知性と感性、道徳心や体力を育み、我が国と郷土葛飾に誇りと愛着をもち、未来に向かってたくましく生きる児童の育成を目指す。

- 自分で考えやりぬく子…課題を見付け、よく考え、正しく判断して、最後まで取り組む子
- みんなと仲良くできる子…自分や友達を大切に、認め合い励まし合い助け合う子
- 心も体も健康な子…経験を通して心を発達させ、安全や衛生に気を付け、すすんで体力づくりをする子

学力向上ブランドデザイン

【知識・技能の定着】 キーワード「修得」

- ・学力調査を活用し、学習内容の定着を図る。(タブレットPCによる個別最適化された教材の活用等)
- ・各単元末のテストによる修得の確認。
- ・学習内容の定着に向けた「放課後 夕焼け教室」の実施。(毎週木曜日)

【思考力・判断力・表現力の育成】 キーワード「読み解く力・活用する力」

- ・上記の力の育成に重点を置いた「教師の授業充実プラン」を作成する。
- ・学習過程に、「複数の資料を読む」「考えを書く」「自他の考えを比較する」等の活動を取り入れる。

【学習意欲の向上】 キーワード「問題解決的な学習過程」

- ・「課題設定」→「見通し」→「解決方法や資料」→「自力解決」→「話し合い」→「振り返り」

特色ある教育活動

- ① 読書活動の上平井…全校一斉の朝読書や読み聞かせ活動などを通して、感動する心や他者を思いやる心など豊かな心と人間性を育てる。
- ② 健康教育の上平井…家庭と連携して「早寝・早起き、朝ごはん運動」や「ノーテレビ・ノーゲームデー」など、生活習慣の定着を目指した指導を行う。また、「鉄棒」「縄跳び」「持久走」等、体育的活動を計画的に進め、たくましい体と、最後までやりぬく心を育てる。
- ③ コミュニケーションの上平井…児童の聞く力や表現する力を高め、コミュニケーション能力(英語学習の充実)を培う。キラッと班の活動で潤いと温かさのある人間関係を育てる。
- ④ 地域を愛し地域に育てられる上平井…積極的に地域とかかわる学習を行ったり、地域行事に参加したりすることで、地域に育てられ、地域を愛する児童を育てる。
- ⑤ 新小岩学園(松上小・新小岩中)との連携…共通教材「RooTs」を活用し、小・中の接続を強化する。また、各種行事等を通して、児童・教職員の交流を図る。

学校からのメッセージ

～かみひらいっ子10か条～

- 言葉づかいや思いやり、友だちにやさしくします。
- くつ、かさ、行進、自分の心をそろえます。
- 相手の顔を見て、明るく、元気に、自分からあいさつします。
- ありがとう、ごめんなさいをしっかりと言います。
- きまりやルールをあたりまえに守ります。
- 早ね、早おき、朝ごはん、ノーテレビ・ノーゲームをして、健康に気をつけます。
- 話をよく聞いて、自分の考えをしっかりと伝えます。
- まずは実行、やりはじめたら最後まで続けます。
- 一人はみんなのために、みんなは一人のために、つくします。
- 係や当番、委員会の仕事を進んで行います。

素直で明るい子供たちが、

♪たたく つよく

生いそだつ♪

♪やさしく きよく

生いそだつ♪

(校歌より)

ことを目指して、教職員一同、力を合わせて教育活動を推進して参ります。



二上小学校



所在地 葛飾区東新小岩7-18-1
 電話 03(3694)1360
 F A X 03(5698)1736
 交通 JR総武線新小岩駅徒歩14分
 開校年月日 昭和28年4月1日
 校長 岡崎 崇(令和6年4月1日現在)

隣接する小学校

上平井小学校 小松南小学校 川端小学校
 松上小学校 南奥戸小学校 上小松小学校

児童数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	特別支援学級	合計
学級数	2	3	3	2	2	3	4	19
児童数	60	78	86	70	70	112	27	503

教育目標

持続可能な社会に向けてたくましく生きていくために、すすんであいさつし主体的に人と関わる人間関係形成力、思いやりの心を持ち自他ともに大切にできる自他肯定力、課題に向かって最後まで粘り強く取り組む課題解決力、心と体を鍛え自ら行動する実践力の育成を目指し、次の目標を設定し、指導の徹底を図ります。

◇ あ…明るい子
 ◇ い…命をだいじにする子
 ◇ さ…最後までやりぬく子
 ◇ つ…強い心と体をもつ子
 ◇ (合言葉・・・「あ・い・さ・つ」)

学力向上ブランドデザイン

- ・個別最適な学びの充実を目指した授業展開を行い、「できた」「わかった」の体験を通して、知識・技能の定着を図ります。
- ・ペアやグループでの話し合い活動を意図的に設定し、意見の交流を通して、協働的な学びの充実を図ります。
- ・学習の見通しをもたせて活動し、学んだことを振り返らせることで、学習意欲の向上を図ります。
- ・加配された教員を活用しながら、高学年における教科担任制を推進し、専門性の高い教科指導を充実します。
- ・問題解決的な学習の実施を通して、主体的に学ぶ態度を養います。

特色ある教育活動

- ・通常の学級と特別支援学級との交流、異学年の縦割り班活動等を推進し、共に学び共に生きる態度を育みます。
- ・「かつしか郷土かるた」や「百人一首」、花菖蒲の栽培活動等を通して、郷土愛を育みます。
- ・町探検、商店街見学、福祉施設訪問、幼稚園や保育園との交流、防災学習等、地域の人材、施設、文化等を活用した豊かな教育活動を進めます。
- ・和太鼓クラブ等の活動の成果を、地域行事等で発表します。

学校からのメッセージ

◎目指す学校像 「笑顔があふれる学校 二上小学校」

○楽しい学校・・・よく分かる授業や、児童同士の関わりを大切にした学校生活の工夫をします。

○互いに認め合い磨き合える学校・・・人権を尊重し自己肯定感や有用感、所属意識を育成します。

○信頼できる学校・・・保護者や地域の期待や思いに応えて、安心して任せただけの学校を目指します。

◎学校、家庭、地域で協力して、あいさつで心をつなぐ「かつしかっ子」を育てます。



小松南 小学校



小学校

所在地 葛飾区新小岩2-25-1
 電話 03(3654)0101
 F A X 03(5607)0751
 交通 JR総武線新小岩駅徒歩7分
 開校年月日 平成13年4月1日
 校長 杉田 綾美(令和6年4月1日現在)

隣接する小学校

二上小学校 松上小学校 上小松小学校

児童数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	3	3	3	3	3	2	17
児童数	71	78	75	76	78	78	456

教育目標

「心のふるさと、共育・協働の小松南小学校」

児童の「心のふるさと」として、地域・学校を誇りに思う気持ちを醸成するために、教職員の協働、地域・保護者とのパートナーシップのもと「共育」を生み出す学校創りを目指しています。

- よく考える子…自ら学び、自分の考えをしっかりともち、問題を解決する能力をもった子
- 思いやりのある子…豊かな心と感性をもち、他者の気持ちに思いを寄せられる子
- たくましい子…自らの健康保持、体力向上に努める子

学力向上グランドデザイン

- 問題解決的な学習を基本に、主体的対話的で深い学びを実現します。
- 目的を明確にした「対話」を行い、協働的な学びを充実させます。
- タブレット端末を活用した個別最適化学習を進め、基礎基本を定着させます。
- 授業で考える楽しさを引き出す家庭学習に取り組み、自学する力を高めます。
- ICTを効果的に活用した分かりやすい授業を行います。
- 「チャレンジ教室」や「放課後学習教室」を開催し、基礎・基本の内容の確実な定着を図ります。

特色ある教育活動

- 学校 2020 レガシー「ボランティアマインド」「障害理解」「豊かな国際感覚」を重点に地域参画・地域貢献する資質を育てます。
- 考え、議論する道徳の授業を工夫し、自分の生き方を見つめ、考える児童を育てます。
- カリキュラム・マネジメントの視点で、全教育活動を通して行う道徳教育を充実させます。
- なかよし班活動や学校行事を通して、異学年交流を充実させ、温かい人間関係を築きます。
- 手話体験、聴覚・視覚障害者理解学習、高齢者体験などの福祉教育を全学年で行います。
- 「荒川クリーンエイド」「エコ学習」等、学年に応じた環境学習を行います。

学校からのメッセージ

児童が、思いやりをもち、互いを認め合う温かい人間関係を基盤に、学校や地域への愛着を深め、自己の成長を実感できる教育を目指しています。今年度も以下の「2つの重点取り組み」を掲げ、本校の教育活動の充実を図ってまいります。

重点取組 1 令和6年度 校内研究

研究主題

「自分の思いや考えをもち、深める児童の育成 - 生活科・社会科における問題解決的な学習を通して - 」

○地域を学習材に児童の「問い」を引き出し、主体的な学びを実現する「小松南スタイル」の授業を構築します！

重点取組 2 小松南わが町プロジェクト

3年「新小岩はかせになろう」4年「新小岩プロジェクト」5年「小松南SDGsプロジェクト」6年「防災フェスタ」「町の未来を描こう」

○地域を学習材としたSDGsの取組を通年でを行い、環境保全・防災を視점에町の未来について考え、実行します！



高砂小学校



所在地 葛飾区高砂3-30-1
 電話 03(3658)8231~2
 F A X 03(5694)4099
 交通 京成線高砂駅徒歩8分
 開校年月日 昭和7年9月29日
 校長 齊藤 尊久(令和6年4月1日現在)

隣接する小学校

葛飾小学校 奥戸小学校 住吉小学校
 鎌倉小学校 青戸小学校 細田小学校

児童数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	特別支援学級	合計
学級数	3	3	3	3	3	2	2	19
児童数	99	107	85	75	80	70	11	527

教育目標

小中一貫教育を推進する中で、自らの生き方を意思決定できる子を育てます。

高砂五自 (自発能動・自主自改・自調自学・自律自制・自己実現)

◎かがやく子 (将来設計能力・意思決定能力)

自ら課題をもち、考え、判断したことを実践し、自分の役割を意識し、自ら高めていく子の育成

◎ひびきあう子 (人間関係形成能力・情報活用能力)

思いやりの心をもち、他者との関わりを深め、今もっている力を生かし、高め合う子の育成

学力向上ブランドデザイン

- ・「一人学びの場」「学び合いの場」を効果的に設定し、「考えをもち」「広げる」「深める」「再考する」などの思考の過程を重視した学びを展開しています。
- ・タブレット端末を活用し、友達の考えをはじめとする情報の収集、整理・分析、発信を通して学びの質を向上させています。学習支援ソフト「ミライシード」「Google Classroom」等を活用し、個々の学習課題に即した学習に取り組んだり、協働的な学習を充実させたりしています。
- ・教員の授業力向上を目指し、校内研究や研修を充実させています。

特色ある教育活動

- ・「本物に触れる活動」を展開しています。3年生の地域の商店街でのお店体験や、一流の芸術家やスポーツ選手から直接指導を受けることなどを通して感性を磨き、感動体験から将来への夢を育みます。
- ・新潟県五泉市との交流による鮭の飼育、5年生によるメダカの飼育等を通して、生命尊重教育を行っています。
- ・小中一貫教育の取組の「中学校との交流活動」を通して、お互いに学びあい協力し合う態度を育てます。
- ・自分の暮らす地域や国を理解し、誇りをもち、様々な方法で表現することができることを目指す学習のひとつとして、6年生が中学1年生とともに「日本の伝統文化・武道体験」を行っています。

学校からのメッセージ

- ・葛飾区で唯一の校舎一体型の小中一貫教育校です。上級生には、「学校のため」「下級生のため」に真剣に取り組もうとする姿勢と、「他者から必要とされている」という意識が高まります。学習したことを下級生のために生かす機会も増えるため、主体性や協調性、他者のために行動する実践力が育ちます。下級生には上級生への強いあこがれを抱かせ、近い将来の「なりたい自分像」をもたせることができます。上級生の姿を見て、何事にも意欲的に取り組む姿勢が育まれるでしょう。最大で「9年の差」が生まれることが本学園の強みです。
- ・体力向上：体育科学習の充実、「コーディネーショントレーニング」を取り入れたり、「高砂パワーアップ」の時間に様々な運動経験をしたりすることで、運動感覚を磨きます。
- ・小中一貫教育校としての取組：高学年一部教科担任制、9年間の学習指導計画「シラバス」や、達成課題を示した「ミニマム」を作成しています。小中9年間の連続性と系統性をもった「けやき学園授業スタイル」等を通し、中学校の学習へスムーズにつなげていくことができます。
- ・令和6年6月に完成した全ての施設を有効に活用した教育活動を進めていきます。



新宿小学校



小学校

所在地 葛飾区新宿2-26-1

電話 03(3607)0369

FAX 03(5699)1364

交通 JR常磐線亀有駅徒歩15分

開校年月日 明治6年11月1日

校長 田原 徹(令和6年4月1日現在)

隣接する小学校

住	吉小学校	亀	青小学校	末	広小学校
青	戸小学校	柴	原小学校	東	金町小学校
飯	塚小学校				

児童数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	2	3	2	2	2	2	13
児童数	50	73	48	57	54	47	329

教育目標

これからの持続可能な社会に向けて、人と社会、自然等と協調しながら、たくましく生きていくための資質・能力を育成する。

- 思いやりのある子 (豊かな心とコミュニケーション)
- ◎考える子 (自ら学び深く考える)【重点】
- やりぬく子 (健康な心と体)

令和6年度は特に「考える子」の育成を重点にし、問題解決的な学習スタイルを定着させるとともに、学校・保護者・地域で連携し、一人一人を大切に教育を充実させる。

学力向上ブランドデザイン

①知識・技能の定着

- ・少人数指導、ドリルタイムを充実させ、できるまで指導を繰り返し、全児童の基礎学力の定着を図る。
- ・ドリルパーク等、タブレット端末を活用し、個々の学習課題にあった学習に取り組む。
- ・学習調査やワークテスト等を活用して児童のつまづきを把握し、克服させる指導を行う。

②協働的な学びの充実

- ・「学び合い」を重視し、教師は子供と子供の対話をつなげる。
- ・ペアやグループで協働し学び合う学習活動を行う。
- ・思考ツールやタブレット端末を活用し、自分の考えや友達の考えを比較、分類、整理、関連付けて学びを深める。
- ・「話し方・聴き方ステップシート」の活用を図る。

③学習意欲の向上

- ・児童に毎時間の授業のねらいを提示し、自ら考えて発言したり、互いに学び合ったりする主体的な学習活動を展開する。
- ・めあてを達成するために問題解決の方法を個人やグループで考えさせる。
- ・授業で身に付けたことを児童自らがまとめるなど、授業の振り返り活動を行う。

④学習環境の整備

- ・学び方の基礎・基本が身に付くよう「かつしかっ子学習スタイル」を徹底して取り組む。
- ・「葛飾教師の授業スタンダード」をもとに、各自が授業改善に取り組む。
- ・学習規律とリレーションを大切に、互いに認め合い、高め合う学級づくりを行う。

特色ある教育活動

①我が国の言語文化に親しむ態度を育て、豊かな言語感覚を培うために

- ・日本の伝統・文化教育を推進するための活動
- ・「百人一首」、「落語」、「俳句」、「かつしか郷土かるた」、「箏体験」の活動

②子供の学習意欲を向上させるために

- ・「環境学習(ヤゴ、さけ)」、「新宿ねぎ収穫体験」などの実施

③読む力、書く力をのばすために

- ・「読書タイム」、「読み聞かせ」、「必読書読破」、「漢字チャレンジテスト」によるステップ学習

④体力を向上させるために

- ・「外遊び」の励行、「体育授業」の改善、コーディネーショントレーニング、なわとびカードの活用

学校からのメッセージ

「元気で明るく楽しい学校、一人一人の子供が学びたくなる学校」

一人一人の子供を大切に、子供のよさを伸ばし、可能性を広げる教育を進めます。

- 確かな学力の定着を目指し、「わかる」「できる」ようになったことが実感できる学習を進めます。
- 規律が守られ、お互いを尊重し合える学級づくりを進めます。
- 「学びた」を定着させます。
- 責任をもたせ、協力し合えるようにします。
- 進んで運動に親ませ、体力の向上を進めます。
- 礼儀正しく、気持ちの良いあいさつができるようにします。
- 一人一人に応じた丁寧な指導をします。

新宿小の子供たちのために教職員が一丸となり、教育活動に取り組めます。



住吉小学校



所在地 葛飾区高砂8-14-1
 電話 03(3607)2349
 F A X 03(5699)1355
 交通 京成線高砂駅徒歩6分
 開校年月日 昭和10年10月21日
 校長 工藤 洋巳(令和6年4月1日現在)

隣接する小学校

高砂小学校	新宿小学校	柴又小学校
鎌倉小学校	青戸小学校	北野小学校
柴原小学校		

児童数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	3	3	3	3	3	2	17
児童数	78	84	80	88	74	66	470

教育目標

人権尊重の精神に徹するとともに、「すみよし・なかよし・げんきよし」の合言葉のもと、地域を愛し、世界の人々と共に生きることができる子供の育成を目指します。

- ・元気な子・・・自他の生命を尊び、健康安全に留意し、個性を伸ばし明るく豊かに生活する。
- ・考える子・・・自主的・創造的に学習に取り組み、生涯にわたり進んで学び、行動する。
- ・助け合う子・・・互いの人格を尊重し、思いやりと勤労や奉仕の精神をもち、社会の一員として生活する。

学力向上ブランドデザイン

- ①算数科では、全学年を習熟度に応じたクラスに分けての習熟度別指導を行っています。
- ②1時間の学習のねらいを明確にし、児童が自ら学習する問題解決型の学習を展開しています。学習支援として1・2年生を中心に学力支援員を配置し、授業の充実を図っています。
- ③本年度は昨年度の国語、研究主題「主体的で、対話的な深い学び」の研究も基にし、特別活動の研究授業をとおして、話し合いの内容を深め、学級的全児童が合意形成できるような授業を研究します。

特色ある教育活動

- ①学校農園を活用した生産活動を通して、収穫の喜びや生命尊重の精神や畏敬の念を育むとともに認め合い、助け合うことの大切さを味わわせ、勤労や奉仕の心を育てます。
- ②区内小学校で唯一の弱視学級や特別支援教室「うめのみ」、近隣の北住吉幼稚園をはじめとする幼稚園や保育園、また中学校との連携を深めて『共に生きる力』の基礎を培います。
- ③学習センターを設置し、児童が自ら学ぶ学習センターとしての活用を図っていきます。また、ボランティアによる『読み聞かせ活動』や読書を通し、豊かな心を育てています。
- ④いじめの未然防止のため、児童の自発的ないじめ防止活動（SIBT 住吉いじめ防衛隊）を行い、楽しく、そして安心安全に学習できる環境づくりに努めていきます。
- ⑤学校地域応援団と協働した体験活動を行い、社会性と奉仕の心を育てます。

学校からのメッセージ

「みんなで育ちあう 住吉小学校」 ～家庭・地域とともに～

”すみよし なかよし げんきよし”

子供たちはもちろん、教職員・保護者そして地域の皆様がこのキャッチフレーズのように教育活動を行っています。

そのために

- 1 子供を大切にします。
- 2 魅力のある教職員になります。
- 3 家庭や地域が誇れる学校にします。

◎子供たちからのメッセージ

「住吉小学校は明るく楽しい学校です。先生方が熱心で、授業が大変分かりやすく、楽しい学校生活を送っています。」



亀青小学校



所在地 葛飾区青戸8-17-1
 電話 03(3601)8255
 F A X 03(3838)5760
 交通 JR常磐線亀有駅徒歩13分
 開校年月日 明治5年9月1日
 校長 渡邊 浩(令和6年4月1日現在)

隣接する小学校

新宿小学校 道上小学校 青戸小学校
 中之台小学校 白鳥小学校 中青戸小学校

児童数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	特別支援学級	合計
学級数	2	3	3	3	3	2	5	21
児童数	70	73	75	73	77	59	35	462

教育目標

「なかまとともに育てよう」
笑顔 元気 思いやり

学力向上ブランドデザイン

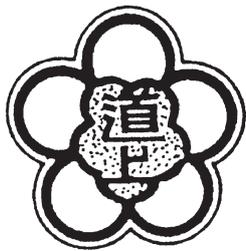
- できた喜び、分かった嬉しさを感じることでできる問題解決型授業を常に創造します。
- 指導と評価の一体化、形成的評価を重視して、誰一人取り残さない指導にあたります。
- 総合的な学習の時間を中心に主体的・対話的で深い学びをすすめるため、指導計画に基づいたPDCAサイクルを活性化させます。
- タブレット端末など、ICT機器の活用や算数科の校内研究を推進し、論理的思考力を育成します。
- 通常の授業の中で、学習指導補助員を適切に配置し、学習に対して困難さやつまづきを感じている児童に寄り添いながら、個別の支援を行い、学力と学習規律の定着を図ります。
- 1年生から算数科では、習熟度別指導担当教員を配置し、個に応じた指導を充実させるため、スモールステップで段階的にクリアしていけるよう指導します。
- 亀青プロジェクトⅠ、Ⅱ(OJTプロジェクト)を活性化させ、教師相互の授業力を向上させます。
- 理科支援員：科学的思考力の向上と自然に対する関心を高めることを目的に、理科授業の準備、授業中の実験補助などを担う助手を配置することで、授業の質を高めます。
- 司書担当教諭、学校司書を中心に読み聞かせ活動も進めながら、読書活動が一層充実するように努めます。

特色ある教育活動

- ESDモデル校として、学校園やビオトープの整備、ベルマーク活動など、体験的なESDを推進します。
- 緑と花に囲まれ、整然と整備された学校環境作りに努めます。グリーンアドバイザーの専門的な指導なども受け「グリーン委員会」の児童・保護者を中心に校内・校外の緑化に努めます。
- 異年齢で構成する「かめっこ班」活動を中心に、円滑なコミュニケーション能力の育成に努めます。特別支援学級設置校としてのメリットを生かし、「共に学び、共に育つ」人づくりを推進します。
- 特別支援学級「なかよし」、特別支援教室「ひまわり」と連携し、教職員の協働体制を確立することで、児童の自己肯定感や思いやりのある心を育みます。

学校からのメッセージ

- 本校は創立150年を超える区内で最も歴史と伝統のある学校です。数世代にわたって本校の卒業生であられる家庭も多く、地域の方々に多大なご支援・ご協力をいただいています。
- 「笑顔・元気・思いやり」にあふれる学校・社会を持続可能にするための教育活動を追究していきます。
- 「明治から未来へ」、SDGs達成に貢献できる人材を教育活動をとおして育成します。
- 学校・保護者・地域が三位一体となり、「チーム亀青・亀青家族」として教育活動を進めてまいります。
- 本校では、教育活動をしっかりと評価しております。保護者アンケートの結果も踏まえながら、成果と課題を明確に示し、学校評議員や関係者の方々とも改善策を協議するなど、開かれた学校づくりを推進しております。



道上小学校



所在地 葛飾区亀有4-35-1
 電話 03(3601)8833
 F A X 03(3838)5743
 交通 JR常磐線亀有駅徒歩5分
 開校年月日 昭和23年6月1日
 校長 藤田 健(令和6年4月1日現在)

隣接する小学校

上千葉小学校 亀 青小学校 中之台小学校
 白鳥小学校 西亀有小学校

児童数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	3	3	3	3	3	3	18
児童数	96	91	100	92	99	98	576

教育目標

- やさしい子・・・思いやりがあり、互いに認め合い高め合う子
- 考える子・・・自らすすんで学び、創意工夫し、正しく判断できる子
- たくましい子・・・根気強く、最後までやりぬき、元気に遊ぶ子

学力向上ブランドデザイン

- ◎ **知識・技能の定着**
 - ・年間60回以上の道上タイムを活用し、学習内容の定着を個別に行う。
 - ・毎時間学習のまとめと振り返りを行い、次時の学習につなげる。
 - ・タブレットを活用して、個々の学習課題に応じた内容に取り組む。
- ◎ **協働的な学びの充実**
 - ・ペアやトリオ、グループ学習など、伝え合う場面や検討する場面を取り入れる。
 - ・タブレットを活用し、友達の考えに触れる機会を増やし、学びを深める。
 - ・発表したり、まとめたりする活動を多く取り入れる。
- ◎ **学習意欲の向上**
 - ・学びに向かう力につなげるよう、振り返り活動を重視する。
 - ・タブレットを活用した家庭学習を行い、学習の幅を広げる。
 - ・6年生においては、中学校との連携を行い、家庭学習の連続性に取り組む。

特色ある教育活動

- ◎ **ふるさと亀有学習**
 - ・地域にある学習材や外部機関、外部講師、学校地域応援団の地域人材を取り入れた学習を進め、地域を愛する心情を育てます。
 - ・地域で踊りつがれている「亀有音頭」を学び、学校行事や地域行事で披露するなど、地域社会への発展に寄与します。
- ◎ **金管バンドクラブ**
 - ・3年生以上の希望者で編成され、亀有まつり等の地域行事で発表しています。
 - ・朝や放課後、長期休業中の練習で演奏技術を磨いています。外部から専門の講師も招き、より質の高い演奏を目指しています。
- ◎ **持続可能な社会 (SDG s) への取り組み**
 - ・地域や世界の環境問題を捉え、具体的な対策を実践する学習を通し、持続可能な社会を形成するための素地を養います。

学校からのメッセージ

笑顔と感動いっぱいの上小学校

子供も教職員も保護者も地域も、みんなが笑顔になれる学校を目指しています！！

- ◎ 「心づくり」「知づくり」「体づくり」「組織づくり」「地域・家庭連携づくり」の基本方針のもと笑顔と感動いっぱいの学校を創ります。
- ◎ 令和7年4月より、新校舎での学校運営が始まります。令和8年8月に校庭整備完了予定です。近隣小中学校の校庭での体育科の学習の充実や地域の温水プールの活用を通して、体力・泳力の向上を図ります。
- ◎ 地域や保護者の方々の学校に寄せる温かい心遣いや協力も本校の強い支えです。学校地域応援団の方が、校外学習に同行し安全を見守ったり、学習のお手伝いをしたりしています。



金町小学校



所在地 葛飾区金町3-44-1

電話 03(3607)0354

FAX 03(5699)1284

交通 JR常磐線金町駅徒歩10分
京成線金町駅徒歩9分

開校年月日 明治7年5月25日

校長 伊藤 香織(令和6年4月1日現在)

隣接する小学校

末広小学校 柴又小学校 半田小学校
北野小学校 柴原小学校 東金町小学校

児童数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	2	2	2	2	2	2	12
児童数	61	41	67	55	59	60	343

教育目標

持続可能な社会に向けて人と社会、自然等と協調しながら、心身共に健康で主体性のある子供の育成を目指します。

- 努力する子** 生涯にわたって学び続け、向上心をもって最後まで頑張り抜く子
- 健康な子** 生涯を通じて、豊かな生活の基盤となる健康な心と体の維持向上を目指す子
- 考える子** 自らすすんで問題を解決し、創造的に表現できる子
- 助け合う子** 人権尊重の精神、社会的・国際的に貢献する精神を養い、心優しく、他と協働する子

学力向上ブランドデザイン

- 主体的に学習に取り組む児童の育成
- 互いのよさを認め、学び合う児童の育成
- 【知識・技能の定着】**・めあての明確化、確実な振り返り、まとめの実施 ・タブレット端末の活用 ・体験的な活動
- 【協働的な学びの充実】**・ペアワーク、グループワークの実施 ・ICTを活用した学び交流
- 【学習意欲の向上】**・問いや学習課題の工夫 ・児童同士の認め合いの場の設定 ・振り返りと次の学習につながる工夫
- 【学習環境の整備】**・「かつしかっ子学習スタイル」の確実な定着 ・児童の自尊感情や自己肯定感を高める取組
・ユニバーサルデザインの視点に基づく教室環境

特色ある教育活動

- ◎「朝のジョギング」「金町ギネス」などの取組を通して、児童の生活習慣づくりと体力・運動能力の向上を図ります。
- ◎江戸川、第二校庭の芝生広場、サケの稚魚飼育・イネの栽培、江戸川の自然から学ぶ川の学習など地域の環境を生かした自然とふれあう体験などを行い、環境学習を通して自然環境を大切にすることを育てます。
- ◎地域の人から学ぶ華道や茶道の室町文化体験、金町音頭、米作り、葛西ばやしでは、体験的な活動を通じた主体的な学習を行います。
- ◎お世話になっている方々に感謝の気持ちを表すために、「ありがとう集会」を行います。
- ◎管楽器クラブの日常的な活動により音楽のよさや文化を学校の内外に広めます。

学校からのメッセージ

- ◎本校は創立150周年を迎えました。歴史と伝統を尊重するとともに、児童たちを中心に教職員、保護者・地域が協働した教育活動を展開し、一人一人が大切にされ、笑顔で生き生きと学ぶことができる学校づくりを目指します。
- ◎本校では、児童の元気なあいさつとジョギングタイムから一日の学校生活が始まります。そして、児童は落ち着いて学習に取り組んでいます。
- ◎保護者による「読み聞かせ」や「朝読書」「葛飾中央図書館等との連携」により読書活動の充実に努めています。
- ◎教科の学習と学校生活を通して、児童・教職員の人権意識を高めるため「人権教育」の充実に取り組んでいます。「人権の詩の視写」「人権標語」「人権カレンダー」に継続的に取り組んでいます。
- ◎学校地域応援団活動を充実させ、地域との連携を深めた学習を取り入れます。
- ◎ユニバーサルデザインを導入した教育環境、児童が学習に集中できる教室環境を整えています。
- ◎全教師は、児童の学力向上に向け、真に楽しい授業を求め、教材研究を大切にしています。
- ◎遠足や集会等では異学年グループでの交流活動を大切にしています。



末広小学校



所在地 葛飾区金町4-21-1

電話 03(3607)2864

FAX 03(5699)1337

交通 JR常磐線金町駅徒歩9分
京成線金町駅徒歩8分

開校年月日 昭和9年12月1日

校長 松本 清史(令和6年4月1日現在)

隣接する小学校

新宿小学校 金町小学校 柴原小学校
東金町小学校 原田小学校

児童数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	2	2	2	2	2	2	12
児童数	53	60	63	63	62	65	366

教育目標

- 『心豊かでたくましく 自ら生きぬく子』 子供が楽しく笑顔で生活する基礎・基本「確かな学力・健康な心と体」
- ・たくましい子 心身ともに健康で、元気に前向きな気持ちで、意識を高く、あきらめずに、たくましく生きぬく
 - ・思いやりのある子 自分も友達も家族も他者を大切にし、正しい人権感覚をもち、豊かな人間関係を築く
 - ・よく考える子 自ら進んで学び、友達と学び合い、高め合う、主体的に判断し、今何をするべきか考えて行動
 - ・はたらく子 労を惜しまず、最後までやりとげ、自分のできることから進んで働く

学力向上ブランドデザイン

【重点目標】

- 「葛飾教師の授業スタンダード」を確実に実践するとともに、振り返りを重視する。
- 基礎・基本を確実に習得させ、自ら学ぶ児童を育成する。
- 「できる」「わかる」活動を充実させ、「楽しい」授業を展開する。

【知識・技能の定着】

- ・地域と連携し、課外の時間に補充学習を行う。
- ・「振り返り」を重視し、メタ認知を通して学びに向かう力を向上させる。

【協動的な学びの充実】

- ・発表や話し合いの際にタブレット端末による協働学習ソフトを積極的に活用し、考えを深めたり広げたりできるようにする。
- ・「ひとみ学習(一人で→友達と→みんなで)」という協動的な学習スタイルを定着させ、共に学ぶよさや楽しさを味わわせる。

【学習意欲の向上】

- ・「～したい」と思わせる発問や教材を工夫し、児童の学習意欲の向上につなげる。
- ・「振り返り」を称賛し、次時の学習に肯定的につなげられるようにする。

【学習環境の整備】

- ・「かつしかっ子学習スタイル」の徹底を図り、学び方の基礎・基本を定着させる。

特色ある教育活動

「すなおな えがお ひろがる 末広小学校」 協働する学校 ― チーム末広 ―

子供の笑顔のために、家庭・地域・学校が協働して、みんなが笑顔になる学校に。地域人材の学習支援・活動支援。
みんなが育ち合う、認め、励まし、勇気づけ、自己肯定感・自己有用感・自尊感情を高め、自信と誇りあふれる人づくり。
・かつしか郷土かるた(連続上位入賞)・米作り・茶道体験・劇団員による表現力向上講座・和太鼓演奏者・読み語り等
☆地域と協働し、子供に自信をもたせ、愛校心・郷土愛の育成。(和太鼓・金管合奏の出張演奏)
☆フィールドワーク(PTA)・親子行事(PTA おやじの会)・家庭と連携・協働した体験学習の実施。

学校からのメッセージ

- すべての教育活動の根幹に「感謝」を置き、毎日通ってきてくれるお子さんたちに感謝、毎日送り出してくださる保護者の方々に感謝、温かく見守り、支えてくださっている地域の方々に感謝、共に働く同僚に感謝の気持ちをもち続けます。
- 「A(当たり前のこと) B(馬鹿にしないで) C(ちゃんと) D(できる人)になろう」を合言葉に、「学校は自分をよりよくする場」という意識をもって過ごせるようにしています。
- 目指す学校像「学んでよかった学校」・「学ばせてよかった学校」・「地域の自慢の学校」・「教職員の誇りの学校」



柴又小学校



所在地 葛飾区柴又4-30-1
 電話 03(3658)5167
 F A X 03(5694)4084
 交通 北総線新柴又駅徒歩3分
 京成線柴又駅徒歩10分
 開校年月日 昭和14年10月2日
 校長 宮本 美津子(令和6年4月1日現在)

隣接する小学校

住 吉小学校 金町小学校 鎌倉小学校
 北野小学校 東柴又小学校

児童数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	特別支援学級	合計
学級数	2	2	2	2	2	2	4	16
児童数	58	46	46	58	46	52	26	332

教育目標

《きらきら わくわく にこにこ》

- ◇ ○明るく元気な子
- ◇ ○よく聴き考え表現する子
- ◇ ○思いやりのある子

◇ 本校は、児童に自信と勇気を与え、児童の希望や夢を育む教育を行っています。そのために、児童一人一人の輝き・感性を大切にしながら、人権尊重の精神を基盤として国家及び国際社会の形成者としての自覚と連帯意識をもち、新しい時代をたくましく生き抜くことのできる児童を育成することを目標にしています。

学力向上ブランドデザイン

- 1人1台タブレット端末の活用・・・10年とその先の社会の在り方を見据えながら、今学校で育てるべき「子どもたちの姿」の実現に向けた授業改善を、一人1台タブレット端末の効果的活用を進めながら図っていきます。
- 校内研究・研修の充実・・・全教員で取り組む校内研究「国語科 研究主題『自分の思いや考えを表現する力を育む』」を通して、全校で共通した指導を行い、児童の表現力（聞く力・話す力・発表する力）の育成を推進します。

特色ある教育活動

- 上越市浦川原区の小学校との交流・・・戦争中学童疎開地であった浦川原村立（現在は、上越市浦川原区）の小学校と交流を行っています。毎年、4年生は夏休みに浦川原に一泊し、ショートホームステイ等、都会では味わえない貴重な体験をしています。(今年度も宿泊交流は中止し、オンラインでの交流となります。)
- 鼓笛隊・・・6年生全員が参加します。春はフロリズ通りフェスティバル、夏は寅さんまつりのパレードに参加します。また、毎週の朝会での行進時、体育発表会などで演奏しています。
- 柴又地域体験・・・地域の方々をお招きした授業や、地域を題材にした授業を体験しています。
- たてわり活動・・・学年の枠を外した教育を推進しています。たてわり班活動では6年生を中心に遊びを考え様々な学年が全員楽しめるように企画します。
- 特別支援学級（さくら）と通常学級との交流活動・・・社会科見学、体育発表会などでは年間を通して行い、各教科、給食の時間などでも交流しています。

学校からのメッセージ

本校は昭和14年10月に柴又尋常小学校として開校し、今年度で開校85周年となりました。ゆったり流れる江戸川、帝釈天の参道、人情あふれる町柴又が学区です。開校以来豊かな自然と心温かい地域の皆様に見守られてきました。現在16学級（うち特別支援学級4学級）の中規模校です。本校を、学校地域応援団（あいさつ運動、読み聞かせボランティア、校庭花壇の植栽等）、PTAが教育活動を支えてくださっています。わくわくチャレンジ広場の指導でも地域の方々にお世話になっています。柴又ならではの体験学習では、たくさんの地域の方々がゲストティーチャーとして子供たちの豊かな体験活動を支援してくださっています。



鎌倉小学校



所在地 葛飾区鎌倉4-24-1
 電話 03(3650)0326
 F A X 03(5694)4069
 交通 北総線新柴又駅南口徒歩8分
 京成線小岩駅北口徒歩8分
 開校年月日 昭和27年11月1日
 校長 日向 須真子(令和6年4月1日現在)

隣接する小学校

高砂小学校 住吉小学校 柴又小学校
 東柴又小学校 細田小学校

児童数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	2	2	2	2	2	2	12
児童数	45	42	55	45	62	58	307

教育目標

めざす児童像 ○自分で考え、自分で判断し、自分から行動して自らを高める子供 (自立)
 ○友達と協力したり共同したりして、ともに成長できる子供 (共生)

学校教育目標 「よく遊び よく学べ」

- 1 進んで学ぶ子…生きていく上で必要な、確かな学力を身に付ける子 自分で考える子
- 2 思いやりのある子…自己肯定感をもち、自他敬愛の豊かな心をもつ子
- 3 健康な子…心身ともに健康で安全な生活を送るために必要な力を備えた子

学力向上ブランドデザイン

- 1 主体的・対話的で深い学びの授業を目指し、全教員が研究授業を行い授業力向上を目指します。
- 2 自学自習の習慣にむけ、児童が家庭学習計画を立て、担任は進捗状況と定着度を確認します。
- 3 折り紙を朝学習に取り入れ、児童の指先の動きの向上や空間認識力の育成をしています。
- 4 週3回の放課後補充指導を全学級が行い、担任との少人数指導で基礎学力の定着を図ります。
- 5 ICT機器の効果的な活用と、OUTPUTを重視した授業を行い、児童の意欲を高めています。

特色ある教育活動

- 1 50年以上の伝統を誇る地域の交通安全パレードに参加し、地域とのつながりと誇りを育てます。
- 2 長年行われている「きょうだいグループ活動」を継続して行い、上学年は下学年のために、下学年は上学年をお手本に、主体性や協調性、他者のためにすすんで働く豊かな情操を育てます。
- 3 区内でも広い学級園や自然を生かし、循環型の環境学習や体験学習に全学年が取り組み、SDGsについての理解を深める探究的学習を進めています。
- 4 スクールカウンセラーによる4・5・6年生児童との全員面接を実施し、心の安定といじめの早期発見と不登校の未然防止に努めています。
- 5 保護者お手伝いによる週1回の「読み聞かせ」を全学年で行い、読書好きの児童を育てます。

学校からのメッセージ

「輝け 鎌倉のよい子」(活力があふれ、一人一人が輝く学校・・・よく遊び よく学べ)

鎌倉小は、鎌倉地域に一つの学校です。地域の方は、学校の活動や児童の様子を温かく見守ってくださっています。学校の周囲は住宅地ですが緑が多く落ち着いた雰囲気です。児童は、素直で明るい子が多いです。給食も大変おいしく、無理はさせませんが、残菜はとても少ないです。教育活動への地域協力者も多く、3年生の鎌倉の歴史の学習、6年生のジャガイモの栽培、全学年のソフトボール投げの指導など協力があります。

本校は、「自立」と「共生」の理念のもと、中身がぎっしり詰まった子の育成を目指しています。

そのために、

- 1 楽しく明るい元気な学校
- 2 夢と希望を抱く学校
- 3 地域の誇りとなる学校
- 4 安心・安全で特色のある学校

を目指し、全教職員が一丸となって、児童の成長を願って教育活動に取り組みます。



水元小学校



所在地 葛飾区水元4-21-1
 電話 03(3607)0201
 F A X 03(5699)1465
 交通 JR常磐線金町駅より京成バス戸ヶ崎
 操車場行き「水元小学校」下車徒歩1分
 開校年月日 明治40年10月1日
 校長 佐々田 俊介(令和6年4月1日現在)

隣接する小学校

飯塚小学校 花の木小学校 幸田小学校
 東水元小学校

児童数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	特別支援 学級	合計
学級数	4	3	4	3	3	3	4	24
児童数	112	100	113	102	99	108	32	666

教育目標

これからの、持続可能な社会に向けて、人と社会、自然等と協調しながら、たくましく生きていくための資質・能力を育成します。

- よく考えるこども (問題解決力)
 学ぶ意欲をもち、確かな学力を身に付け、主体的に行動できる児童を育成します。
- たくましいこども (実践力)
 困難に負けない強い心をもち、体力を養い、健康で活力ある生活を送ることができる児童を育成します。
- 心豊かなこども (人間関係形成力)
 明るく素直な心と規範意識をもち、生命を尊び、自他のよさを尊重して高め合える人間性・社会性豊かな児童を育成します。

学力向上ブランドデザイン

【重点目標】

- 学びに向かう力を育む・学習意欲の向上・学習習慣の定着・確かな学力の定着を目指します。
- 「かつしかっ子学習スタイル」の定着に向けた取組を保護者へ働きかけ、家庭と協力して学習規律と学習習慣の確立を目指します。

【授業改善の推進による授業の充実】

- 「知識・技能の定着」 スモールステップによる指導の下「できた」「わかった」という達成感を味わせませす。
- 「協働的な学びの充実」 ペアワークやグループワーク、話し合い活動など、言語活動を重視した学び合いの授業を展開します。
- 「学習意欲の向上」 大型提示装置やタブレット端末を活用し、導入を工夫して児童の興味・関心をもたせ、学びに向かう力を高めます。

特色ある教育活動

「水元のよさを地域の人とともに～花いっぱい 笑顔いっぱい 水元小学校～」をスローガンに、児童の植物の栽培活動を学校地域応援団コーディネーターと連携して推進していきます。

地域にある学校外温水プールを活用し、インストラクターの指導補助を受けて泳力を高め、体力の保持増進を図る。地域体育施設や水元公園を計画的に活用し、子供たちの運動習慣や情緒の安定が図れるようにしていきます。

学校からのメッセージ

○保護者・地域に信頼され教育目標の実現に取り組む学校

最優先は、生命・人権・安全・健康。そして、大人も子供も当たり前のことを、当たり前に行います。
 「あいさつ運動」「早寝・早起き、朝ごはん」運動等の取組を通し、基本的な生活習慣の確立を図ります。

○目指す児童像

学習意欲の向上と学習習慣の定着を図り、学びに向かう力を育みます。
 「かつしかっ子体力アッププログラム」に主体的に取り組むようにし、体力の向上を目指します。
 かつしかっ子宣言「あいさつで心をつなぎます。」にすすんで取り組みます。

○目指す教師像

全教職員が学校経営方針を理解し「水元小学校」の教員としての意識をもって協働し、組織的に課題解決に取り組みます。



こすげ 小学校



所在地 葛飾区小菅3-8-1
 電話 03(3602)6271
 F A X 03(3838)5761
 交通 東京メトロ千代田線綾瀬駅徒歩10分
 京成線堀切菖蒲園駅徒歩12分
 開校年月日 平成13年4月1日
 校長 土井 るみ(令和6年4月1日現在)

隣接する小学校

南綾瀬小学校 堀切小学校 西小菅小学校
 東綾瀬小学校 西亀有小学校

児童数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	特別支援学級	合計
学級数	2	2	2	2	2	2	4	16
児童数	53	41	45	65	57	51	26	338

教育目標

○これからの、持続可能な社会の実現に向けて、人と社会、自然等と協調しながら、人権尊重の精神を培い、健全な社会人として、心豊かにたくましく生きていくための資質・能力を育成する。

豊かに学ぶ こすげの子 (◎は今年度重点)

◎よく考える子 ・思いやりのある子 ・体をきたえる子
 <知・徳・体の調和のとれた「かつしかっ子」の育成>

学力向上ブランドデザイン

<授業改善の推進>

- 【知識・技能の定着】・ねらいを明確にし、見通しをもって学習に取り組む。
・放課後学習(こすげタイム)を活用し、個に応じた課題に取り組む。
- 【協働的な学びの充実】・児童が考え、その考えを伝え、まとめる時間を設定する。
・ペア学習やグループ学習など、学び合う学習活動を行う。
・タブレット端末を活用し意図的に考える場面や表現する場面を設定する。
- 【学習意欲の向上】・児童の興味関心を高める課題を設定する。
・児童の学習成果を認め、励ます。「ノート名人」等の紹介、価値付ける。

特色ある教育活動

- 全学年で年間を通して「俳句づくり」に取り組み、俳句集を作成
- 心の教育の充実(あいさつ運動、道徳授業の充実、スクールカウンセラーの活用)
- 体力づくりとよりよい生活習慣の確立(持久走・縄跳び週間等の運動の日常化、健康学習)
- 特別支援学級(若草学級)の併設による交流活動、たてわり班による異学年交流活動の充実
- 学校地域応援団(地域見守り隊)を結成し、地域人材・地域の教育力の活用を図り、地域ぐるみで子供を育ていく、学校・家庭・地域が一体となった教育活動
- こすげ金管バンドの活動(学校行事や地域行事で、学校の代表として演奏をしていく。)
- 図書ボランティアによる読み聞かせやお話会、花菖蒲読書月間(6月)、コスモス読書月間(10月)等の取組による情操教育

学校からのメッセージ

特別活動の取組を充実させ、温かな人間関係を育む土台を築くために、人との交流を大切に、子供が安心して学校生活を送れる環境づくりに取り組んでいます。令和5年度から、国語科の研究に取り組み、児童自らが「問い」をつくり、友達と協働しながら、主体的に問題解決を図る授業を展開し、子どもたちの学力の定着・向上に努めています。また、教職員は児童の活動を価値付けて、自尊感情や自己肯定感を高めていけるよう、教育活動を進めていきます。

<めざす学校像>

- 子どもにとって学び喜びや楽しさを実感でき、安全・安心に過ごせる学校
- 教員にとって、使命感と熱意をもち、授業改善や児童理解に努める学校
- 保護者にとって、安心して子どもを預け、子どもの成長が期待できる学校
- 地域にとって学校と連携して教育活動を行い、ともに子どもを育てる学校



半田小学校



所在地 葛飾区東金町5-16-1
 電話 03(3607)3295
 F A X 03(5699)1396
 交通 JR常磐線金町駅徒歩18分
 京成線金町駅徒歩20分
 金町駅南口よりタウンバス「半田小学校入口」徒歩2分
 開校年月日 昭和26年4月1日
 校長 青木 秀隆(令和6年4月1日現在)

隣接する小学校

金町小学校 原田小学校 東金町小学校
 東水元小学校

児童数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	3	3	3	3	3	3	18
児童数	99	84	98	86	105	96	568

教育目標

『思いやりのある子』

互いの人格を尊重し、人間理解を深め、共に活動し、全ての生き物を慈しみ思いやる豊かな心をもつ。

『よく考える子』

児童が学校で学んだ力を基に、日常生活での課題に対して、思考し、判断し、表現して取り組み、課題解決する力をもつ。

『たくましい子』

社会の一員として規範意識を高め、社会に貢献できる心と体の健康と体力をもつ。

『進んで取り組む子』

身に付けた知識・技能を活かしてさらなる課題を見つけ、探求し、自ら解決をめざすと共に、仲間と連携し、協力し合っ
て取り組む態度をもつ。

学力向上ブランドデザイン

- ◎チャレンジ教室…4～6年の希望児童に「数学検定」・「漢字能力検定」を毎年1回ずつ実施しています。受験に向けて、各受検級に応じた事前学習会「チャレンジ教室」を実施します。
- ◎児童一人一人を大切にした指導…学習指導補助員などを配置し、児童一人一人にきめ細かい指導ができるよう取り組んでいきます。また授業充実プランを活用し、よりよい指導に努めていきます。
- ◎教員の授業改善を進める取組…校内・校外での授業研究を通し、「学ぶ楽しさ できた喜び」を味わえる授業の質的改善を図ります。

特色ある教育活動

- ◎地域の歴史や葛西ばやしの学習を柱に、郷土愛を育み、伝統芸能である葛西ばやしを伝承する子供を育てています。葛西ばやしの学習の他に葛飾郷土かるた、伝承遊び、茶道教室等様々な伝統文化の体験活動に取り組んでいます。
- ◎人権教育、福祉教育を通して命の大切さ、思いやりの心を育てます。パラリンピアンとの交流を行います。
- ◎水元図書館や図書ボランティアと連携して、読み聞かせ、お話会など本に親しむ時間を設け、言語活動に親しむ活動を重視し、学ぶ楽しさの礎を築いています。
- ◎学区域に隣接する水元公園を活用して生活科の学習を進めています。
- ◎近隣保育園（半田保育園・東半田保育園）と東金町中学校との連携を進め、保育園や中学校との学習や生活の交流で、児童、生徒がそれぞれの役割に達成感をもてるようにしています。(行事交流、出前授業、ピアリーダーなど)
- ◎算数の学習において少人数のグループ編成を導入し、子供一人一人の学ぶ力に応じた指導を実践し『個に応じた指導の充実』に努めていきます。
- ◎教員の校内研究では、国語科「読みの系統性」に重点を置き、授業力向上を目指します。

学校からのメッセージ

『夢づくり 人づくり 自分づくり』～継続は力なり～をスローガンに、全教職員で教育目標の実現を目指してまいります。

- ① 児童が意欲的に学習に取り組み、互いに学びあい、自分の考えを表現できる授業を目指します。
- ② タブレット端末を効果的に活用し、ユニバーサルデザインを意識した授業を実践し、家庭学習で電子ドリルを活用します。
- ③ 保護者に信頼され、親しまれ、安心して我が子を任せられる関係を築きます。
- ④ 地域に根差し、地域を誇りに思う教育を実践します。



宝木塚 小学校



所在地 葛飾区宝町2-29-23
 電話 03(3693)4788
 F A X 03(5698)1737
 交通 京成線お花茶屋駅徒歩5分
 開校年月日 昭和26年4月1日
 校長 小高 和子(令和6年4月1日現在)

隣接する小学校

梅田小学校 南綾瀬小学校 上千葉小学校
 堀切小学校 清和小学校 綾南小学校
 白鳥小学校 中青戸小学校 よつぎ小学校

児童数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	2	2	2	2	2	2	12
児童数	43	65	66	70	59	71	374

教育目標

人間尊重の精神を基調とし、自らの個性を生かして、社会の変化に主体的に対応し、生涯学び続けながら、持続可能な社会の形成に参画し、広く国際社会に貢献できる心身ともにたくましい児童の育成を目指し次の目標を設定する。

- ◇ ◎ ●考える子 (問題解決力)
- ◇ ◎ ●やさしい子 (人間関係形成力)
- ◇ ◎ ●元気な子 (実践力)

学力向上グランドデザイン

- ◎身につけた知識・技能を活用し、自ら学び、考えながら主体的に判断し、協働的な学びができる児童の育成
 考えたり、調べたりしたことを発表する場を増やし、いろいろな考えに触れる機会を作り、さらにペア、グループでの意見交換を活発にする「とこぐま授業スタイル」の授業実践を通し、主体的・協働的な学びができる子を育てます。
- ◎自他の人格を尊重し、豊かな心で、思いやりをもって人と関わることができる児童の育成
 全授業を通して、人権に配慮した授業を行うとともに、トレジャータイム、宝木塚ハッピープロジェクト等の活動を通じて、思いやりややさしさを育みます。
- ◎基本的な生活習慣を身につけ心身の健康と安全に向け、進んで取り組む児童の育成
 代表委員会やボランティア児童による「あいさつ運動」の取り組みを行ったり、「宝木塚のきまり」の徹底を図ったりすることで、基本的な生活習慣を身につかせます。

特色ある教育活動

- ◎「トレジャータイム(縦割り班活動)」による主体性や思いやりの心の育成
 6年生の児童を中心に交流活動の企画・立案・準備を行い、縦割り班ごとに活動を行います。他学年との活動を通して、児童に、主体性や思いやりの心を学ばせていきます。
- ◎6年生を中心とした「宝木塚ハッピープロジェクト」
 学校をより良くするために6年生自らが理想の学校像を考え、その実現のための「宝木塚ハッピープロジェクト」の企画・立案・実践を行います。
- ◎とこぐま授業スタイルの実践
 「と」いをもたせる導入、「こ」じんでまず考える、「く」ループで話し合い、共有し、「ま」とめという、授業スタイルに全校で取り組んでいます。子供たちが自分たちで問いをもち、友達と交流しながら、課題を解決する授業を目指しています。

学校からのメッセージ

- 本校は宝町2丁目にあり、「宝の町の宝の学校」をキャッチフレーズとして、児童が地域の宝となるように、また、児童にとって明日が待ち遠しくなる魅力のある学校づくりを目指しています。
- ①校内研究・・・生活科・社会科の学習を通して、主体的に問いを追求したり、気づきを深めたりする授業づくりを教職員一丸となって研究していきます。
 - ②あいさつ運動・・・代表委員会を中心に、「あいさつ週間」を通して児童がしっかりと声を出して挨拶をする習慣を育みます。その他にも「幸せの輪を広げよう週間」、「廊下を正しく歩こう週間」など、児童が主体的に学校をより良くしようとする取り組みを大切にしています。
 - ③校舎新築のため、令和6年9月から仮校舎での生活が始まります。



青戸小学校



小学校

所在地 葛飾区青戸6-18-1
 電話 03(3601)6185
 F A X 03(3838)5758
 交通 京成線青砥駅徒歩8分
 開校年月日 昭和25年7月18日
 校長 津田 昌明(令和6年4月1日現在)

隣接する小学校

葛飾小学校 高砂小学校 新宿小学校
 住吉小学校 亀青小学校 白鳥小学校
 中青戸小学校

児童数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	特別支援 学級	合計
学級数	3	3	3	4	4	4	1	22
児童数	96	101	104	124	121	122	0	668

教育目標

東京都教育委員会や葛飾区教育委員会の教育目標、ならびに葛飾区教育振興基本計画、本校の教育課題、地域や保護者の願い、児童の実態等をふまえ、人権尊重の精神を基調とし、知・徳・体の調和のとれた児童の育成をめざし、次の教育目標を設定する。

- ◇ ○笑 顔 (かんがえる子ども)
- ◇ ○元 気 (たくましい子ども)
- ◇ ○思いやり (やさしい子ども)

学力向上ブランドデザイン

- 校内研究(算数科授業研究)を通して、主体的に学び合う児童の育成を目指し、伝え合いや学び合いなど他者の考えや意見から学び、学び合いを通して「深い学び」につなげる授業を創造します。
- 算数科の基礎的な学習力を身に付けさせるために、時間講師を活用した習熟度別のクラス編成を行い、きめ細かな指導を行います。また、体験的な学習の機会を増やすために教材・教具を充実させます。
- 教科担任制による理科専科教員及び理科観察実験指導補助員を配置し、理科学習の楽しさを児童に味わわせ、理科好きな児童を育てます。
- タブレット端末を活用し、個々の学習課題にあった家庭学習を提示し、家庭との連携を強化します。

特色ある教育活動

- ESD 推進校として、学校全体で SDGs の目標達成に努めます。
- 「2020 レガシー」(体力向上)を推進します。
「パワーアップチャレンジ」や「持久走チャレンジ」等、業間または体育の授業を活用した取組を年間を通して行い、体力向上を図ります。各クラスでは、年間を通して休み時間に設定した「大縄チャレンジデー」を中心に大縄に取り組み、運動に対する意欲を向上させ、日常化を図ります。
- 全校異学年活動(なかよし班)を通して、リーダーシップとフォロワーシップの態度を養い、思いやりの心や感謝の気持ちを育てます。
- 基礎基本の確実な定着をめざし、週2回の朝学習を年間を通して行います。読書活動や図書ボランティアによる読み聞かせを毎月1回行い、読書活動の活性化を図ります。「百人一首 Thursday」で日本文化に親しみます。
- 難聴学級・院内学級との交流を通して、障害のある友達への正しい理解を深めます。
- 特別支援教室と教育相談機能をもつ「ほっとルーム」の充実に努めます。

学校からのメッセージ

学校と地域の方々や保護者との連携が強く、三位一体となって子供たちを守り、育てていこうとする地盤の上にある学校です。

「笑顔・元気・思いやり」にあふれる、「かつしかっ子」「青戸っ子」をめざして

- 笑顔があふれるために
 - ・規律ある学習姿勢の育成に努め、できた・分かった喜びを味わう授業を創造します。
 - ・OJT 組織を確立し、授業の質の向上と教員一人一人の指導力を向上させます。
- 元気があふれるために
 - ・「2020 レガシー」(体力向上)の推進に努め、体力向上と健康の保持・増進を図ります。
 - ・校内重点研究である算数科の学習を通して、「自分の考えを表現し、学び合う力」を育てます。
- 思いやりがあふれるために
 - ・全教育活動を通して、命の大切さを伝えるとともに、いじめ・不登校0(ゼロ)を目指します。
 - ・家庭、地域との連携を密にして、葛飾教育の日などを活用して地域を愛する心を育成します。
 - ・教職員・地域の方々・保護者の皆様と力を合わせて、子供たちが楽しく学ぶ学校を目指します。



清和 小学校



所在地 葛飾区立石6-2-1
 電話 03(3693)4646
 F A X 03(5698)1733
 交通 京成線立石駅徒歩8分
 京成線青砥駅徒歩10分
 京成バス葛飾区役所徒歩1分
 開校年月日 昭和27年4月1日
 校長 小川 和美(令和6年4月1日現在)

隣接する小学校

本 田小学校 葛 飾小学校 梅 田小学校
 宝木塚小学校 白 鳥小学校 中青戸小学校

児童数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	特別支援 学級	合計
学級数	1	2	2	2	2	1	1	11
児童数	35	38	37	55	45	33	8	251

教育目標

じょうぶなからだと 豊かな心をもち よく考え進んで学ぶ

学力向上ブランドデザイン

〈プラン1〉 知識・技能の定着

- ①主体的に考え、まとめに学んだことを振り返らせ、次の学習につなげさせる。
- ②ドリル・繰り返しプリント・タブレット端末の「ドリルパーク」等を活用し、反復学習をするとともに、学習履歴から児童の学びに合わせた取り組みを充実させる。

〈プラン2〉 協働的な学びの充実

- ①ペアやグループでの話し合いなど、他者を理解し、互いに学び合う活動を意図的に取り入れる。
- ②タブレット端末でムーブノートや Jamboard を活用し多くの考えに触れる機会を増やし学び合いを進める。

〈プラン3〉 学習意欲の向上

- ①児童が見通しをもって主体的に学習に取り組み、めあてを設定し学んだことをまとめ、次の学習につなげる。
- ②問題解決型学習の実施を図る。

特色ある教育活動

- ◎タブレット端末を効果的に活用するために、学習支援ソフトを取り入れた授業実践を行う。また、全校タイピング検定を実施するために、朝の学習時間に計画的に取り組む。
- ◎食育年間指導計画を基に、食育リーダー教員、栄養教諭を中心として、食に対する関心を高め、健全な食生活の実践に取り組む。
- ◎学校司書や図書ボランティアと連携し、読み聞かせやお話会等を通して読書活動を充実する。
- ◎あいさつ運動、ボランティア清掃、空き缶回収などの活動を通して、豊かな情操を育む。
- ◎ノーチャイムを推進し、児童が時間を意識しながら行動できる力を育む。

学校からのメッセージ

本校は、葛飾区役所の東隣にあり、桜通りに面した素晴らしい教育環境にあります。創立73周年を迎え、地域に根ざした学校として、地域との連携をさらに強くしていきます。

平成26・27年度は東京都言語能力向上拠点校及び葛飾区教育委員会教育研究指定校として、国語科の研究に取り組みました。平成28年度は東京都言語能力向上拠点校及び日本の伝統・文化教育推進校、「夢・未来」プロジェクト実施校として国語科やオリンピック・パラリンピック教育に取り組みました。平成29年度は日本の伝統・文化教育推進校として取り組み、平成29・30年度の2年間、葛飾区教育委員会教育研究指定校及び国立教育政策研究所実践研究協力校として取り組みました。令和4・5年度は葛飾区教育委員会教育研究指定校として「ICT機器を活用した協働的な学びの実現に向けて」を研究主題に取り組みました。

令和6年度より、葛飾区教育委員会教育研究指定校として、「目的に応じて読みを深め、自分の考えを表現できる児童の育成」を研究主題に設定して、研究を進め、令和7年度に研究発表会を行います。



木根川 小学校

※木根川小学校と渋江小学校（P10）は、令和7年4月に現在の渋江小学校の場所に東四つ木小学校として統合します。



所在地 葛飾区東四つ木1-10-1
電話 03(3692)8261
FAX 03(5698)1730
交通 京成線四ツ木駅徒歩12分
開校年月日 昭和26年11月15日
校長 小川 高弘(令和6年4月1日現在)

隣接する小学校

渋江小学校 上平井小学校 川端小学校
よつぎ小学校

児童数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	1	1	1	1	1	1	6
児童数	13	8	10	9	15	19	74

教育目標

人権尊重の精神と人間相互の信頼を基調として、社会の変化に主体的に対応し、たくましく生き抜く人間性豊かな児童の育成を目指す。

- よく考える子 (自ら学ぶ意欲をもち、課題を見付け、よりよく解決することができる子)
- 思いやりのある子 (自他のよさを尊重し、それを社会に役立てようとする子)
- おわりまでやりぬく子 (めあてをもって最後まで努力を重ね、やりぬくことができる子)
- じょうぶな子 (自ら健康づくりに努め、明るく活力のある生活を送ることのできる子)

学力向上ブランドデザイン

【知識・技能の定着】

○タブレット端末の有効活用・・・ドリルパークの活用 オンライン授業の日常化 長期休業中の教師からのメッセージを送っています。

○「かつしかっ子学習スタイル」の徹底・・・生活目標に絡めた週目標を設定し、取り組みます。

【共同的な学びの充実】

○体験的・課題解決的な学び・・・外部機関を活用した授業展開の実施 互いの良さを認め、励まし合い共に学びを深めます。

○教育目標の達成・・・「最後まで話を聞く」ことの定着を図り、学びの充実を図ります。

【学習意欲の向上】

○外部機関を活用した授業・・・各学年、年間3回の出前授業の実施と福祉教育の充実を図ります。

○教師力の向上・・・専門性の向上、OJT研修の充実を努めます。

特色ある教育活動

- 学校地域応援団 「学習支援」「行事の支援」「自然体験活動の支援」「校庭の芝生化支援」
- 基礎・基本の徹底 「算数少人数指導（全学年）」「木根っ子タイム」「家庭学習キャンペーン」
- 自然体験活動の充実 「校内の豊かな自然環境を利用した学習活動」「木根っ子村での栽培活動」
- 豊かな人間関係の育成 たてわり班（異年齢集団）での「土手遊び」「全校遠足」「集会」「校内外清掃」
- 環境教育の推進 SDGs教育の推進 ゲストティーチャーを招いた「とんぼの一生」「サケの一生」の授業
- その他 「近隣の保育園・幼稚園、中学校との交流」「福祉教育の充実」「計画的な食育の推進」

学校からのメッセージ

- 本校は、中川と荒川に近い学校であり、自然に恵まれています。校庭は、緑鮮やかな芝生で囲われています。また、「木根っ子村」があり、季節をはだ感じられます。
- 「かつしかっ子学習スタイル」の確かな定着を図るために、毎週的生活目標に合わせて学年ごとに重点目標を設定し、取り組んでいます。また、教員は「葛飾教師のスタンダード」を基に、授業展開を行っています。
- 人権尊重教育推進のため「自分やみんなを大切にすることの育成を目指して ～互いの考えを認め合う授業を通して～」を研究主題に児童自己肯定感を高める授業作りを注いでいます。
- 中休み・昼休みにおいては、全校児童と先生で外遊びをし、体力向上を図っています。また、たてわり班においては、6年生がリーダーとなり異学年交流を行っています。



中之台 小学校



所在地 葛飾区亀有5-2-1
 電話 03(3605)7353
 F A X 03(5697)1301
 交通 JR常磐線亀有駅徒歩7分
 開校年月日 昭和26年10月11日
 校長 宮田 さやか(令和6年4月1日現在)

隣接する小学校

道上小学校 亀青小学校 西亀有小学校

児童数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	3	2	3	2	3	2	15
児童数	78	67	76	55	80	57	413

教育目標

人間尊重の精神を基調として、心身ともに健やかで、葛飾に誇りと愛着を感じ、その発展に寄与するとともに、国際感覚をそなえた児童を育成するため、「たくましく生きるかつしかの子ども（知性、感性、品性や体力を育み、豊かな人間性と人格を兼ね備えた次代を担う人間）を育む教育を推進する。

- ・よく学ぶ子（知育）
- ・やさしい子（徳育）
- ・たくましい子（体育） 《本年度の重点》

学力向上ブランドデザイン

- ◎確かな学力・体力を育てます
- ・課題解決型の授業を各教科で実施し、児童自身が学習のめあてを考えるなど主体的に学習に取り組む態度を育てます。
- ・校内研究（体育科）を通して、指導の個別化と学習の個性化を意識した授業づくりを行います。また、運動が好きな児童の育成と基本的な技能の習得及び体力の向上を図ります。
- ・3年生以上の算数科は習熟度別指導を行います。個々の学習課題に合った学習に取り組むなど、一人一人の児童の学習状況にきめ細かく対応して、学力を伸ばしていきます。
- ・主体的に読み、書くことのできる児童を育成しています。学習センター（学校図書館）等を活用して、資料からの情報を取捨選択して自分でまとめ、書く力を育てます。

特色ある教育活動

- ◎「地域で学ぶ」「地域を学ぶ」 - 亀有地区の学校として、地域とのふれあいを大切にしています。地域の行事へ積極的に参加し、郷土愛の育成に取り組んでいます。
- ◎国際感覚を磨く - オーストリアのウーン市ツェーデンガッセ小学校と平成18年3月に姉妹校となり、作品交流等を通して外国の文化や自然について学んでいます。
- ◎異学年交流で仲よく - きょうだい学年を組み、異学年と交流する活動を通して、互いに敬い、思いやりをもって接することを学びます。
- ◎平成27年度から全面芝生の校庭という豊かな教育環境となり、芝生の上でのびのびと運動し、遊ぶことができます。

学校からのメッセージ

一人一人の子供が大切にされ、楽しい学校であるために学校経営に3つの柱を置いています。

- 1 「温かい心」を育て、笑顔があふれ、活力に満ちた明るい学校
- 2 子供たちに夢と希望を抱かせ、自立する力を育てる学校
- 3 学ぶことの意義が実感できる教育環境を整え特色ある教育活動を展開する学校

令和3年度に創立70周年記念行事を実施しました。保護者・地域の信頼、期待に応え、「昨日よりも今日」「今日よりも明日」と、日々新しい自分をつくる学校、安心して過ごせる学校を目指しています。日本語学級設置校として、葛飾区北部の拠点校としての役割も果たしています。



綾南小学校



小学校

所在地 葛飾区堀切1-22-1
 電話 03(3693)7227
 F A X 03(5698)1743
 交通 京成線堀切菖蒲園駅徒歩15分
 京成バス堀切中学校徒歩5分
 開校年月日 昭和27年9月10日
 校長 保坂 武(令和6年4月1日現在)

隣接する小学校

堀切小学校 宝木塚小学校 よつぎ小学校

児童数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	2	2	3	2	2	2	13
児童数	64	60	78	60	64	71	397

教育目標

人間尊重の精神と相互信頼を基盤として、国際社会の変化に自ら対応できる心身共に健全で調和のとれた児童を育成する。

＜愛情と信頼の基盤のもと、知・徳・体の調和のとれた教育の推進＞

目指す児童の姿 **「やさしく(心) つよく(体) かしこい子(知)」**

・子供の「確かな学び」を実現し、児童・保護者・地域・教職員にとって「魅力ある自慢の学校」をつくります。

学力向上ブランドデザイン

- ◎算数科では、ホップ：1年（2学級3分割）ステップ：2年（2学級3分割）ジャンプ：3年（3学級4分割）4年～6年（2学級3分割）の習熟度別指導による柔軟で手厚いホップ：ステップ：ジャンプの指導体制で学習推進
- ◎算数科において、学習指導補助員を配置し個別指導の重視
- ◎小テストや反復練習の機会を重視した学習活動を通しての基礎基本の定着
- ◎タブレット端末等ICT機器を活用した個別学習や言語活動の推進
- ◎『綾南学習塾』を年間8回計画し、漢字検定・数学検定の全員合格を目指す級別学習の実施
- ◎3年生～6年生において、外国語専科教員による充実した英語教育の実施

特色ある教育活動

- ◎健康な心と体づくりのために、体力向上・食育に向けた取組を計画的に行っています。
- ◎全校一斉による朝読書タイムをはじめ、月2回程度、保護者や地域の方による読み聞かせなどを行い読書活動の充実を図り、心豊かな児童の育成に努めています。
- ◎地域の行事に児童が参加することを通して、郷土愛や地域社会の一員としての自覚を高めています。
(さくらまつり・菖蒲まつり・写生コンクール・少年の主張大会・ロードレース大会)
- ◎学期ごとの勤労生産・奉仕活動を通して、児童が働くことの尊さや喜びを体得できるようにしています。
(地域のあいさつ運動・四季の道清掃活動・葛飾グリーン作戦への参加)
- ◎「学校地域応援団」を設立し、地域と連携を深めて多様な活動を推進しています。
(花菖蒲栽培や地域清掃活動・読書活動・芝生の維持活動)

学校からのメッセージ

- 綾南小学校は 児童、保護者、教職員、地域とが共に歩む学校を目指しています。
綾南小学校に関わる全ての人にとって「魅力ある自慢の学校」でありたいと考えています。
そのための「活躍の場」「学びの場」「集いの場」を児童、保護者、教職員、地域それぞれが大切にしています。「学校が楽しい」「明日も早く学校に行きたい」と児童が思えることが、私たちの喜びです。
- 本校は多くの樹木に囲まれた緑豊かな学校です。校庭の一角には、「綾南の森」や「菖蒲田」、「水田」があり恵まれた学習環境です。安心して遊べる広い校庭芝生場の維持に向けて、児童と保護者、地域とが協力して「グリーンキーパーズ活動」に取り組んでいます。



川 端 小 学 校



所在地 葛飾区東立石1-2-1
 電話 03(3692)8135
 F A X 03(5698)1729
 交通 京成線立石駅徒歩13分
 開校年月日 昭和29年4月1日
 校長 森 進一(令和6年4月1日現在)

隣接する小学校

本 田小学校 渋 江小学校 上平井小学校
 二 上小学校 木根川小学校 南奥戸小学校

児童数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	2	3	2	3	2	2	14
児童数	65	75	66	75	67	64	412

教育目標

人間尊重の精神と人間相互のかかわり合いを基盤として、生涯にわたり学習する基礎を身に付けるとともに、新しい時代を創造する生きる力をもつ、世界の中の日本人として自覚と連帯意識を育み、心身ともに健康で活力のある児童の育成を目指し、次の目標を設定しました。

- ◇ ・よく考えて実行する子
- ◇ ・なかよく助け合う子
- ◇ ・明るくじょうぶな子

学力向上ブランドデザイン

【基幹教科の国語・算数の学力向上】

- ・国語「語彙を豊かにする校内研究(葛飾区授業充実モデル校)」
- ・算数「1年生からの習熟度別少人数学習」「放課後算数教室」「オクリンクプラス(ベネッセ)先行導入校」

【探究的な学習】「思考力」「表現力」

- ・生活科・総合的な学習の時間における体験的な活動の充実
- ・全学年でアルバ・エデュの「話す力」の導入
- ・辞書や学習センターを活用した調べ学習

【データを活用した取組】【家庭学習との連携】

- ・4～6年生に加えて、2,3年生も私費による学力調査の実施
- ・1,2学期に個人面談の実施(7・12月)

特色ある教育活動

◎体験的活動を通した探究的な学習の充実

- ①学校全体の教育活動(河川教育、防災教育、食育やSDGs、特別活動等を含む)計画に基づき、出前授業を推進する。
- ②保護者や地域の方の協力のもと、体力アッププログラムによる年間を通した体力づくりを進める。
- ③縦割り班活動(ニコニコ班活動)を活用し、子供たちが地域行事への参加・協力するきっかけとする。
- ④地域人材の協力を得て、地域の方々と交流を行い、地域の活動や行事に参加しやすくする。
- ⑤地域ボランティアの協力を得ながら、学習センターの活用や環境整備を進め、豊かな読書活動を進める。

◎特別支援教育の充実

- ①外部人材を活用し、「たんぼぼ教室」の授業や、学級担任と連携した学級の授業の充実を図る。
- ②地域人材を活用し、医療的ケア児の対応について校内体制を構築する。

◎「話す力」「書く力」をはぐくむ教育の充実

- ①アルバ・エデュより講師を招き、出張授業により、プレゼンテーション力や話す力を育成する。
- ②講師を招いて、MIM研修や校内研究を充実させる。

学校からのメッセージ

本校は、令和6年度で開校70周年を迎え、地域や保護者の教育に対する関心が高く、本校の児童は登下校の安全や放課後の居場所の確保など、大切に育てられています。

児童は思いやりに富み、明るく素直です。

教職員は、連携して「全教職員で子供の教育をつかさどる」意識が非常に高く、教員は、授業研究や研修に主体的に取り組み、学力向上を目指し、指導力の向上に努めています。

学校としては、教育目標「よく考えて実行する子」(問題解決力)の育成に重点を置いて取り組んでいます。そして、「あいさつあふれる なかまをおもう 地域とつながる川端小学校」を目指し、教職員・保護者・地域が一体となって取り組んでいます。



北野小学校



所在地 葛飾区柴又3-10-1

電話 03(3607)3298

FAX 03(5699)1295

交通 京成線柴又駅徒歩8分

JR常磐線金町駅徒歩15分

開校年月日 昭和28年6月1日

校長 景山 与賜也(令和6年4月1日現在)

隣接する小学校

住 吉小学校 金町小学校 柴又小学校
柴原小学校

児童数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	3	3	3	3	3	2	17
児童数	74	73	72	81	79	80	459

教育目標

人権尊重の精神を基に、広く国際社会に目を向け、社会の変化への対応力や生涯学習の基礎を培うために、自ら学び考え行動する、心身ともに豊かでたくましい児童の育成を目指す。

- よく考える子 (確かな学力に支えられた学力と体力との定着をめざします。)
- 思いやりのある子 (相手の立場を考えて行動できる、思いやりのある心の育成をめざします。)
- 明るく元気な子 (時と場に応じたあいさつをする子に育てます。)

学力向上グランドデザイン

- ①「一人一人が夢になり、課題意識をもって学びあう算数の授業づくり」のテーマで算数科を通した指導力向上を目指しています。
- ②6年全員が数学検定を受検できる機会を設ける。(1～5年生は希望)
- ③週1回、「ゆうやけ教室」という放課後学習教室を行い、基礎基本の定着を図る。
- ④学習指導補助員を活用して、「かつしかっ子学習スタイル」の定着を図る。
- ⑤全学年、「コグトレオンライン」「東京ベーシック・ドリル」を朝学習や家庭学習で繰り返し活用し、認知機能を強化し、基礎的な力を定着させる。
- ⑥年2回、児童による授業評価や校内OJTを活用した教員の授業力の向上。

特色ある教育活動

- ①伝統を受け継ぐ態度の育成…伝統のある6年生のマーチングバンド・パレードの実施。
- ②体力向上…休み時間の外遊びの推奨、持久走・縄跳び月間の取り組み。
- ③異学年交流の充実…全校遠足、年間3回の縦割り班集会、月1回の縦割り班遊びの実施。
- ④読書活動の充実…学校司書による本の紹介やボランティアによる読み聞かせ。
- ⑤外国語・外国語活動の充実…授業時数のほかに、1・2年生は外部講師を活用した英語活動を実施。
- ⑥食育の充実…給食一口メモ、「安全でおいしい給食」を通して食育を充実。
- ⑦柴又の地域、歴史、自然を題材にした地域学習…地域人材、施設を活用した生活科、総合的な学習の時間。
- ⑧特別支援教育の促進…週1回の特別支援夕会、月1回校内委員会の開催、特別支援教室「うめのみ」の1年生体験。
- ⑨幼保小の連携…近隣の幼稚園、保育園との交流・小学校教員の保育参観・「なかよしタイム」を中心にしたスタートカリキュラム

学校からのメッセージ

「すべての子が『安心』して、自分を発揮し、共に学び『活気』あふれる学校」をめざしています。

- ①「学校の今」がわかるように、ホームページはほぼ毎日更新。児童が発信する「北野小キッズブログ」も配信中。
- ②児童に社会性を身に付けさせるため、「北野当たり前チャレンジ」を指導します。
基本的な生活習慣について指導の徹底を図り、規律ある学校を目指します。
- ③児童の全力、協力、活躍の場を確保するため、運動会は一日開催しています。
- ④PTA活動は、「明るく、楽しく、仲良く」と「一人一役活動」です。廃品回収、アルミ缶などのリサイクル活動や「子どもを犯罪から守るまちづくり活動」等にも積極的に取り組んでいます。
- ⑤学校地域応援団は、学校での学習支援活動、環境整備、見守りを行っていただいています。
1年生が学ぶ交通安全についての学習を行ったり、3年生とともに地元金町公園での花壇整備活動をしたりしています。



白鳥小学校



所在地 葛飾区白鳥3-4-1
 電話 03(3601)8650
 F A X 03(3838)5763
 交通 京成線お花茶屋駅徒歩7分
 開校年月日 昭和29年4月1日
 校長 田代 淳(令和6年4月1日現在)

隣接する小学校

上千葉小学校 亀 青小学校 道上小学校
 宝木塚小学校 青 戸小学校 清 和小学校
 中青戸小学校

児童数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	特別支援 学級	合計
学級数	2	3	2	3	3	3	3	19
児童数	66	78	54	82	84	81	22	467

教育目標

「子供ファースト」を理念とし、「共に高め合う子」の育成を目指します。

- 学び合おう
…ペアやグループでの協働的な学びの場面で、お互いに困りごとや質問を相談し、協力して解決する子
- 認め合おう
…発表や振り返りの場面で、異なる視点や意見を尊重しながら、自他の学びを伝える子
- 命とからだ
…フェアプレー精神で拍手や声援を送ったり、助けの手を差し伸べたりする子

学力向上ブランドデザイン

【学習意欲の向上】

- タブレット端末の活用→タブレット端末・デジタル教科書を活用し、個別最適化した学習を推進。
- だれ一人取り残すことのない支援体制の構築→すべての児童が安心して学ぶことができる場の設定。
- カリキュラム・マネジメントによる教育活動の質の向上→外国語指導や総合的な学習の時間の充実。

【重点目標】児童の探究的な学び方を支えるための授業改善

- ・児童の自己評価・相互評価活動の実施（主体的な学び）
- ・児童の気付きをふくらます学び合い活動の充実（対話的な学び）
- ・児童が自分のこととして問題を発見し、自分なりの解決策を見付け出す学習の推進（深い学び）

特色ある教育活動

- 白鳥ふれあいアクションの取組
異年齢集団活動（たてわり班活動）を通して、子供同士のかかわり合いを深めたり自尊感情を高めたりして、豊かな人間関係を育成します。また、地域の方との交流を積極的に図り、郷土愛・社会貢献の精神を養います。
- 朝学習の充実
全学級始業前の15分間を「言語活動を充実させる時間」とし、読書や視写を重視した言語活動に年間を通して取り組みます。また、保護者、地域の方のボランティア、教員による全学級での読み聞かせを実施しています。
- 一部教科担任制の実施（第3～6学年）
より多くの目を通して子供を見守ること、教師の専門性を活用することをねらいとして導入しています。

学校からのメッセージ

- あいさつのできる子供が多い学校
本校では、あいさつ運動を推進しています。「いつでも」「どこでも」「自分から」。相手の目を見て、元気なあいさつをする習慣を身に付ける指導を展開しています。
- 書字の丁寧な子供が多い学校
ノートに書く文字が丁寧な児童が多いことが本校の特徴です。丁寧な字を書くことを認め、褒めることで学習意欲の向上につながるよう努めています。その力をさらに向上させるため、全校児童に「水書用筆」を用いた書写指導を実施しています。
- 白鳥の森がある学校
本校の校庭の一角にはビオトープのある森があり、多様な樹木が大きく育っています。その森を「白鳥の森」と呼び、子供たちに人気のある遊び場となっています。
- 地域・保護者のネットワークが子供を見守る学校
学校地域応援団や保護者のボランティアによる支援活動を通して社会に開かれた教育課程を実施し、「地域に愛され、地域を愛する」子供を育成します。



松上小学校



小学校

所在地 葛飾区西新小岩2-1-1
 電話 03(3692)8431
 F A X 03(5698)1740
 交通 JR総武線新小岩駅徒歩7分
 開校年月日 昭和31年4月1日
 校長 中村 和哉(令和6年4月1日現在)

隣接する小学校

上平井小学校 二上小学校 小松南小学校

児童数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	3	3	3	3	3	3	18
児童数	95	103	86	93	91	90	558

教育目標

本校では、人権尊重の精神を基調とし、自主性と創造性に富み、国際社会の形成者としての自覚をもった人間性豊かな児童の育成を目指し、次の目標を設定しています。

- ◇ **自分で考えやりとげる子**
自ら学び、主体的に判断し、目標をもって最後まで行動できる子
- ◇ **やさしい心で助け合う子**
相手のよいところを見つけ、他者と協調し、働くことに喜びを感じ、奉仕の心をもつ子
- ◇ **明るく元気な子**
心身ともに健康で、自律自製の心と強い意志をもつ子

学力向上ブランドデザイン

- ①問題や事象からめあてを考えることで、学習の目的を明確にします。
- ②課題に対する自分の考えを表現できるように、書く活動を充実させます。
- ③自分の考えを友達と伝え合う活動を通して、考えを広げたり、深めたりできるようにします。
- ④調べたり、考えたり、伝え合う学習では、タブレット端末などの ICT 機器を活用します。
- ⑤身に付けた知識や技能は、繰り返し活用することで定着できるようにします。
- ⑥できるようになったことを振り返り、自信をもって次の学習に進めるようにします。

特色ある教育活動

- ①小中一貫教育校として、主に次のことに取り組んでいます。
 - ・各教科等において、9年間を見通し、児童の発達段階に応じた教育活動を実施する。
 - ・様々な機会を通じて、小学生と中学生の交流を図り、豊かな人間性を育む。
- ②一続きの小中学校合わせた広い校庭で、体育の授業をしたり、遊んだりできます。
- ③高学年において教科担任制で学習指導を行い、多くの教員で児童の成長を支えます。
- ④日本語学級が設置されており、本校の児童だけではなく、他校の児童も日本語を学習しています。

学校からのメッセージ

学校教育では、児童が学びの土台となる知識や技能、物事の見方や考え方、表現の仕方だけでなく、生涯にわたって自ら「学び続ける力」を身に付けることが大切だと考えます。

また、集団生活の中で起きるあらゆる出来事を成長のチャンスと捉えて児童の心を育むことは、時代の変化に左右されず重要なことです。

児童が期待に胸を膨らませながら登校し、活動の中で自分の成長を実感し、充実した気持ちで家路につく。その実現のために、教職員の力を結集し、様々な教育資源を活用しながら、保護者や地域の皆様とともに、「今日が楽しく、明日が待たれる学校」の実現を目指します。

本校は、新小岩中学校とともに、平成23年に区内初の小中一貫教育校 新小岩学園となりました。小学校と中学校の教職員が協力し、児童・生徒の9年間の学びを支えていくための取組を更に進めていきます。



西小菅 小学校



所在地 葛飾区小菅1-25-1
 電話 03(3602)6388
 F A X 03(3838)5741
 交通 東武スカイツリーライン小菅駅徒歩7分
 東京メトロ千代田線・JR常磐線綾瀬駅徒歩14分
 開校年月日 昭和31年7月1日
 校長 原田 英徳(令和6年4月1日現在)

隣接する小学校

こすげ小学校

児童数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	2	2	2	2	2	1	11
児童数	47	43	57	36	47	36	266

教育目標

『子供たちが誇りにする学校』『保護者・地域が誇りにする学校』『教職員が誇りにする学校』

- ◎よく考える子…自ら考え、共に学び合いながら、創造力豊かな子を育てる。
- ◎進んでやりぬく子…めあてをもち、最後まで取り組める子を育てる。
- ◎思いやりのある子…人とのかわりを通して自分を大切に、他を思いやる心を育てる。
- ◎健康な子…じょうぶな体と健全な心をもつ子を育てる。

学力向上ブランドデザイン

さらなる学力向上を目指して

- ①「葛飾教師の授業スタンダード」に基づいた学習指導の徹底
- ②スキルアップタイム→放課後学習、復習による基礎・基本の徹底や漢字検定や数学検定の推奨
- ③区学力調査+3年生の独自テストによる学力定着度の分析・指導・改善
- ④家庭学習習慣の確立→小中連携による学習週間の設定
- ⑤「東京ベーシック・ドリル(電子版)」の活用・推進
- ⑥算数学習指導補助員を配置→児童のつまづきを解消する個別指導の充実
- ⑦学習センターを活用した調べ学習・宿題の取組による学びの充実
- ⑧タブレット端末を利活用した協働的な学びの充実

特色ある教育活動

『本校ならではの活動に』を軸に、保護者や地域に開いた教育

- ☆タブレット端末利活用のさらなる充実→朝学習、授業での活用・家庭での活用・自学自習の場の活用
- ☆読書活動の推進→読書月間、朝読書、読み聞かせボランティアと連携した活動
- ☆環境美化活動→葛飾区環境美化の日と連動した、地域と共に行うクリーン作戦
- ☆みんな仲よし・豊かな心を育む体験活動→全校実践「かつしかっ子宣言×SDGs」たて割り班活動、児童集会、児童奉仕活動の推進、西小菅バンド活動、かつしか郷土かるた大会・少年の主張大会への参加
- ☆心身ともに健康な体→かつしかっ子体力アッププログラムの実施
スポーツテストでの課題分析による重点的取組の実施
- ☆子供のよさを活かす環境づくり→児童理解に基づく少人数学習、個のよさが生きる学校行事

学校からのメッセージ

本校は、昨年9月に校庭整備・外構工事を終え、新しくなった校庭で元気に過ごしています。
 すべての子供が毎日の授業において、新しいことに挑戦し、自分の創意工夫を生かして課題解決しながら体験的活動等で成し遂げることで楽しさを味わい、やればできるという自己肯定感を育む教育を行います。
 子供に開き、保護者に開き、教職員に開き、地域に根差した教育を実践する学校、子供にとって生きがいのある学校・明日が待ち遠しい学校であるよう、教職員が協働して教育活動を推進します。



柴原小学校



所在地 葛飾区金町1-15-1
 電話 03(3607)1675
 F A X 03(5699)1334
 交通 JR常磐線金町駅南口徒歩13分
 京成線金町駅徒歩12分
 京成バス金町営業所バス停徒歩2分
 開校年月日 昭和34年9月1日
 校長 森 健一郎(令和6年4月1日現在)

隣接する小学校

新宿小学校 住吉小学校 金町小学校
 末広小学校 北野小学校

児童数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	2	2	3	2	2	2	13
児童数	59	51	72	49	47	50	328

教育目標

認め合い、高め合う子

「すこやかな心とからだ」「しなやかな考えと行動」

学力向上ブランドデザイン

◎主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業改善

- 児童が主体的に活動し、友達同士や地域の方と関わり合いながら、学ぶ喜びを感じ、学びを深め、学ぶ意欲を高めていけるようにします。

◎基礎学力の向上

- ドリルやタブレット等を活用し、分からないところ(学年)まで戻り、全校児童が分かるまで徹底させます。
- 学習指導補助員や学生ボランティアを活用し、より一人一人に応じた支援を行います。
- 家庭学習習慣を身に付けさせ、自分の課題に合わせた家庭学習ができるようにします。

◎さらなる学力の向上

- 主体的に学び表現できる児童の育成を目指し、授業改善を進めます。学校図書館の活用を充実させ、さらに読書への意欲を高めるとともに本や新聞、インターネット等の情報活用能力を育てます。
- 自分の思いや考えを表現する場を学校内外に設定し、思考力や表現力、情報発信力を育てます。

特色ある教育活動

◎開かれた学校づくり「学校評議委員会・学校地域応援団」

- 「地域が誇れる学校」をモットーにし、学校・家庭・地域が三位一体となって児童を育てます。

◎国際理解教育

- 金曜日の始業前に、5・6年生の希望者を対象とした英語チャレンジ教室を年20回、放課後に3・4年生の希望者を対象とした外国語チャレンジ教室を年5回程度実施しています。

◎「キラキラ遊び」

- 昼休み等に「キラキラ遊び」の時間を設定し、異学年交流を通して相手を思いやる気持ちを育て、良好な人間関係を構築できるようにするとともに体力向上も図ります。

学校からのメッセージ

◎「それぞれのよさを見出し認め合い、励まし合ってともに伸びゆく」学校です。

- 静かで落ち着いた学習規律の整った学校です。
- 「学び方を学ばせる」ことも視野に入れて、毎日の学習を進め、自立した学習者となるよう育てています。
- 地域の方々が非常に協力的であり、地域とともに教育活動を進めることができます。
- 心の教育の充実、特にボランティア精神を培っていくために、学年に応じて奉仕活動に取り組んでいます。
- かつしか郷土かるた大会や少年の主張大会等の地域行事にも積極的に参加しています。
- 木曜日昼の児童集会や1年生を迎える会、6年生を送る会などの児童が主体となって行う活動を大切にしています。
- 「持久走取組月間」「なわ跳び週間」を活用して運動の日常化を進め、体力向上を図っています。



中青戸 小学校



所在地 葛飾区青戸4-24-1
電話 03(3602)6606
FAX 03(3838)5764
交通 京成線青砥駅徒歩10分
開校年月日 昭和32年4月1日
校長 川田 和広(令和6年4月1日現在)

隣接する小学校

葛飾小学校 亀青小学校 宝木塚小学校
青戸小学校 清和小学校 白鳥小学校

児童数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	3	3	4	3	3	3	19
児童数	92	89	115	83	91	92	562

教育目標

進んで学ぶ子 心豊かな子 体をきたえる子

人権尊重の精神と人間相互の信頼を基盤に、心身の健康と生涯学習の基礎・基本を培うとともに、国際的な視野、伝統や文化に立脚した広い視野をもち、社会の変化に主体的に対応できる「生きる力」や未来を創り出していくために必要な資質・能力を育み、人間性豊かな児童の育成を目指す。

そのために、自ら課題を解決しようとする「進んで学ぶ」態度を育て、規範意識と勤労・奉仕の精神、他者を思いやる気持ちをもった「心豊か」で、困難にも負けず粘り強く行動できる「きたえた体」をそなえた児童を育成する。

学力向上グランドデザイン

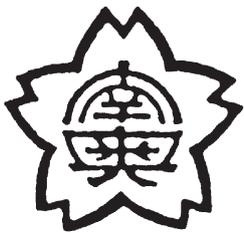
- 自ら意欲的に学び、根拠や理由を示し、考え、判断し、表現し、コミュニケーションを図ったり、探求したりできる子の育成（学校の教育目標）
- 主体的に考え、よりよく生きようとする児童の育成（校内研究主題：道徳科）
- 【知識・技能の定着】 ・めあてを明確にし、授業の終末では、教科の特性に合わせた振り返りやまとめを必ず行う。 ・算数の基礎・基本の確実な定着を目指す放課後学習教室を実施する。 ・漢字マスターウィークを学期末に設け、学年習得漢字の定着を徹底する。 ・読書活動を充実し、思考力や語彙力を豊かにしたり、読み解く力を育成したりする。
- 【協働的な学びの充実】 ・一人1台タブレット端末を効果的に活用し、友達と考えを共有したり、友達の考えを自分の考えに取り入れられたりする学習活動を行う。 ・ペア・グループで協働するような学習活動を行う。 ・児童会活動において、各教科で学習したことを生かし、主体的に実践できるよう指導する。
- 【学習意欲の向上】 ・体験的、対話的な学習を積極的に取り入れ、能動的に学習に取り組む姿勢を育てる。 ・自学ノートの良い例を掲示し、手本とするよう促す。
- 【学習環境の整備】 ・校内共通の「めあて」「まとめ」を掲示し板書を整理したり、ICT機器を活用し集中力を高め学習の理解を効果的に支援したりすることで、「かつしかっ子学習スタイル」の定着を図る。

特色ある教育活動

- 施設・設備を活かした教育活動を工夫し、充実させる。青戸中学校・青戸小学校、地域の幼稚園・保育所と連携を深め地域全体で児童を育む体制や環境の整備を行う。青戸中学校・青戸小学校と3校合同の学校地域応援団を活用していく。
- 読書に親しみ読書から学ぶ児童を育成するために、「読書活動」を推進する。地域の図書館とも連携して読書に親しむ教育活動を展開する。
- 地域性を活かし、近隣公園を使用した生活科学習等を通して地域の良さの発見に努めさせるとともに、体験的な学習の充実を図る。
- 「学校2020レガシー」と関連させた福祉教育を計画的に行わせることを通して、障害者理解を深めさせたり自己肯定感を育んだりする。
- 学校教育全体を通して、一人1台タブレット端末を活用した児童の主体的で対話的な学びの実現を目指す。

学校からのメッセージ

- 中青戸小学校では、「教育は愛情である。」を理念としています。その上で、安定した楽しい学校生活を送ることができるように、よき伝統と校風を受け継ぐと共に、新しい教育の創造を目指しています。また、在校中に自己有用感・自己肯定感を確かに有することのできる児童を育成するために、児童の長所や頑張りを見付け・認め・励ます教育を行います。
- ① かけがえのない大切な存在である児童のために、「楽しい学校・分かる授業」を心がけています。
- ② 保護者・地域・教職員が、協力し合うことで、元気で素直な児童が育っています。
- ③ 学校の前に青戸平和公園があり、環境に恵まれています。
- ④ 安心・安全な学校づくりに取り組んでいます。
- ⑤ 特別支援教室の拠点校として近隣4校に巡回指導教員を派遣し、本校を含めた5校の特別支援教育の充実を図ります。
- ⑥ 衛生面に配慮した完全ドライ化の給食室で、栄養士・委託調理員が協力し、栄養たっぷりのおいしい給食を提供しています。
- ⑦ 青少年育成青戸地区委員会のご協力のもと、児童の健全育成に努めています。



南奥戸 小学校



所在地 葛飾区奥戸3-5-1
 電話 03(3692)8877
 F A X 03(5698)1741
 交通 京成バス奥戸1丁目徒歩2分
 開校年月日 昭和33年4月1日
 校長 石田 栄司(令和6年4月1日現在)

隣接する小学校

本 田小学校 葛 飾小学校 奥 戸小学校
 二 上小学校 川 端小学校 上小松小学校

児童数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	2	2	2	3	2	2	13
児童数	61	65	63	74	64	72	399

教育目標

教育活動全体を通して、あらゆる偏見や差別をなくすため、人権教育及び心の教育を推進する。

一人一人の個性や能力の伸長を図りながら、心身ともに健康で、国際社会で活躍できる児童の育成を図る。

- ◇ ○ 思いやりのある子
- ◇ ○ よく考える子
- ◇ ○ ねばり強い子
- ◇ ○ じょうぶな子

学力向上ブランドデザイン

- ・児童の学習意欲を高め、学力向上を図るために、学力調査や意識調査の結果をもとに児童の実態を多面的に分析し、その分析結果を基に朝学習や各教科の授業を計画し、苦手な分野の改善を目指すとともに、全児童の基礎基本の定着を図ります。
- ・校内研究を体育科とし、『主体的に運動に親しみ、仲間とともに学び合う児童の育成』を研究テーマとし、自分に合っためあてをもち、小さな進歩を大切にしながら進んで運動する児童の育成を目指して授業改善を進めます。
- ・算数科では少人数指導を通し、一人一人の習熟度に応じたきめ細かい指導を実践します。さらに、学習指導補助員を効果的に配置し、担任を補佐することにより、学習内容の確実な定着を目指します。
- ・漢検、算検に向けて計画的に学習ができるよう、学習教室を設定し、学習への意欲付けと成果の向上を図ります。
- ・一人一台タブレットを活用し、授業や家庭学習において、児童が主体的に学習に取り組むことを目指します。

特色ある教育活動

◎地域に根付き、地域に支えられた学校教育の創造

- ・1、2年生では、地域の皆様に協力いただき、町探検を行ったり、えんどう豆のさやむき、トウモロコシの皮むき体験を実施したりします。3年生では、社会科や総合的な学習の時間で地域探検をしたり、地域の方をゲストティーチャーとして招いて縄跳びを体験したりします。4年生では地域と交流し、総合的な学習の時間で共生について学びます。5、6年生は地域の方をゲストティーチャーとして招き、日本の伝統文化やマナーについて体験的な学習をします。

◎年間を通した児童の体力向上に向けての取組み

- ・児童の体力向上を目指し、20分休みを全校外遊びとし、体力UP週間では全校運動遊び(みなおくタイム)を実施します。また、ソフトボール投げ(年2回)や体育朝会(縄跳びなど)を実施して、体育的教育活動を継続的に進めます。

◎地域の教育力を生かした読書活動の充実

- ・朝の読書タイムや読書週間、さらに奥戸地区図書館との連携により、進んで本を読む習慣が身に付くようにします。
- ・学校司書や図書ボランティア『ドルチェ』による学習センター(学校図書館)の整備や読み聞かせ活動を行います。

学校からのメッセージ

一人一人が伸びて輝く児童が主役の学校を目指し、「したい、やりたい、やってみたい」という児童の意欲を大切に、R-PDCA サイクルで学校改革を進めます。

- 各種学力調査や東京ベシックドリルの結果をもとに、補習計画を策定し児童の基礎学力定着を図ります。
- 毎月、第1週をあいさつ週間、第2週を安全週間、第3週を体力UP週間、第4週をなかよし(人権)週間とし、基本的な生活習慣の定着や豊かな心、健康な体、社会性を一層育てます。
- 自主的・実践的態度を育成するために、よりよい学校・学級づくりに向けた児童の積極的な参加を促します。
- 特別活動の手法を取り入れ、全校児童が自ら作る学校目標(みなおくのめあて)を守ることで、「かつしかっ子」宣言を実現し、自尊感情を高めます。
- 体力向上では、特に「投げ力」を伸ばすため、遊びや授業の方法を工夫して指導します。
- 学校地域応援団の図書ボランティア・ガーデニングボランティア・学習支援ボランティアなどの地域や保護者の方々に支えていただき、児童の郷土を愛する心を育てます。



東綾瀬 小学校



所在地 葛飾区堀切6-21-1
 電話 03(3602)8123
 F A X 03(3838)5742
 交通 京成線堀切菫蒲園駅徒歩15分
 開校年月日 昭和34年9月1日
 校長 堀内 康博(令和6年4月1日現在)

隣接する小学校

南綾瀬小学校 上千葉小学校 こすげ小学校
 西亀有小学校

児童数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	2	2	2	2	2	2	12
児童数	38	45	44	41	50	43	261

教育目標

人間尊重の精神を基調とし、意欲に溢れ、知性、感性、道徳心に富み、心身ともに健全で人間性豊かな児童の育成を図る。

- 考える子 (自ら課題をもち、進んで学習に取り組む子)
- 仲良くする子 (相手の立場になって考え、認め、励まし合える子)
- たくましい子 (健康と安全に気を付け、心も体もたくましい子)

学力向上ブランドデザイン

【知識・技能の定着】 キーワード「修得」

- ・区学力調査を活用し、学習内容の定着を図る。(タブレットPCによる、個別最適化された教材の活用)
- ・各単元末のテストによる修得の確認。
- ・学習内容の定着、思考力の育成に向けた朝学習「パワーアップ・タイム」の実施。(毎週火・金曜日)

【思考力・判断力・表現力の育成】 キーワード「読み解く力・活用する力」

- ・上記の力の育成に重点を置いた「教師の授業充実プラン」を作成する。
- ・学習過程に、「複数の資料を読む」「考えを書く」「自他の考えを比較する」「スピーチ」等の活動を取り入れる。

【学習意欲の向上】 キーワード「問題解決的な学習過程」

- ・「課題設定」→「見通し」→「解決方法や資料」→「自力解決」→「話し合い」→「まとめ」→「振り返り」

特色ある教育活動

- ◎「たけのこ班 (異学年編成班)」活動の充実
 全校遠足や集会など、「たけのこ班」による活動を充実させ、異学年での交流を通して、思いやりや感謝の心、良好な人間関係や愛校心を育んでいます。日常的な交流を目指しています。
- ◎都立葛飾盲学校との交流
 様々な形での交流を50年近く続けています。各種行事(運動会や音楽会・展覧会の相互参観)や授業交流を通して、お互いを理解し、共生の心を育んでいます。
- ◎金管バンドの活動
 4～6年生の希望者で編成している金管バンドは、休み時間や放課後を中心に、楽しみながら練習に励んでいます。学校行事の他、地域行事でも練習の成果を披露し、活躍の場を広げています。

学校からのメッセージ

「自分が好き」「友達が好き」「先生が好き」「学校が好き」「この町が好き」な、児童を育てる学校

「自分が好き」

児童の自己肯定感
(有用感)を育む学校

「友達が好き」

児童同士の良好な
人間関係を育む学校

「先生が好き」

児童・保護者との信頼
関係を構築する学校

「学校が好き」

児童に満足感や充実感
をもたせる学校

「この町が好き」

地域と関わり地域と
共に児童を育てる学校



原田小学校



所在地 葛飾区東金町2-16-1
 電話 03(3607)2094
 F A X 03(5699)1390
 交通 JR常磐線金町駅徒歩8分
 開校年月日 昭和34年4月1日
 校長 三宅 眞(令和6年4月1日現在)

隣接する小学校

半田小学校 花の木小学校 東金町小学校
 東水元小学校 末広小学校

児童数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	2	2	2	2	3	2	13
児童数	56	66	45	66	81	79	393

教育目標

- 心豊かな子 (素直で温かい心をもち、思いやりのある子の育成)
- 深く考える子 (自分で考え、判断し、行動する子の育成)
- 健康な子 (心身ともに健康で、最後まであきらめずにやり遂げようとする子の育成)

学力向上ブランドデザイン

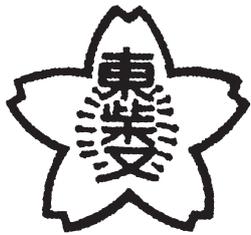
- 知識・技能を定着させるため原田スタンダードを生かし、担任、習熟度別指導担当、指導補助員等で協同し、ICT機器を活用し、個に応じた指導を充実させます。
- 友達と学び合う場面を取り入れ、ICT機器を活用した交流を図り、互いに認め合える機会を確保して、協働的な学びを充実させます。
- 安心して学習できるよう、望ましい学級集団を育成するとともに、一人一人の児童のやる気や自信を喚起して、学習意欲を向上させます。
- 「家庭学習がんばり期間」を毎学期設定し、家庭学習の習慣化を図ります。

特色ある教育活動

- 校庭が広く、花壇や畑・樹木がたくさんあります。その環境を生かして花や野菜の栽培活動が盛んです。「きれいな学校、きれいな町づくり」を目指し、朝、5年生による地域清掃活動と、6年生によるあいさつ活動を行っています。6月には児童による花植え活動を行い、原だるまタイムを活用して花を育てていきます。学校地域応援団の皆様には年間を通して「花いっぱい活動」を展開していただいています。
- 週2回の始業前の10分間を「原田ベーシックタイム」として算数の基礎の定着、ICT活用能力の向上に、清掃後は「読書タイム」として読書活動の充実に、中休みは「原田タイム」として体力向上に取り組んでいます。
- 近隣保育園との交流、異年齢集団による活動を通して優しさや思いやりの心を育成しています。

学校からのメッセージ

「今日の学びを喜び、明日が待たれる学校」を目指し、
 児童「今日も来てよかったと思える学校」 保護者「明日も通わせたいと思える学び場」
 地域「いつも応援したいと思える学び舎」 教職員「常に誇りと情熱を備えた教師集団」
 を実感できるような原田小学校とします。
 そのため、全教職員が一体となり、教育活動の充実に努め、保護者や地域との連携をより深め、
 (1) 一人一人を大事に育てる原田小学校 (2) 明るく楽しくさわやかな原田小学校
 (3) 規律と品格のある原田小学校 (4) 学ぶ喜びや誇りのもてる原田小学校
 (5) 安全で安心して通うことのできる原田小学校
 を目指します。



東柴又 小学校



所在地 葛飾区柴又5-12-15
電話 03(3658)5191
FAX 03(5694)4315
交通 北総線新柴又駅徒歩3分
開校年月日 昭和38年9月1日
校長 荻原 誠(令和6年4月1日現在)

隣接する小学校

柴又小学校 鎌倉小学校

児童数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	2	2	2	2	2	2	12
児童数	43	49	49	46	53	48	288

教育目標

人間尊重の精神と相互の信頼を基盤とし、自ら学ぶ意欲をもち、社会の変化に主体的に対応できる人間性豊かな児童の育成を目指します。

- ねばり強く学習する子 (自ら学ぶ意欲をもち、社会の変化に主体的に対応できる子)
- 仲よく助け合う子 (豊かな心をもち、自他を認め合う子)
- 明るく健康な子 (生命を大切にし、規則正しく生活する子)

学力向上ブランドデザイン

- ほめて育てることを基本姿勢とした、徹底した教材研究による「学びの場」の創造により、すべての児童に居場所があり、活躍の場がある学級づくりを行います。
- 年間を通して基礎基本のより一層の定着のために、主に少人数算数指導での指導補助員による学習支援を行います。
- 講師を招いて年間を通して授業研究に取り組み、算数の思考力をつけていきます。
- 年3回の「友達のことアンケート」を活用して児童理解を進め、いじめ未然防止・学習指導に生かしていきます。

特色ある教育活動

- 算数科の指導方法の研究に取り組み、子供たちの論理的思考力を伸ばしていきます。
- 毎週水曜日の業前運動では、年間を通して計画的に子供たちの体力を高める活動を行います。また、毎週水曜日の中休みには、教員も一緒に校庭に出て体を使った遊びを行います。
- 算数科の少人数による指導や、週2回のチャレンジタイム(朝時間の10分間)を実施し、国語や算数の基礎的・基本的な学力の定着を図るとともに、個に応じた学習活動を展開しています。
- 年1回、漢字検定、算数検定日を設けています。そのうち、3学期の漢字検定は全員受験を行っています。
- 食育を推進し、健康づくりを含めた実践を重ねております。

学校からのメッセージ

様々な地域行事や学習活動を通して学校・家庭・地域の人たちが「誇りをもてる学校」を目指し、一緒になって児童を育てていきます。

- 春：「柴又さくらまつり」「フロリズフェスティバル」(5・6年鼓笛隊)
 - 夏：「寅さんまつり」(5・6年鼓笛隊)
 - 秋：江戸川河川敷での「ロードレース大会」(希望者：例年50名程度が参加しています)
 - 冬：「新柴又駅前イルミネーション点灯式」(ダンスクラブ出演)「かつしか郷土かるた大会」(希望者)「凧揚げ大会」(希望者)
- ◎年間3回「フロリズ花壇植栽」(希望者) ◎矢切の渡し柴又チューリップ球根植栽(1年生)



飯塚小学校



所在地 葛飾区南水元1-13-1
 電話 03(3607)4400
 F A X 03(5699)1273
 交通 JR常磐線金町駅徒歩20分
 京成バス「アイリスループ」2丁目中央徒歩2分
 開校年月日 昭和38年9月2日
 校長 齋藤 重雄(令和6年4月1日現在)

隣接する小学校

水元小学校 花の木小学校 幸田小学校
 新宿小学校 東金町小学校

児童数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	2	2	2	3	2	2	13
児童数	56	51	52	80	70	70	379

教育目標

- よく聞き よく考え 力いっぱい学ぶ子
 ・自ら考え、問題を解決し、個性と創造力の豊かな子供
- 心ゆたかな じょうぶな子
 ・自ら健康づくりに努力し、互いの人格を尊重し、思いやりのある子供
 ・自分の良いところがわかり、友達の良いところも見付けられる子供
- みんなとともに やりぬく子
 ・社会の一員として、人とのつながりを大切にして、最後までやり抜く子供

学力向上ブランドデザイン

- 「よくわかる楽しい授業」を目指し、次への学習意欲につなげます。
- 1 「葛飾教師の授業スタンダード」に基づいた教え方・学び方を全校で共通実践し、かつしかっ子学習スタイルの定着に努めます。
- 2 「特別の教科道徳」を校内研究の柱とし、児童・教職員の人権感覚を醸成させていきます。
- 3 協働的学びの場面を授業内に多く設定し、児童自らが考え、比較し、振り返る学習を行います。
- 4 エデュケーション・アシスタント、クラス支援員・指導補助員を活用し、個別最適な学びを進めていきます。
- 5 放課後学習教室や計算教室・朝学習等による反復学習で基礎的事項の定着を図ります。
- 6 「家庭学習推進ウイーク」を実施し、家庭と連携して、家庭学習の定着を図ります。

特色ある教育活動

- 「4つの㊟」(あいさつ・あつまり・あんぜん・あとしまつ)の行動を合言葉に
- 1 異学年交流(たてわり班等)・・・望ましい人間関係を通してリーダーシップや思いやりの心を育てます。(1～6年生までの全学年が1.2名ずつ程度入る班を作り、年間を通してお互いに思いやる活動を実施)
- 2 読書活動・・・朝から心豊かに落ち着いた気持ちで一日を始めます。(週2回の朝読書・図書ボランティアによる読み聞かせ・高学年による低学年への読み聞かせ会等)
- 3 特別クラブと地域との連携・・・学校と地域をつなぐクラブ活動です。(ブラスバンドクラブ、太鼓クラブによる地域行事への参加・ゲストティーチャーによる特別指導等)

学校からのメッセージ

- 開校60周年目を迎え、様々な体験的行事・活動を行い、児童の更なる学びの発展を目指します。
- 「児童の自己肯定感の育成」に力を注ぎます。(['徹して一人一人の子供を大切にする'])自己肯定感や自尊感情を育むため、一人一人の「成長」に着目し、教職員は肯定的な言葉かけを行っています。どの子にもある「よさ」や「頑張り」を「見つめ・見つけ・見守り」を大切にしていきます。互いに「よさ」を認め合う時間を確保したり、習慣づけたりすることにより、一人一人を大切にしていきます。よりよい成長を目指し、保護者・地域の方々と共通理解しながら、地域の将来を担う人材を育てていきます。人のために行動する優しい気持ちをもった子供たちが学級や学校全体に広がっていくよう促していきます。i-checkを行い、データの結果に基づきながら、児童の自己肯定感を高め、伸ばしていきます。
- 「あいさつがあふれる学校」・「人権を意識し尊重する学校」を目指します。校内外において、場面に応じた「気持ちの良い、あいさつ」の徹底を心がけます。「人権の花」を育てながら、「人権尊重の理念」を定着させるため、全校で話し合う機会を設けます。「幼保小中の連携」や「特別支援学校との副籍交流」から、多様な学びを体験したり、尊重し合ったりする心を醸成していきます。



西亀有 小学校



所在地 葛飾区西亀有2-42-1
電話 03(3601)7351
FAX 03(3838)5740
交通 東京メトロ千代田線綾瀬駅徒歩15分
開校年月日 昭和41年4月1日
校長 目黒 正光(令和6年4月1日現在)

隣接する小学校

上千葉小学校 道上小学校 こすげ小学校
中之台小学校 東綾瀬小学校

児童数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	2	2	3	3	3	2	15
児童数	51	70	79	82	83	81	446

教育目標

- 【目指す児童像】** 自分の良さ、友達の良さに気付き、認め、ともに成長する児童
…人権尊重の精神を基調とし、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成を目指す…
- 考える子 ・自ら学び、考え、判断して問題を解決し、創造的に表現し、最後までやり通す子
 - なかよくする子 ・自らを律し、なかよくみんなで力を合わせ、互いを思いやる心豊かな子
 - 元気な子 ・心身ともに健康で、互いの生命と人格を尊重し、規則正しい生活をする子

学力向上ブランドデザイン

【重点目標】

- 基礎・基本の定着に向け、意欲的に取り組む児童の育成
- 自ら問題を見出し、解決に向け主体的に取り組む児童の育成
- 意見を交流する中で自分の考えを深め、思考力・判断力・表現力を高める児童の育成

【学習環境の整備】

- ・人権尊重の意識の高揚、ユニバーサルデザインの視点に基づく教室環境の整備
- ・ねらいを明確にした授業、ICT機器を活用した基礎・基本の定着、理解の深化

【学習意欲の向上】

- ・問題解決的な学習を推進し、児童が主体的に学習活動に取り組めるようにする。
- ・目的意識をもたせ、チャレンジ検定(漢字・算数)に取り組ませる。

【協働的な学びの充実】

- ・学習のめあてを意識し、ペアやグループで協働して学び合う活動に取り組ませる。
- ・タブレット端末の有効活用を図りつつ、友達と意見を交流する中で、互いの考えを深めさせる。

【知識・技能の定着】

- ・個々の児童の理解度を把握し、朝学習や家庭学習の充実を図る。
- ・読書活動を推進し、読む力を高める。(読解チャレンジ)

特色ある教育活動

- ・国語科「読むこと」の指導を通して、「自分の思いや考えを主体的に表現する児童の育成」を目指します。
- ・都立葛飾ろう学校との交流を通し、障害のある児童への正しい理解を深めます。
- ・栽培活動の充実を図り、命の大切さを実感できることを目指します。
- ・豊かな心の育成・他者を認め思いやる態度の育成、規範意識の確立を目指します。
- ・校内行事や地域行事等で演奏し、金管バンド(4・5・6年生の希望者)の活動成果を発信します。
- ・特別支援教室拠点校として巡回指導を実施するとともに、個に応じた支援を充実させます。

学校からのメッセージ

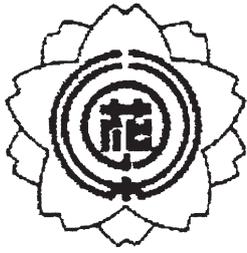
【基本理念】

◇楽しい学校 ◇規律ある学校 ◇安心できる学校

「なかスマ班活動」などの異学年交流を通し、学年を超えて友達関係を広げ、思いやりや譲り合いの心の育成を目指します。「運動会」では、どの学年の演技や競技にも、全力で声援を送る児童の姿が輝く学校です。

PTAも「児童が楽しめること」を中心に活動し、「西亀ランド」など学校や地域が明るく楽しくなるような行事を盛り上げています。

創立59年目の令和6年度、どの学級からも明るい声が響いています。そんなムードを学校、地域に広げていけるよう、教職員と保護者、地域の皆様に力を合わせて参りたいと思います。



花の木 小学校



所在地 葛飾区南水元3-2-1
 電話 03(3609)3333
 F A X 03(5699)1372
 交通 京成線金町駅徒歩12分
 JR常磐線金町駅徒歩10分
 開校年月日 昭和43年4月8日
 校長 伊藤 進(令和6年4月1日現在)

隣接する小学校

水元小学校 原田小学校 飯塚小学校
 東金町小学校 東水元小学校

児童数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	3	3	3	3	4	3	19
児童数	71	81	85	99	110	101	547

教育目標

人間尊重の精神と人間相互の信頼を基盤として、生涯学習の基礎を培い、知・徳・体の調和がとれた国際的な視野をもつ、人間性豊かな児童の育成を目指す。
 やさしく…差別や偏見なく思いやりの心をもち、自分を取り巻く様々な人たちとのかかわりを大切にするとともに、感性豊かで品性を備えた児童
 かしく…自ら学び、よく考え、進んで行動するとともに、善悪を判断し、正しい言動がとれる、自立し判断力のある児童
 たくましく…心身ともに健康で、自ら問題解決を図る生活力を身に付け、困難に負けずに責任を果たし、最後までやりぬく児童

学力向上グランドデザイン

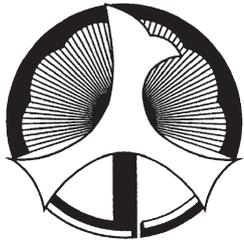
- ◎校内研究で国語科の「読み」を中心に研究に取り組みます。基礎基本を大切にして、国語科の読み取る力を育成します。
- ◎他者との関わりを通して、話し合う、教えあう活動を重視します。
- ◎全ての教育活動でタブレットのさらなる効果的な活用を推進します。
 - ・毎時間の「まとめ」を児童自ら考え、本時で学んだことを自ら振り返るようにします。
 - ・単元ごとのまとめをしっかり行って、テストで確認し、振り返りによって知識の定着を図ります。
 - ・タブレット端末を効果的に活用し、個々の学習課題にあった学習に取り組めるようにします。
 - ・自分の考えを適切に「書く」ことで表現し、その考えをグループ活動や学級全体の中で発表し、考えを広げ、深めていきます。
 - ・様々な機会での発表の場を増やし、考えを共有します。
 - ・単元ごとの導入を大切にして、児童が興味をもって取り組み、課題をつかみやすくします。
 - ・児童が主体的に活動できる場面を多く設定します。
 - ・学校で学んだことをタブレットに記録し、家庭でも振り返り、学んだことを家庭で話題にしてもらいます。

特色ある教育活動

- ◎国際社会に生きる
 - ・日本の伝統文化に親しむ 百人一首体験、落語、茶道体験、折り紙など
 - ・様々な音楽や文化に触れる
- ◎「オンライン交流」等の遠隔教育活動
 - ・日本と外国の文化についての体験的理解 国内の環境保全や農業、災害復興への理解
 - ・キャリア教育等、学びの場のより一層の充実
- ◎SDG sの視点に立った持続可能な社会づくりに向けた教育
 - ・学校水田での米作り
- ◎家庭、地域、隣接学校、近隣園との連携を密にし、児童の共育を目指します。
 - ・隣接する金町中学校や花の木保育園、都立葛飾総合高校との交流、連携

学校からのメッセージ

- ◎「花の木小学校のよいところを見つけ、伸ばそう」を合言葉に、心身ともに健やかな児童の育成を目指します。
- ◎区内の中でも児童数が多い学校です。学校学年一致団結して「笑顔と挨拶、学びのあふれる、安全な学校」を目指します。
- ◎一人一人の児童が「学校が楽しい」「授業が分かる」「やればできる」と思えるように、花の木小の子供たちのために教職員が一丸となり、教育活動を充実させます。



上小松 小学校



所在地 葛飾区奥戸4-1-4
 電話 03(3694)2004
 F A X 03(5698)1727
 交通 JR総武線新小岩駅徒歩20分
 開校年月日 昭和47年4月1日
 校長 臼井 賢治(令和6年4月1日現在)

隣接する小学校

奥戸小学校 二上小学校 小松南小学校
 南奥戸小学校

児童数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	3	3	3	3	3	3	18
児童数	90	97	104	80	99	107	577

教育目標

人間尊重の精神を基調とし、社会の一員としてよりよく生きるための実践力を培い、生涯を通じて学び、行動できる心豊かで、たくましい児童を育てることを目指しています。

そのために、次の目標を設定しています。

- ◇ ◎明るく元気な子
- ◇ ◎進んで学ぶ子
- ◇ ◎仲よく助け合う子

学力向上ブランドデザイン

○重点目標 ○校内研究、○J T等による教職員の資質向上。
 ○主体的・対話的で深い学びの土台となる学習集団の育成（優しさと思いやりのあふれる学校づくり。）
 ○学習のユニバーサル・デザイン化（令和6年度校内研究。区研究指定校。）

○授業改善の推進

- 【知識技能の定着】 ・習熟度別指導、タブレット端末、指導補助員の活用による個に応じた指導の充実。
 ・「チャレンジタイム」等による基礎基本の定着。・家庭と連携した学習習慣の確立。
- 【協働的な学びの充実】 ・ペアワーク、グループワークなど共同的な学びの場の設定。
 ・ICT機器、タブレット端末を含めた様々なツールの活用による児童の交流の工夫。
- 【学習意欲の向上】 ・学習の流れの明確化。・認め合う集団の育成。・振り返り活動の工夫。
- 【学習環境の整備】 ・「葛飾スタンダード」を基本とした統一した指導。
 ・「かつしかっ子学習スタイル」の徹底による学習規律の定着。
 ・家庭と連携した児童の基本的な生活習慣の確立。

特色ある教育活動

○上小松生き生き共育プロジェクト「かかわり合い 認め合い 支えあい 学びあう 子供たち」

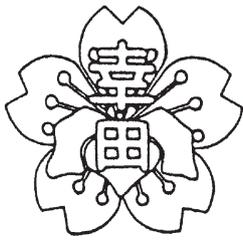
- 1 豊かな心の育成
 - (1)「花いっぱい活動」の推進（学校地域応援団による栽培活動、園芸活動。）
- 2 ゲストティーチャー等による授業の充実
 - (1)小松菜農家を訪ねて（3年社会科学習）
 - (2)福祉体験教室（6年総合的な学習の時間との関連 車いす・手話・アイマスク等の体験。）
 - (3)安全教育（外部講師を招き、水害について学ぶ。）
 - (4)心の教育（規範意識や思いやりの心など豊かな人間性を育む。）
 - (5)学校地域応援団等による学習支援（かけ算九九、ミシン、郷土かるた、家庭科支援、町調べインタビューなどの支援。）
- 3 笑顔いっぱい
 - (1)図書ボランティアによる図書室整備、装飾。読み聞かせ。

学校からのメッセージ

優しさと思いやりのあふれる上小松小学校にするために、教職員や保護者、地域等と連携し、「誰も一人ぼっちにしない。誰も置いてきぼりにしない。」をキーワードに、学校教育を推進していきます。

【主な取り組み】

- いじめの未然防止に取り組みます。
- 多様性を尊重していきます。
- 人権教育を推進します。
- 授業のユニバーサルデザイン化を目指します。（校内研究。区研究指定校。）
- 特別支援教育を充実させます。
- 居場所となる集団作りをしていきます。
- 地域や関係機関と連携していきます。
- 不登校0を目指します。
- SDGsに積極的に取り組みます。
- 保護者との良好な関係を築きます。
- 児童とのあたたかな人間関係を築きます。
- 道徳教育を推進します。



幸田小学校



所在地 葛飾区西水元3-24-12
 電話 03(3600)3881
 F A X 03(5699)1303
 交通 JR常磐線金町駅より
 京成バス幸田小学校徒歩1分
 開校年月日 昭和48年4月1日
 校長 田中 博(令和6年4月1日現在)

隣接する小学校

水元小学校 飯塚小学校 東水元小学校

児童数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	3	3	3	4	4	3	20
児童数	97	87	79	114	112	86	575

教育目標

人権尊重の精神と人間相互の信頼を基盤として、社会の変化に主体的に対応できる人間性と人格を備え、これからの持続可能な社会の創造に向けて、人と社会、自然等と協調しながらたくましく生きていくことのできる子供の育成を目指します。

- よく考えくふうする子(かしこく)【問題解決力】
- 健康でたくましい子(たくましく)【実践力】
- すなおで思いやりのある子(ゆたかに)【人間関係形成力】

学力向上グランドデザイン

- 校内研究…「算数科」を研究教科とし、「主体的に課題を解決する力」を育成します。
- フォローアップタイム…木曜日の放課後に補習的な学習を行い、学習内容の定着を図ります。
- ふれあいの時間…火曜日の放課後に学習での質問、悩みの相談、クラスで行事に向けて取り組む時間として、児童と教師の心と心がふれ合える時間を設定しています。
- 朝トレ…火曜日の朝学習でタブレットを活用し、算数科の計算・文章題に取り組み、基礎の定着を図ります。
- 学習スキルアップ指導員…学習内容の定着を目的に、個別指導の充実を図っています。
- ICTの活用…タブレット端末や大型提示装置を活用して個々の学習課題に応じた学習をします。
- 主体的・対話的で深い学びにつなげる学習…「かつしかっ子学習スタイル」を全校で実践します。

特色ある教育活動

- 学校図書館の蔵書数は10000冊を超え、学習センターとしてよりよい学びの場となって活用されています。常駐する学校司書を活用し、学校の読書指導のより一層の充実を図るとともに、学校図書ボランティア「どんどこ」と連携した週2回の朝の読書タイムや図書を読み聞かせ等を通して、児童が読書に親しむ心情や態度を育てます。
- 水元特別支援学校との学級相互訪問及び交流会を通して特別支援教育の理解を推進するとともに、人間尊重の精神を養います。
- 地域の農家からの協力や指導を受けて作物の栽培を行い、自然や地域とのふれあいを通して自然の素晴らしさや収穫の喜びを味わわせ、豊かな人間性を育てます。
- 健康保持と体力増進のため、12月にマラソン大会、年間を通して縄跳びの取組みを実施します。
- 日本の文化や伝統に親しむため、20種類以上の伝承遊びを通して「うでくらべ交流会」を実施し、異学年の交流を深めます。保護者や地域の方々にも参加していただきます。

学校からのメッセージ

葛飾区内一広い校庭は、直線距離100mをとることができます。敷地内には幸田の森や築山があり、季節折々の花が咲き、自然にふれることができます。全児童数575名の大規模校で、明るく、すすんで気持ちのよい挨拶ができる児童は笑顔と活気に満ちあふれています。学校行事では、児童と教職員が一体となった教育活動が展開されます。また、「楽しい授業」「よくわかる授業」を目指し、教師は日々研修に努めています。研究教科については今年度から「算数科」に定め、児童が主体的に課題を解決する指導法を研究しています。かつしか地域スポーツクラブであるオール水元スポーツクラブとの連携事業では、アスリートをお呼びしてスポーツ教室を行います。今後も「かつしかっ子」宣言の実践を通して、「笑顔あふれるハッピーフィールド 幸田小学校」を目指してまいります。



細田小学校



所在地 葛飾区細田3-20-1
 電話 03(3672)7125
 F A X 03(5694)4339
 交通 京成線高砂駅徒歩15分
 京成タウンバス稲荷神社徒歩1分
 開校年月日 昭和49年9月1日
 校長 矢吹 理恵(令和6年4月1日現在)

隣接する小学校

奥戸小学校 高砂小学校 鎌倉小学校

児童数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	4	3	3	3	3	2	18
児童数	107	84	92	87	78	76	524

教育目標

人間尊重の精神に基づき、心身ともに健康で、知性と感性、品性や体力に富み、社会の変化に主体的に対応できる人間性と人格を備えた児童の育成を目指し、次の目標を設定します。

- よく考えてやりぬく子…確かな学力に支えられた学力と体力との向上を目指します
- みんなと仲よく助け合う子…思いやりの心をもち他の人格を尊重する心の育成を目指します。
- 明るく健康な子…進んで挨拶をし、健康に気を付け、健康で安全な生活を送る児童の育成を目指します。

学力向上グランドデザイン

- 主体的・対話的で深い学びのある授業を目指し、日々授業改善を重ねて、学力の向上を達成していきます。教員は校内研究として算数科を軸に授業の充実に努め、自分のよさに気付き、自信をもって学習する細田の子の育成に取り組んでいます。この取組を全ての教科領域において活かし、児童の自己肯定感を高め、自己実現できる資質の向上を目指しています。
- タブレット端末やICT機器を活用し、個別最適な学習を取り入れ、学習内容の確実な習得を行っています。
- 学習指導補助員、クラス支援員、エデュケーションアシスタントを活用しきめ細かな指導を行っています。
- 理科支援員による実験の準備や補助を実施し、理科教育の充実を図っています。
- 全校一斉の朝学習「もくもくタイム」を実施し、朝読書の時間と共に、確かな学力の定着を図ります。
- 子供たちが自律した学習者となるよう、主に高学年において、自分の課題を把握した上で主体的な家庭学習を進めていけるよう指導します。

特色ある教育活動

- 「中野かんらん発祥の地、細田」として、細田農園におけるキャベツなどの野菜の栽培活動に取り組み、児童のふるさと葛飾細田への思いを育みます。また、栽培活動を通して自然愛護の気持ちも育てていきます。
- 地域の方にご協力をいただき、歴史的建造物等を生かした学びを進めて細田の歴史を知り、細田小学校を支えてくださっている地域の方々に感謝するとともに、自分たちが「細田」の未来を創るという気持ちを育みます。
- 体育科指導の充実を図ります。民間施設を利用した水泳指導や持久走会、さらには縄跳び検定の取組を推進し、運動に親しむ習慣や体力の向上を目指します。
- 広い校庭での外遊びを奨励し、「わくチャレ細田っ子!!」と連携を図りながら、体力の向上を目指します。
- 全校一斉の読書タイムや保護者・地域ボランティアによる全校一斉の読み聞かせを実施し、読書を通して心豊かな児童の育成を図ります。

学校からのメッセージ

<元気と活気のある細田小学校を目指します>

創立51周年を迎えた、地域に根ざした学校です。学力の向上、豊かな心の育成、進んで運動に親しみ、健康な生活を送れる児童の育成を目指して、全教職員が協働の下に取り組んでいます。

地域の方のご好意でお借りしている細田農園、観察池がある校舎の中庭、広い校庭など、自然豊かな環境にも恵まれています。異学年交流活動の「なかよし会」、児童集会、クラブ・委員会活動においては児童が主体となり、学校生活を充実させるための取組を行っています。また、令和元年度に公開発表した外国語活動における教育実践を継続しています。元気なあいさつのできる、何事にも進んで取り組む、素直で元気一杯の細田の子が一番の自慢です。



東水元 小学校



所在地 葛飾区東水元5-38-1
 電話 03(3627)5381
 F A X 03(5699)1447
 交通 京成バス水元そよかぜ園徒歩5分
 開校年月日 昭和57年4月1日
 校長 小野寺 庸介(令和6年4月1日現在)

隣接する小学校

水元小学校 半田小学校 原田小学校
 花の木小学校 幸田小学校

児童数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	1	2	1	2	2	2	10
児童数	34	52	33	45	49	56	269

教育目標

人間尊重の精神を基盤にして、知性と感性、道徳心や体力を育み、日本国民及び葛飾区民としての自覚を高め、心豊かな人間の育成を目指します。

- ・豊かな心で 助け合う子 (ゆたかに)
- ・互いに認め合い励まし合い、自他の人権と思いやりを大切にします。
- ・自ら考え やりぬく子 (かしこく)
- ・自ら課題をもち、よく考え主体的に判断し課題を解決し実行します。
- ・健康で たくましい子 (たくましく)
- ・心身ともに健康で、最後まで自信をもって粘り強く取り組みます。

学力向上ブランドデザイン

【知識・技能の定着】

- ・何を理解しているか、何ができるかを児童が意識した授業を展開します。

【協働的な学びの充実】

- ・タブレット端末を活用し、自分と友達の考えの差異点や同意点を比較し、自分の考えを広げる場を多く設定します。

【学習意欲の向上】

- ・一部の学年、教科における教科担任制の導入、交換授業等を行い、指導の効果を高めることができる授業を行います。

特色ある教育活動

- ◎ふれあいタイム
たてわり班活動(異学年の交流)、学級遊び等を通して、互いに認め合い高め合う心を育みます。
- ◎教科横断的な学習
防災教室、地域の老人介護施設との連携、生き物の授業、さけの学習、低学年の英語学習など、教育効果の上がる体験的な学習を多く取り入れ、学ぶ、知る楽しさを感じられる学習をします。
- ◎ICT 機器の活用
タブレット端末を活用した授業、補充学習、家庭学習を通し、個別最適な学びの実現を目指します。
- ◎「朝学習」「朝読書」
火曜日、木曜日、朝の15分の時間を利用し、既習事項の内容を確認し、基礎的な学習内容の定着を図ります。水曜日は、朝読書の時間とし、読み聞かせや読書をする時間を設定し、表現力や想像力を養います。
- ◎福祉教育
各学年に応じた体験的な福祉教育を計画的に行い、人権意識を高め、すすんで社会に奉仕する態度を育みます。
- ◎様々な体験活動
地域の行事への参加や、水元公園を活用し、野外教室等の体験活動を通して、地域の文化や伝統を学び育てます。

学校からのメッセージ

- 誰一人取り残さず、子供も教職員も「ファミリー」という意識をもち、全ての子供たちが輝く教育活動を実現させることを目指します。
- 本校は、都立水元公園に一番近い学校であり、日枝神社と熊野神社の間に位置しています。閑静な住宅街にあり、辺りには、まだ、畑や野菜作りのためのビニルハウス等もあり、落ち着いた環境です。
- かつしかっ子学習スタイル、かつしか授業スタンダードに則った授業を実践しています。恵まれた自然環境を活用し、のびのびと豊かな心を育てています。
- 困っていることや思っていることを担任や他の教職員に相談しやすい関係づくりをし、他者を認め合う力や支え合う人間関係力を高める「グループエンカウンター」等を実施しています。
- 「体育的行事」「中休み」を使い、年間を通した体力作りを実施しています。また、「保健指導」「食育指導」等も全学年で実施しています。



よつぎ 小学校



所在地 葛飾区四つ木4-8-1
 電話 03(3693)4640
 F A X 03(5698)1742
 交通 京成線四ツ木駅徒歩10分
 開校年月日 平成11年4月1日
 校長 島野 浩之(令和6年4月1日現在)

隣接する小学校

本 田小学校 梅 田小学校 渋 江小学校
 宝木塚小学校 木根川小学校 綾 南小学校

児童数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	2	2	2	2	2	2	12
児童数	50	55	48	67	48	53	321

教育目標

変化に主体的に対応し持続可能な社会の担い手の一員となるべく、自他を尊重し互いに信頼し合う関係を築き、学ぶ意欲をもち、試行錯誤を重ね、活力に満ちた社会性豊かな心身ともに健康に生きていくための資質・能力を育成するために、次の目標を設定する。

- 「元 気 な 子：心と体を鍛え困難に打ち克ち、前向きに行動する子（実践力）」
- 「か し こ い 子：知識技能を身に付け、課題をつかみ粘り強く探究していく子（問題解決力）」
- 「や さ し い 子：多様性の尊重を基盤とし、「みんな」という意識を高めて合意形成に努め協働する子（人間関係形成力）」

学力向上グランドデザイン

- 重点目標：基礎基本の定着とともに、非認知能力育成の視点を大切にしたい学びを推進し学力を向上させる。
- 学習環境の整備
 - ・年間を通した朝読書の時間の設定。（学びのスタートの集中・読解力向上）
 - ・かつしかっ子学習スタイルを徹底し学びの習慣を身に付けさせる。
- 令和6・7年度葛飾区教育委員会教育研究指定校 研究主題「よつぎWell-being～AARサイクルを活用した体育学習～」AAR サイクル（試行錯誤的学び）に着目し、児童の自尊感情を高めていく。

特色ある教育活動

- ・PTA 図書ボランティアや読み聞かせボランティアの協力を得たり、地区図書館と連携したりする読書活動の推進。
- ・子供の主体的ないじめ防止活動として「よつぎハッピースクール」（通称YHS）を推進し、子供にとって安心・安全な学校をめざす。（児童会として、「YHS 委員会」を令和5年度新設。）
- ・秋田県鹿角市との交流やサケの孵化を通じた環境学習の実施。

学校からのメッセージ

- ・“みんなの”よつぎ小学校をスローガンに、みんなの学校（一人一人にとっての居場所）、みんなによる学校（一人一人の主体的な活動・協働）、みんなのための学校（感謝・愛）を、元気・本気・根気・勇気の四つの気を通して目指します。
- ・縦割り班の活動もあり、休み時間にも異年齢で仲良く遊ぶ姿がよく見られます。
- ・四季の花が咲き、児童や教職員の明るく元気な挨拶の音が響く気持ちのよい学校です。
- ・秋田県鹿角市と連携し、鹿角 都市・農村交流事業を行っています。（PTA主催 希望者）
- ・ほぼ毎日、学校のホームページの学校日記を更新し、各学年の子供たちの学校生活の様子などをお伝えしています。ぜひご覧ください。



保田しおさい学校



所在地 千葉県安房郡鋸南町大六180-2

電話 0470(55)1110

FAX 0470(55)4293

交通 JR内房線安房勝山駅徒歩15分

車:京葉道~館山道(鋸南保田)

校長 加賀美 学(令和6年4月1日現在)

児童数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	1	0	1	1	3
児童数	4	0	6	4	14

入学できるお子さん

保田しおさい学校は、葛飾区内の小学校3～6年生で、病弱、虚弱、喘息、肥満等の状況にあり、健康回復を目指しながら学校生活を送る必要のある児童を対象とした病虚弱特別支援学校です。(生活リズムの乱れから心と体が不調となった児童も対象となります)

詳しくは総合教育センター就学相談係又は学校にお問い合わせください。

教育目標

「心も体も健やかでたくましい子」

○進んで体を鍛える子

生活のリズム、食事、基本的な生活習慣の大切さを理解し、自らの健康状態の維持・改善に努めることができる子

○よく考えやりぬく子

基礎的・基本的な知識・技能を習得・活用し、すすんで課題を解決しようとするすることができる子

○仲よく助け合う子

自他を認め合い、思いやりと規範意識をもち、すすんで集団の一員として活動することができる子

学力向上ブランドデザイン

◇寄宿舎における学習時間には、舎監・寄宿舎指導員による個別指導を行います。

◇タブレット端末の有効活用により個々の課題にあった学習を実施します。

◇少人数での学習指導や課題別グループでの指導で、児童が抱える学習課題を解決します。

◇学び方の基礎・基本を身に付けさせるために「かつしかっ子学習スタイル」を徹底します。

◇「分かった」「できた」を実感できる授業を積み重ね、児童の自尊感情を高めます。

◇対話的活動を多く取り入れ、自分の考えをもち、表現する力を高めます。

特色ある教育活動

年間5種目以上の運動を実施することや異年齢による集団遊びに取り組んでいます。また、「葛飾区子どもまつり」「鋸南町文化祭」などに参加させていただき、日頃から練習に励んでいる踊りを発表したり、「鋸南小学校マラソン大会」「若潮マラソン」等へ参加したりするなど、区内及び地元地域との交流活動を行っています。百人一首、菖蒲湯、蚩狩り、お月見、星の観察などの季節・伝統行事も充実しています。

また、学校農園では、稲やジャガイモ、サツマイモ、ナス、トマト、キュウリなど、様々な栽培活動を行い、定期的に行われる収穫祭では全児童が収穫の喜びを味わいます。

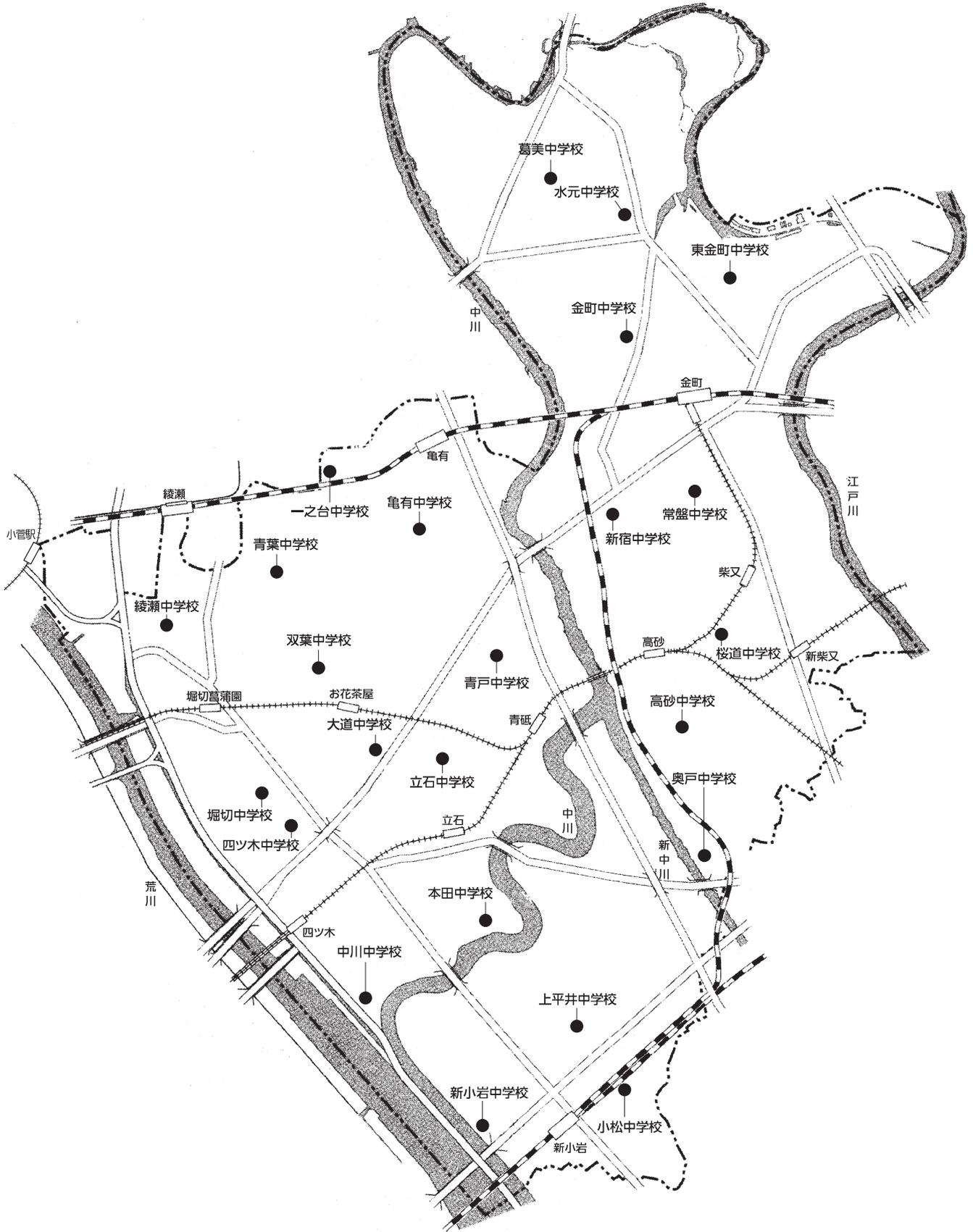
学校からのメッセージ

保田しおさい学校は、千葉県房総半島南部の鋸南町にあり、海と山に囲まれた素晴らしい自然環境とともに、清潔で明るい施設環境が整っています。この恵まれた環境のもと、児童は、学校と寄宿舎で規則正しい生活を送り、一人一人の健康課題の解決に取り組みながら学習に励んでいます。

本校では、全寮制の生活を基盤に、「自立活動」の時間で、課題別グループ学習をはじめ、踊りなどの表現活動、サッカーや持久走など様々な運動を行っています。また、寄宿舎における学習時間の充実により、学習習慣の定着を図っています。「自立活動」以外の学習は、教科書も学習内容も区内小学校と同様です。

本校の教育活動を理解していただけるよう、6月、11月、1月に区内児童を対象とした学校見学会を実施しています。また、入学希望者には、随時宿泊体験学習を受け付けています。

中学校位置图





本田中学校



所在地 葛飾区東立石4-7-1

電話 03(3692)4900

F A X 03(5698)1750

交通 京成線立石駅徒歩10分

開校年月日 昭和22年5月1日

校長 光山 真人(令和6年4月1日現在)

生徒数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	合計
学級数	4	4	3	11
生徒数	129	123	112	364

教育目標

心豊かで判断力のある人になろう

- 1 心身ともに健康な人になろう
- 2 進んで学ぶ人になろう
- 3 創造力を持った人になろう



【真面目は、カッコイイ】

- 心身ともに健康な人になろう
- ・自分をかけがえのない存在として、自分の可能性を信じる生徒
- ・規則正しい生活習慣の確立、自己管理できる生徒
- 進んで学ぶ人になろう
- ・毎日の学びを着実に積み重ねていける生徒
- ・進んで学び、自らの力で自分の可能性を広げる生徒
- 創造力をもった人になろう
- ・チャレンジ精神で切り開いていける生徒
- ・個性や能力を発揮し、地域に誇れ、社会の変化に対応できる生徒

学力向上ブランドデザイン

☆☆重点目標☆☆ 「主体的に学ぶ姿勢」、「問題解決力」を育成するために、学びの振り返りやICT機器を活用する。

【知識・技能の定着】	【協働的な学びの充実】	【学習意欲の向上】
<ul style="list-style-type: none"> ・全教員は、「葛飾教師の授業スタンダード」にある授業のねらいを明確にして、生徒の理解や技能の定着を丁寧に確認しながら授業を進め、授業の終わりに本授業で学習したことを振り返り、定着を図る。 ・授業および家庭学習において、タブレット端末の活用を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の中で短時間でも生徒相互が考えたことを共有したり、学びあいをしたりしていく活動を取り入れて学習効果を高めていく。 ・タブレット端末を活用して、調べ学習の精度を高め、ペアやグループで協働して学習を行っていく学びの共同体の学習活動を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習意欲の向上を第一とし、生徒が学習した成果を実感できるように、単元ごとや授業内の小テストで学習の定着を実感できるように複数回繰り返し定着を図る。 ・教師は生徒の学習状況に応じて認め、励ましていくことで個々の学習意欲の向上を図る。

特色ある教育活動

- 人権意識を高く持ち、人権教育と道徳教育に取り組みます。
- 「生き方」を深め、思考力・判断力・表現力を育てる「総合的な学習の時間」
 - ・「共生」をテーマに「環境」「福祉」「国際理解」「食育・健康」「平和」等の分野の講演を聴き自らテーマを設定し、調べ、発表します。学級・学年・全校と質の高い発表が行われています。
- 外部人材を活用した教養教育
 - ・様々な機関から講師を招き、テーマに応じて講演会を開きます。専門性の高い講師を招聘します。
 - ・日本の伝統話芸である落語を通して江戸文化を学び「思い描く力」を育てるために、名人三遊亭圓窓匠を招き「落語の授業」を実施します。
- いじめのない学校づくり
 - ・「3日休むと職員会で報告」「年3回のいじめ調査」など、いじめと長期欠席をなくするため全校で取り組んでいます。
- 豊かな心を育てるボランティア活動の推進
 - ・ボランティア活動を実施し、多くの生徒が参加しています。
 - ・立石フェスタ、ロードレース大会、敬老慰安会等に生徒会役員や部活動の生徒が積極的に参加しています。
- グローバル化を意識した校外学習 TOKYO GLOBAL GATEWAY
 - ・お台場エリアにオープンした体験型英語学習施設を、校外学習場所として設定しています。「いつもと違う」環境のなかで、いつもと違う言葉を使って、グローバルな世界を体験しています。

主な進学先【令和5年度実績】

国立高校 公立高校	青山 赤羽北桜 浅草(3) 足立 足立新田 足立東(4) 上野 江戸川 大江戸 大山 小台橋 葛飾商業(6) 葛飾総合(3) 葛飾特支 葛飾野(3) 小岩(4) 江北(3) 小松川(3) 駒場 小山台 産業技術高専 忍岡(3) 小台橋 墨田川 橋(2) 日本橋(3) 農産 晴海総合 深沢 本所 三田 南葛飾(7) 向丘 紅葉川
私立高校	ID学園 SDH昭和第一 飛鳥未来(2) 飛鳥未来きぼう 岩倉 神田女学園(2) 関東国際 関東第一(5) 北豊島 共栄学園 錦城学園 クラーク国際 國學院(2) 駒込(3) 修徳(3) 昭和学院(2) 成女 正則 正則学園 専修大付属 貞静学園 東海大高輪台(3) 東京成徳大学 東洋 東洋女子 東洋大京北 豊島学院 日大鶴ヶ丘 武蔵野大千代田 明治学院 八州学園 安田学園 和洋国府台 ヒューマンキャンパスのぞみ

ホームページについて

- ・学校日記で、出来事をお知らせします。
- ・学校紹介、本校の教育、部活動、がんばる本中生、おたよりなどを掲載しています。

検定試験の奨励

- 英語検定、数学検定、漢字検定での輝かしい受賞歴
- ・数検 グランプリ金賞（平成26年3月）指導教員も生涯学習功労賞を受賞
- ・英検 優良団体賞受賞（平成27年3月）団体奨励賞受賞（平成28年3月から令和元年3月まで連続受賞）
- ・漢検 団体最優秀賞（平成21年3月）

令和5年度卒業生 114人 検定合格人数 3年次の取組の成果

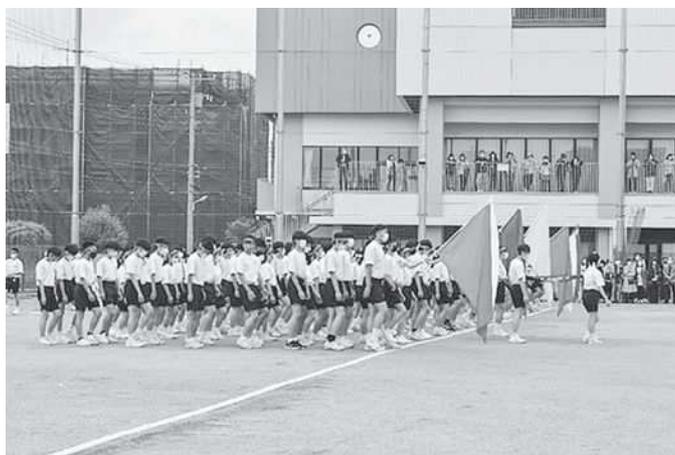
	2級	準2級	3級	4級	5級	合計
英 検	1	14	33	19	19	86
数 研			3	1	2	6
漢 検		1	4	2	1	8



ふれあい学習



水上高原移動教室



体育祭

学校からのメッセージ

令和3年度に新校舎が完成しました。最新の設備環境の中で、より快適な学校生活が送れます。全校生徒が穏やかな雰囲気の中で、様々な学校生活の場面で精一杯取り組むことができる土壌があり、豊かな学びと実りある学校生活を送ることができます。生徒全員、一人一人が自分のよさを発揮できるようにしています。人情味あふれた下町気質。町内会・自治会等の様々な行事に数多くの生徒が参加しています。PTA、父親の会、OB会も充実し、教育活動に尽力していただいています。その中で、生徒は地域の一員として自覚や豊かな心、社会性を育てています。

本田中では、毎日の1時間1時間を大切に授業を徹底させ、基礎基本の徹底と学ぶ意欲の育成につとめています。集中した授業態度や自ら学ぶ力・学びを律する力・問題解決力・社会的実践力等も高い水準であることが生徒の意識調査からも表れています。それと比例して学力の定着度も良い結果を示しています。左記の進学先一覧にもあるように、自らの進路選択を実現しています。

標準服（制服）につきましては、本田中学校の伝統を守り、変更はありません。女子生徒は夏季はセーラー服です。その上で女子生徒のスラックスも令和6年度より導入します。



金 町 中 学 校



所在地 葛飾区南水元3-1-1

電話 03(3607)2575

FAX 03(5699)1496

交通 京成線金町駅徒歩12分
JR常磐線金町駅10分

開校年月日 昭和22年5月1日

校長 山村 智治(令和6年4月1日現在)

生徒数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	合計
学級数	6	5	5	16
生徒数	189	174	180	543

教育目標

- 自分で考え学ぶ人になろう
- 礼儀正しく規律ある生活をしよう
- 豊かな心とたくましい身体をつくろう

学力向上ブランドデザイン

【知識・技能の定着】

- ・各授業で、「ねらい」として学習の見通しを立て、「まとめ」として学習の振り返りを行う。
- ・振り返りを記録させ、家庭学習につなげる。
- ・タブレット端末を活用し、学校や家庭学習で適切な課題に取り組ませる。

【協働的な学びの充実】

- ・4人組等での話し合い活動を行い学びを深める。
- ・協働学習支援ツールを活用し質の高い協働学習を進める。
- ・考え方指導を充実させ、アサーションやファシリテーションのスキルを向上させる。

【学習意欲の向上】

- ・学習計画表や自学自習シートを活用することで「ねらいの達成率」を意識させ、変容が見える化する。
- ・振り返りを「予習」へとつなげ、主体的に授業に取り組む態度を育てる。
- ・授業の「導入」を工夫し、興味・関心を高める。

特色ある教育活動

夢の実現のために「グリット (やり抜く力・粘る力)」を育てる
 ~ Guts (困難ことに立ち向かう) Resilience (失敗しても諦めない)
 Initiative (自分で目標を見据える) Tenacity (最後までやり遂げる) ~
 【中学校は義務教育9年間の最終段階である】

◆真の学力 (体力) 向上を図る

テストのための短期記憶や思考を伴わない暗記だけでなく、先行き不透明なこれからの社会を生きて働くための、汎用性の高い学力 (論理的思考力・人間関係形成力) を育み、教科と教科、教科と行事との関連性を考慮し、キャリア教育の視点をもって、真の学力向上を図る。

主な進学先【令和5年度実績】

国立高校 公立高校	葛飾総合(11) 江北(8) 足立東(7) 葛飾野(7) 小岩(7) 日本橋(7) 城東(6) 葛飾商業(5) 小松川(5) 小台橋(4) 蔵前工科(4) 本所(4) 上野(3) 北園(3) 駒場(3) 小山台(3) 墨田川(3) 農産(3) 文京(3) 南葛飾(3) 足立(2) 荒川工科(2) 忍岡(2) 芝商業(2) 竹早(2) 青井(1) 青山(1) 赤羽北桜(1) 浅草(1) 板橋(1) 江戸川(1) 大江戸(1) 科学技術(1) 工芸(1) 産業技術高等専門(1) 新宿(1) 新宿山吹(1) 墨田工科(1) 総合芸術(1) 竹台(1) 一橋(1)
私立高校	共栄学園(11) 関東第一(5) 足立学園(3) 岩倉(3) 潤徳女子(3) 安田学園(3) 駒澤大学(2) 専大松戸(2) 東洋(2) 豊島学院(2) 日体荏原(2) ルネサンス(2) S(2) N(2) 上野学園(1) 錦城学園(1) 國學院(1) 国土館(1) 桜丘(1) 実践学園(1) 自由学園(1) 修徳(1) 淑徳巣鴨(1) 城西大城西(1) 巣鴨(1) 正則(1) 中央大学中央(1) 東海大高輪台(1) 東京成徳大学(1) 日大櫻丘(1) 日工大駒場(1) 富士見丘(1) 文大杉並(1) 千葉商大付属(1) 東海大浦安(1) 水戸啓明(1) 飛鳥未来(1) 北豊島通信(1) 興学社(1) 東京文理(1) 日本航空(1)

部活動【令和5年度実績】

野 球 部	令和5年度軟式野球連盟春季大会区ベスト3
家庭科部	第73回東京都公立学校美術展覧会（家庭科の部）
サッカー部	葛飾区中学校総合体育大会 準優勝
卓 球 部	葛飾区秋季新人卓球大会 男子団体戦第3位 葛飾区秋季新人卓球大会 男子個人戦第5位
女子バスケットボール部	葛飾区中学校総合体育大会 第3位 葛飾区中学校総合体育大会 優秀選手賞 葛飾区中学校バスケットボール秋季大会 準優勝 第77回区民体育大会春季大会 準優勝 第22回墨東五区交流中学生選抜バスケットボール大会 第3位
男子バレーボール部	葛飾区1,2年生大会 優勝 第6ブロック大会9位 都大会出権獲得
アナウンス部	第40回NHK杯中学校放送コンテスト東京都大会 アナウンス部門 優勝 第40回NHK杯中学校放送コンテスト東京都大会 アナウンス部門 準優勝 第40回NHK杯中学校放送コンテスト東京都大会 ラジオ番組部門 優勝 第40回NHK杯全国中学校放送コンテスト アナウンス部門 最優秀賞 第40回NHK杯全国中学校放送コンテスト ラジオ番組部門 優秀賞 第23回全国中学校総合文化祭 放送部門 出場 KWN日・コンテスト2023 20周年特別賞
陸上競技部	第75回葛飾区民体育大会春季陸上競技大会中学2年男子100m優勝 第75回葛飾区民体育大会春季陸上競技大会中学共通男子110mH優勝 第75回葛飾区民体育大会春季陸上競技大会中学共通男子走幅跳優勝 第75回葛飾区民体育大会春季陸上競技大会中学3年女子100m優勝 第75回葛飾区民体育大会春季陸上競技大会中学共通女子100mH優勝 第38回葛飾区陸上競技選手権大会男子中学共通4×100m第1位 第38回葛飾区陸上競技選手権大会女子中学共通4×100m第1位 第38回葛飾区陸上競技選手権大会女子中学3年100m第1位 第69回全日・中学校通信陸上競技東京都大会共通女子4×100mR第1位 第76回東京都中学校支部対抗陸上競技選手権大会男子中学2年4×100m第1位 第76回葛飾区民体育大会秋季陸上競技大会男子・女子中学共通4×100m優勝 第76回葛飾区民体育大会秋季陸上競技大会女子中学3年100m優勝 第76回葛飾区民体育大会秋季陸上競技大会男子中学共通110mH優勝 第76回葛飾区民体育大会秋季陸上競技大会男子・女子中学共通走幅跳優勝 第70回葛飾区中学校陸上競技大会学校対抗男子・女子・総合優勝 第62回東京都中学校ロードレース大会女子2・3年1Km 第1位 第62回東京都中学校総合体育大会陸上競技大会共通女子4×100mR第1位 第62回東京都中学校総合体育大会陸上競技大会3年女子100m第4位 第51回関東中学校陸上競技大会共通女子4×100mR第3位 第50回全日・中学校陸上競技選手権大会女子4×100mR第6位



金中祭（アナウンス部）



2年みなかみ移動教室



運動会

学校からのメッセージ

金町中学校では、学校を「夢の実現のため、自分を鍛える場所」として、10年後の生徒を姿を思い浮かべながら、教育課程全般に「キャリア教育」の視点を取り入れていきます。先行き不透明なこれからの社会では、困難なことに立ち向かい、失敗しても諦めず、自分でしっかりと目標を見据え、最後までやり遂げる力が必要と考え、たくましく、へこたれない生徒の育成を目指します。そのためには、生徒自身が目標をもっていなければなりません。課題解決や体験活動等において、生徒に考えさせ、実践させ、結果ではなく努力や挑戦を認め、褒めることが大切であると考えます。様々な立場の教員やスクールカウンセラーなどのスタッフがチームとして指導にあたり、安心して挑戦できる環境づくりを進めていきます。時には、試練を経験させながら愛情をもって教育に取り組んでいきます。また、「なぜ、勉強するのか」「なぜ、マナーや決まりを守らなければならないのか」なども考えさせ、対話や議論を通して当事者意識をもった主体性も育てていきます。これらの実現には、学校とご家庭の協力が欠かせません。教科の点数だけでなく、たくましい「真の学力」を育むために、共に連携して質の高い教育を実践してまいります。



水元中学校



所在地 葛飾区水元3-20-1
 電話 03(3607)4296
 F A X 03(5699)1619
 交通 JR常磐線金町駅南口から京成バス「戸ヶ崎
 操車場行き」に乗り「水元中学校」徒歩1分
 開校年月日 昭和22年5月2日
 校長 戸室 誠(令和6年4月1日現在)

生徒数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	合計
学級数	4	3	3	10
生徒数	109	107	95	311

教育目標

これからの、持続可能な社会に向けて、人と社会、自然等と協調しながら、たくましく生きていくための資質・能力を育成するために、次の目標を設定する。

- 自立 自ら考え行動し、心身ともに健康な生徒 (持続可能な社会をつくるための力)
- 探究 物事の意義や本質を見極め、進んで学ぶ生徒 (問題発見・解決能力)
- 協働 豊かな情操と体力をはぐくみ、社会に貢献できる生徒 (多様な他者と協働しながら目標に向かって挑戦する力)

学力向上ブランドデザイン

○知識・技能の定着

生徒の学力を向上させる。タブレット端末による家庭学習ではスタディサプリを活用し自主的な学習を習慣づけることを通して、生徒の学力向上を図る。

○協働的な学びの充実

協働的な学びにより、自他をともに認め合える学校づくりを進め、さまざまな立場の正しい理解を通して多様な考えを取り入れる。

○学習意欲の向上

授業でのデジタル教材やタブレット端末の活用を進める。「自習ウィーク」をはじめ家庭学習の充実を図り、生徒に達成感・満足感を味わわせる学びを通して自尊感情・自己肯定感の育成を図る。

特色ある教育活動

○運動会や文化発表会、合唱発表会

自他の個性の理解と尊重、よりよい人間関係の形成をするとともに、相互の理解と協力を図ることを目指す。

○生徒の自主的な活動

生徒会が中心となって水元しぐさキャンペーンを各学期末に実施し、生徒同士が協働しながら自主的に学校生活の改善を進めていく。

○地域との積極的な関わり

地域人材を活用し、3年生を対象にした実践的な面接指導の充実を図る。また、この活動で地域の方々に生徒の様子を理解してもらうことにより、地域との連携をより一層深めていく。

主な進学先【令和5年度実績】

国立高校 公立高校	葛飾商業(19) 葛飾野(12) 本所(6) 南葛飾(6) 墨田川(5) 城東(4) 足立東(4) 蔵前工科(4) 江北(3) 大江戸(3) 小松川(2) 葛飾総合(2) 農産(2) 小台橋(2) 竹早(1) 江戸川(1) 小岩(1) 上野(1) 総合芸術(1) 足立新田(1) 江東商業(1) 荒川工科(1) 足立工科(1) 本所工科(1) 浅草(1) 葛飾商業(定)(1)
私立高校	共栄学園(8) 飛鳥未来(5) 東海大浦安(2) 足立学園(2) 品川エトワール(2) 錦城学園(2) 岩倉(1) 駒込(1) 修徳(1) 東福岡(1) 郁文館(1) 中央学院大中央(1) 国学院(1) 帝京(1) 昭和第一(1) 正則学園(1) 淑徳巣鴨(1) 東京成徳大学(1) 目黒日本大学(1) 大森学園(1) AIE国際(1) N校(1) 興学社高等学院(1)

学校生活



文化発表会



模擬面接



運動会



合唱発表会



地域清掃ボランティア

部活動【令和5年度実績】

野 球	都中学校野球選手権大会ベスト8 都中学校野球秋季大会ベスト8 都23区少年軟式野球大会優勝
バスケットボール	男子 区少年少女大会ベスト4 女子 区夏季大会3位
柔 道	ブロック夏季大会 男子団体戦ベスト8 女子団体戦ベスト4、 男子個人戦ベスト43名、ベスト8 女子個人戦優勝、ベスト4 都大会出場 ブロック新人戦 男子団体ベスト8 女子団体戦3位 男子個人ベスト4、ベスト8 女子個人戦ベスト4 都大会出場 都大会男子団体ベスト16 女子団体出場
卓 球	区夏季大会団体戦第3位
陸上競技	都総合体育大会出場 通信陸上都大会出場 都支部対抗大会出場
吹奏楽	都中学校吹奏楽コンクール金賞 都中学校アンサンブルコンテスト銀賞

学校からのメッセージ

- ◎「あいさつ」や「身だしなみ」など、中学生として身に付けるべき、基礎的な生活習慣の定着を重視しています。また、“当たり前”の事を当たり前に行うこと＝「凡事徹底」ができるように指導しています。このような指導の下、生徒は挨拶がしっかりとでき、伸び伸びと明るく落ち着いた学校生活を送っています。
- ◎運動会、文化発表会、合唱発表会には生徒一人ひとりが積極的に参加して伝統ある行事となっています。特に上級生が下級生を姿で導くことが伝統になってきています。保護者や地域の方からの期待も高く、学校が一丸となって取り組みます。是非、生徒の頑張っている姿を見に来てください。
- ◎SDGs（持続可能な開発目標）の理念である、「誰一人取り残さない」に基き、多様な立場や考え方を認め合い、生徒の自尊感情を高める教育を推進する。



新宿中学校



所在地 葛飾区新宿3-20-10
 電話 03(3607)6201
 F A X 03(5699)1516
 交通 JR常磐線金町駅徒歩15分
 京成線高砂駅徒歩15分

生徒数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	特別支援学級	合計
学級数	4	4	4	3	15
生徒数	125	134	137	19	415

開校年月日 昭和22年5月1日
 校長 遠藤 哲也(令和6年4月1日現在)

教育目標

- 自己の発展のため常に努力し、社会とともに生きていく心豊かな人間をつくる
- 自分を大切に ○人を大切に ○物を大切に
 <めざす生徒像>
- 一、自ら考え行動し、心身ともに健康な生徒
 一、物事の意義や本質を見極め、進んで学ぶ生徒
 一、豊かな情操と体力をはぐくみ、社会に貢献できる生徒

学力向上ブランドデザイン

【重点目標】

- 授業充実プランを活用し、「分かる・できた喜び」「学ぶ意欲」を喚起する指導を実践
- 全教科・各領域にわたり、四人班による協働学習およびICT機器を活用した授業を実践
- 生徒が主体的に考え、表現する場面を設定し、思考力・判断力・表現力を育む指導を実践
- 「新宿ノート」を活用し、授業を振り返る習慣を身に付けさせる指導を実践
- 効果的な朝学習・読書時間「もくもくタイム」の時間を設定

特色ある教育活動

- 指導の指針「生徒一人一人に夢・目標をしっかりもたせて卒業させる」
- 確かな学力・健やかな身体を育む
 自尊感情を高めるために多様な学習機会を設け、個に応じた指導を徹底する。教員の授業力向上を図り、生徒が主体的に学習する授業を実践する。「新宿ノート」や1人1台のタブレット端末を活用し、家庭と協働しながら質の高い家庭学習を習慣化させる。学校図書館を活用し、読書活動などの充実を図る。
- 豊かな心を育む
 総合的な学習の時間を「夢づくりの時間」とし、3年間を見通したキャリア教育を通して望ましい職業観・勤労観の形成に努め、生涯にわたり自己実現を図る能力と態度を育てる。食物や食に携わる人々への感謝の気持ちを育むための食育活動を行う。障害に対する正しい理解の認識を深めるため、特別支援学級との交流活動を行う。
- 厳しく教え、温かく育てる
 あいさつ運動を実施し、気持ちのよいあいさつや返事で豊かな人間関係を築く力を身に付けさせる。道徳教育を充実させ、生徒の多面的な評価につなげるために、授業者のローテーションを行う。新宿ノートや例月アンケート、教育相談を通して生徒や家庭との関わりを深める。
- 共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システムを構築する
 個別の教育的ニーズのある生徒に対して、将来における自立と社会参加を見据えて、個々の教育的ニーズに最も的確に応える指導をする。

主な進学先【令和5年度実績】

国立高校 公立高校	葛飾商業(8) 葛飾野(8) 城東(6) 上野(4) 墨田川(4) 南葛飾(4) 科学技術(3) 葛飾総合(3) 葛飾特別支援(3) 深川(3) 本所(3) 江戸川(2) 蔵前工科(2) 小岩(2) 小松川(2) 芝商業(2) 橘(2) 浅草(1) 飛鳥(1) 足立(1) 足立工科(1) 足立東(1) 大島海洋国際(1) 小台橋(1) 葛西南(1) 江北(1) 国際(1) 産業技術高等専門学校(1) 忍岡(1) 新宿(1) 墨田工業(1) 第一商業(1) 竹台(1) 竹早(1) 東京工業大学附属科学技術(1) 戸山(1) 日本橋(1) 練馬工科(1) 晴海総合(1) 一橋(1) 船橋市立船橋(1) 水元小台学園(1) 三田(1) 芦花(1)
私立高校	共栄学園(8) 飛鳥未来(3) 関東第一(3) 修徳(3) 日本航空石川(3) 開成(2) 駒込(2) 大東文化大学第一(2) 飛鳥未来きぼう(1) 足立学園(1) 安部学院(1) 岩倉(1) 江戸川女子(1) 神田女学園(1) 国学院(1) 聖光学院(1) 青陵(1) 中央学院(1) 中央大学(1) 東京成徳大学(1) 東洋(1) 東洋大学京北(1) 日本学園(1) 日本大学第一(1) バンタンゲームアカデミー(1) 松本国際(1) 明治学院(1) 安田学園(1) 立志舎(1) ルネサンス(1)



ふれあい学習



運動会



移動教室



修学旅行

部活動【令和5年度実績】

野 球	第2回 GIANTS 杯東京都中学生春季野球大会・優勝、東京都少年軟式野球大会・ベスト8、東京都中学校総合体育大会兼選手権大会・ベスト32、東京都中学校秋季大会・ベスト32、葛飾区中体連春季大会・準優勝、夏季大会・優勝、シード権大会・準優勝、秋季大会・準優勝、葛飾区少年軟式野球連盟春季大会・準優勝、夏季大会・第3位、新人大会・第3位、日本プロ野球OB杯東京都中学校野球大会・第3位
サッカー	葛飾区夏季大会・出場、葛飾区秋季大会・第7位（決勝トーナメント進出）
陸 上	葛飾区民体育大会春季陸上競技大会男子3年100m・第8位、男子共通200m・第8位、男子共通400m・第3位、男子共通3000m・第1位、女子共通800m・第6位、女子共通走幅跳・第7位 東京都中学校地域別陸上競技大会（区部東部）男子共通3000m・第6位、男子1年走幅跳・第7位 東京都総合体育大会陸上競技大会男子共通1500m・第5位、女子共通1500m・決勝進出、男子1年走幅跳・出場、葛飾区陸上競技選手権大会男子1年100m・第5位、男子1年走幅跳・第3位、男子共通400m・第4位、男子共通800m・第4位、男子共通1500m・第1位、女子共通800m・第2位、女子共通1500m・第1位 東京都中学校通信陸上競技大会男子共通1500m・出場、男子共通3000m・第6位、女子共通800m・出場、女子共通1500m出場、男子1年走幅跳・出場 墨東五区陸上競技協会大会男子3000m・第1位・第3位、男子800m・出場、女子800m・出場 葛飾区ナイター記録会男子1年100m・第6位、男子共通800m・第1位、男子1年走幅跳・第3位、女子共通1500m・第1位、女子共通走幅跳・第8位 東京ジュニア陸上競技大会男子2年1500m・第4位・出場（2名）、女子2年1500m・第1位 葛飾区民体育大会秋季陸上競技大会男子1年100m・第2位・第6位、男子共通800m・第2位、男子共通1500m・第5位、男子共通3000m・第1位・第2位、男子共通110mH・第2位、男子共通4×100mR・第6位・第7位、女子共通1500m・第1位、女子共通走幅跳・第7位 東京都中学校支部対抗陸上競技大会男子2年1500m・第1位、男子共通3000m・決勝進出、女子1・2年800m・第7位 東京都中学校駅伝競走大会男子・第16位、女子・第36位 東京都中学校ロードレース大会（区部）男子2・3年2km・組1位、男子2・3年3km・組3位、女子2・3年3km・組1位
ソフトテニス	山木杯男子団体戦・決勝トーナメント出場、女子団体戦・決勝トーナメント出場 葛飾区春季大会男子団体戦・ベスト8、女子個人戦・ベスト16 葛飾区夏季大会女子個人戦・ベスト8 葛飾区秋季大会男子個人戦・ベスト16、1年生研修大会女子個人戦・ベスト16
剣 道	会長杯第6ブロック予選会男子団体・準優勝
バスケットボール	葛飾区夏季大会・出場、新人戦出場
バレーボール	葛飾区夏大会・第3位、第6ブロック夏大会・ベスト8、東京都選手権大会・ベスト16、葛飾区新人大会・第3位、クリスマスカップ・優勝、葛飾区1年生大会・優勝
卓 球	葛飾区春季卓球大会女子団体戦・優勝、女子シングルス・優勝・第5位 葛飾区中学校総合体育大会兼東京都大会予選男子団体戦・第5位、女子団体戦・優勝、女子シングルス準優勝・第3位・第5位 葛飾区中体連卓球部シード権大会女子団体戦・優勝 葛飾区秋季新人卓球大会兼東京都大会予選女子団体戦・優勝、女子シングルス・準優勝・第3位・第5位 東京都新人卓球大会女子団体戦・出場、女子シングルス・出場、男子シングルス出場
吹奏楽	東京都中学校吹奏楽コンクールB組・銅賞、シエナ de アン・コン！・出場、東京都中学校アンサンブルコンテスト・銅賞

学校からのメッセージ

◎本年度の本校重点スローガン

Do for students —教育のプロとしての責任を果たす—

- SDGsの「質の高い教育をみんなに」の項目に重点を置き、多様な学習機会を設け、個に応じた指導の徹底を図る。
- 教員の授業力向上を図り、生徒の主体的な学習を促す授業を工夫する。
- 生徒に社会的なルール・マナーを教え、規範意識を育てる。
- 全ての教育活動を学校ホームページや各種たよりなどを通して保護者・地域に発信し、連携を深め、学校経営に生かす。



奥戸中学校



所在地 葛飾区細田1-6-1
 電話 03(3650)1326
 FAX 03(5694)0019
 交通 JR総武線小岩駅徒歩15分
 京成線高砂駅徒歩20分
 京成バス「細田踏切」徒歩5分
 開校年月日 昭和22年4月1日
 校長 熊谷 晴弘(令和6年4月1日現在)

生徒数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	特別支援学級	合計
学級数	3	3	4	2	12
生徒数	104	106	150	11	371

教育目標

生涯にわたる学習の基礎を培い、心身ともに健康で判断力に富む生徒の育成

- 一、自ら学び、正しく判断できる人になろう。(主体的に学習し、正しく行動する生徒)
- 一、自主性をもち、すすんで協力できる人になろう。(進んで行動し、集団に貢献する生徒)
- 一、豊かな心と丈夫なからだをつくらう。(心身ともに健全な生徒)

学力向上ブランドデザイン

一人一人が目標をもち、学力を伸ばす生徒の育成

- できる・わかる⇒知識・技能の定着
 - ・わかりやすい授業の展開・「每トレノート」の活用・タブレット端末の活用
- いかに⇒協働的な学びの充実
 - ・自分の考えを表現する ・ミライシード、ムーブノート、ジャムボードの活用
- のびる⇒学習意欲の向上
 - ・生徒自身が課題を設定し自らの考えで学習を進め、それを適切に評価し自信をもたせる。
 - ・タブレット端末のクラスルームを活用した家庭学習を充実する
 - ・学習環境の整備 タブレット端末、学習センターの積極的な活用により、生徒自ら考え、課題を設定し、学習に取り組む態度を醸成する

特色ある教育活動

- ①体育祭、ソーラン節コンクールにおける縦割り学級による活動を軸に、上級生の指導力の向上と、互いに尊敬と思いやりの態度及び自主性と自己表現力の向上を図る。
- ②英語の少人数授業(全学年)、数学の習熟度別授業(全学年)の実施。
- ③週末学習課題の実施・家庭学習啓発期間、朝学習、奥中やる気塾等、生徒の学習意欲の向上を図る。また、漢検・数検・英検の取得を促進する。
- ④地域行事やボランティア活動への参加を通して、社会貢献の精神を培う。
- ⑤同窓会・地域、PTA等の協力による「3年生の面接練習会」を実施し、地域の一員としての自覚を促し、地域への愛着心と感謝の気持ちをはぐくむ。
- ⑥学校図書館の整備・充実、学級文庫の設置及び朝読書の実施により、生徒の読書活動を推進する。
- ⑦ICT教育を積極的に推進し、生徒一人一人の学習定着度を高める。

主な進学先【令和5年度実績】

国立高校 公立高校	葛飾商業(8) 上野(1) 葛飾野(7) 文京(1) 葛西工科(2) 産業技術高専(2) 農産(5) 日本橋(5) 墨田川(2) 小松川(2) 篠崎(2) 船橋法典(1) 足立(1) 江戸川(6) 小岩(6) 城東(4) 本所(1) 南葛飾(定)(1) 三田(2) 葛飾特別支援学校(2) 竹台(1) 晴海総合(1) 戸山(1) 利根商業(1) 総合芸術(1) 橘(3) 足立東(3) 荒川工科(1) 工芸(2) 蔵前工科(1) 東(1) 南葛飾(4) 忍岡(1) 葛飾総合(4) 江北(1) 墨田工科(1)
私立高校	関東第一(7) 東海大浦安(1) 明治学院(2) 品川エトワール(1) 安田学園(2) 岩倉(2) 藤村女子(2) 春日部共栄(1) 文教大付属(1) 錦城学園(1) 日体大荏原(1) 佐野日大(1) 共栄学園(2) 東北(1) 中央大中央(1) 東京文理(1) 駒込(2) 修徳(4) 流経大柏(1) 大森学園(1) クラーク(1) 神田女学園(2) 立志舎(2) 桜丘(1) 東洋(1) 大原美空(2) 保善(1) 北照(1) 千葉経済大附属(1) 代々木(1) 東海大高輪台(1) 飛鳥未来きぼう(1) 愛国(1) ID学園(1) 駒澤大学(1) S高(1) サレジオ高専(1) 中央自動車大(1) 東京CPA(1) BLEA女子(1)

「まずは生徒ありき」生徒のために全力をつくす学校

特色ある学校行事



入学式



文化学習発表会（合唱コンクール）



体育祭・ソーラン節コンクール



新標準服

一人一人の進路希望を実現するキャリア教育

- 職業講話（1年）
- 職場体験（2年）
- 上級学校調べ・訪問（2・3年）
- 高校説明会、進路説明会の実施
- 学習到達度・領域別実力テストの実施（各学年）
- 三者面談の実施
- 面接練習（3年）



面接練習

学校からのメッセージ

英語・数学で少人数授業。数学科は習熟度別クラス編成。全教科で「わかる授業の実践」を目指し指導をしています。また、週末学習課題の実施、家庭学習啓発期間を設定し、学習意欲の向上を図っています。ICT教育を積極的に推進し、授業動画の配信も推進しています。生徒たちは落ち着いていて、楽しく充実した学校生活を送っています。部活動も盛んで熱心に活動しています。ソーラン節や合唱に力を入れ、地域の行事や説明会等で披露するなど好評を博しています。地域と連携し、「地域と共に歩む学校」として、生徒・保護者、教職員が一丸となっています。



綾瀬中学校



所在地 葛飾区小菅2-12-1
 電話 03(3602)9125
 F A X 03(3838)5767
 交通 京成線堀切菟蒲園駅徒歩10分
 千代田線綾瀬駅15分

生徒数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	特別支援学級	合計
学級数	3	3	2	2	10
生徒数	82	82	68	15	247

開校年月日 昭和22年5月2日
 校長 高澤 功(令和6年4月1日現在)

教育目標

東京都教育委員会及び葛飾区教育委員会の教育目標、葛飾区教育振興基本計画を受け、人権尊重の精神を基調とし、子供たちに知性、感性、品性や体力をはぐくみ、平和で民主的な国家及び社会の形成者として、豊かな人間性と人格を兼ね備えた人間となれるよう、次の目標を定める。

- ・自ら考え 進んで行動する
- ・互いに理解し 助け合う
- ・よく学び 美しい心を養う

学力向上ブランドデザイン

- 1 タブレット端末の活用
一人1台のタブレット端末を活用し仲間の考えに触れる機会を意識的に設定し学びを深めます。
- 2 学習意欲の向上
学習の成果と努力の過程を評価し、ほめる機会を増やすことで学習意欲を引き出します。
- 3 振り返り
学習内容を理解するためにどのような工夫や取組みをする必要があるかを、生徒自身が考えられるように振り返りシートを効果的に活用します。

特色ある教育活動

- ボランティア活動の活性化
地域の行事をはじめ、様々な活動に参加する機会を増やし自分の役割を考えさせることを通して、勤労・奉仕の精神を育成する。また、多様な人との関わりの中から、思いやりや自尊感情など自他を肯定的に認めることができるよう支援していく。
- 読書活動の充実
朝読書を実施するなど、落ち着いて読書をする時間を大切に、集中して取り組む姿勢を身につけさせる。また、学力の基礎となる国語力、とりわけ読解力と語彙力の向上を図る。
学級文庫の蔵書を定期的に入れ替え、たくさんの本と出会う機会を設定する。
- 交流及び協働学習の推進
多様性の尊重、特別支援教育の視点を取り入れ、通常学級、特別支援学級の生徒双方の経験を広げ、社会性や豊かな心を育てるため、校内における交流及び協働学習を推進する。
交流及び協働学習の意義を踏まえ、双方の生徒が段階的に学習を進めることができるよう配慮する。

主な進学先【令和5年度実績】

国立高校 公立高校	南葛飾(6) 葛飾野(4) 足立東(3) 葛飾商業(2) 葛飾特別支援学校(2) 江北(2) 水元小合学園(2) 竹台(2) 青山(1) 浅草(1) 足立(1) 足立新田(1) 上野(1) 江戸川(1) 王子総合(1) 葛飾総合(1) 小岩(1) 駒場(1) 小山台(1) 墨田川(1) 日本橋(1) 農産(1) 農産(定時)(1) 晴海総合(1) 深川(1) 三郷北(1) 宮代(1)
私立高校	共栄学園(4) 東京成徳大学(3) 関東国際(2) 淑徳(2) 東京文理(2) 日本大学豊山(2) 飛鳥未来(1) 市川学園(1) 上野学園(1) 鴨川令徳(1) 関東第一(1) 慶應義塾(1) 興学社(1) 駒込(1) 昭和第一(1) 専修大学松戸(1) 第一学院(1) 中央アートアカデミー(1) 中央学院(1) 中央大学杉並(1) 東京実業(1) 東海大学付属高輪台(1) 東放学園(1) 二松学舎大学付属(1) 野田鎌田学園(1) 豊南(1) 立志舎(1) 目黒日本大学(1) 早稲田大学高等学院(1)



運動会実行委員が中心となって作り上げる運動会

全校生徒が意欲的に取り組んで大変盛り上がります。

今年度の運動会は、応援合戦や全校種目など実行委員が中心となって取り組む競技や、3年生全員でのダンスなどのみんなで力を合わせて取り組んでいます。

グリーン作戦

学校地域応援団の方にご協力いただき、地域の方と共にグリーン作戦の取り組みを行っています。毎年、生徒・保護者が参加し、公園などを清掃しながら、地域の方と交流を深めています。

いろいろな校外行事（令和6年度の予定）

校外学習や宿泊行事などが、各学年で実施されます。

1年生 ふれあいワンデー学習が4月に行われます。

今年度は上野動物園や国立科学博物館で、テーマを決めて調べ学習をしました。

2年生 移動教室は2泊3日で群馬県のみなかみ高原へ行きます。

登山や様々な体験学習を行う予定です。

9月には様々な事業所で職場体験学習を行います。

3年生 修学旅行は奈良・京都方面へ2泊3日で行う予定です。

日本文化の体験や班行動など、事前学習を生かしたよい体験をしてきます。

特別支援学級 移動教室は毎年区内の特別支援学級と合同で行われます。

今年度はみなかみ方面に行く予定です。

3年生は通常学級と同じ日程で修学旅行に行きます。

その他にも区内特別支援学級との連合行事や校外での活動を行います。

小学校との連携

こすげ小学校や西小菅小学校と、教科・特別活動・部活動・特別支援学級など、いろいろな場面で連携と交流が行われます。こすげ小学校の若草学級と本校の特別支援学級とは、様々な交流が行われています。合同引き取り訓練も行います。

地域との連携

上記のグリーン作戦の他にも、西小菅ふるさと祭りや東京拘置所で行われる矯正展、南綾瀬地区センター祭りへ生徒が参加するほか、地域の皆様に登下校を見守っていただくなど、地域と一体となった生徒育成を行っています。

学校からのメッセージ

生徒が第一の学校

・人権尊重の精神に基づいた豊かな人間性を培う教育を推進するとともに、一人一人を大切にする教育を実践する。
(人権教育の確立)

・「かつしかっ子」宣言の趣旨を生かし、思いやりのある生徒を育て、いじめ、差別・偏見、暴力のない温かな雰囲気のある学校にする。

・全教育活動において道徳教育を実践することにより、他者・自己理解、心の教育の充実を図り、思いやりの心をはぐくむ。

・生徒の可能性を最大限伸ばし、自信や夢、自尊感情、自己肯定感をはぐくむ。

学習意欲を喚起する学校（学びに向かう力、学びを継続する力の育成）

・「葛飾教師の授業スタンダード」「かつしかっ子学習スタイル」を徹底することはもとより、生徒にとってわかりやすく考えさせる授業を行えるよう、常に授業改善に取り組む。

・生徒が考える時間を十分に確保し、自らの課題を見つけ出せるよう指導する。生徒の主体的、対話的で深い学びを援助する授業形態の工夫により、生徒に新しい時代を生きる上で必要な資質・能力をはぐくむ。

安心・安全な学校

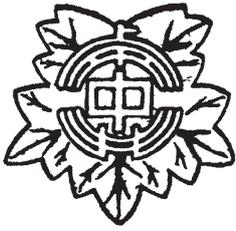
・施設、設備の安全確保と安全点検、安全管理を徹底し、事故・災害・不審者等から生徒を守る。

・「自分の命は自分で守る」を含めた、日常的な健康安全のための指導、防災教育を充実する。

地域に開かれた学校

・学校公開、学校評議員制度、学校関係者評価委員会制度等を通じて、地域に見える学校、地域に見えていただける学校を目指す。

・地域と共にあり、地域を学び、地域の人から学べる学校を目指す。



上平井 中学校



所在地 葛飾区東新小岩4-2-1
 電話 03(3692)8114
 F A X 03(5698)1744
 交通 JR総武線新小岩駅徒歩12分
 開校年月日 昭和22年5月1日
 校長 板垣 繁(令和6年4月1日現在)

生徒数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	特別支援 学級	合計
学級数	5	4	4	2	15
生徒数	150	157	153	15	475

教育目標

豊かな心をもちたくましく生きる人になろう

- 進んで学習する人(基礎学力・問題解決力)
- 思いやりのある人(人間関係形成力)
- 実践力のある人(実践力・基礎体力)

学力向上ブランドデザイン

①重点目標

- 学びを大切にし、日々の学習にベストを尽くす生徒の育成
- 自分の学習課題をとらえ、課題解決のために意欲をもって取り組む生徒の育成
- 学ぶことの楽しさを感じとることができる生徒の育成

②授業改善の推進

- かつしかっ子学習スタイルを教師も、生徒も日常的に意識し、実践します。
- 学習・生活ノートやドリルパーク及び定期考査などへ意欲的に取り組みます。
- タブレットの活用や、話し合い・学びあい活動を重視し、お互いを高めあう学習活動を推進します。

特色ある教育活動

①あいさつ・ボランティア活動の充実

- 生徒会・PTA・学校応援団が協力する毎朝の「あいさつ運動」、生徒ボランティアによる「クリーン作戦」、「花いっぱい運動」などを通して、地域とともに子供の主体性を育てる教育に取り組んでいます。
- 「あいさつのあふれる学校」として、高い評価を得ています。
- 障害者理解教育を推進し、特別支援学級との交流を通しお互いの思いやりの心を育てています。
- 体力向上のため、部活動への積極的な参加を推奨しています。

②個に応じた指導の充実

- 英語・数学で、少人数授業によるきめ細かい指導に取り組んでいます。
- 子供たちの成長を温かく見守り、把握し、毎週情報交換を行い一人一人に合った指導方法を工夫しています。
- 特別支援教育と通室指導の充実に力を入れています。
- ICT機器の活用など課題や場面に応じて効果的な学習方法を展開しています。

主な進学先【令和5年度実績】

国立高校 公立高校	葛飾野(21) 東(7) 南葛飾(7) 江戸川(5) 葛飾商業(4) 葛飾総合(4) 葛飾特別支援(4) 橘(4) 足立東(3) 蔵前工科(3) 小岩(3) 小松川(3) 紅葉川(3) 飛鳥(2) 江戸川(定)(2) 葛西南(2) 江東商業(2) 江北(2) 城東(2) 新宿(2) 墨田工科(2) 竹早(2) 日本橋(2) 農産(2) 一橋(2) 本所(2) 南葛飾(定)(2) 青山(1) 赤羽北桜(1) 浅草(1) 上野(1) 大江戸(1) 大山(1) 科学技術(1) 葛西工科(1) 工芸(定)(1) 駒場(1) 篠崎(1) 竹台(1) 戸山(1)
私立高校	中央学院中央(6) 関東第一(4) N高等(3) 上野学園(2) 昭和第一(2) 日大豊山(2) 飛鳥未来(2) 立志舎(2) 足立学園(1) 岩倉(1) 共栄学園(1) 駒大(1) 修徳(1) 昭和鉄道(1) 正則学園(1) 成立学園(1) 青陵(1) 専大松戸(1) 東京家政学院(1) 東京実業(1) 東洋(1) 朋優学院(1) 二松学舎大学(1) 日本航空石川(1) 文教大学(1) 安田学園(1) 大原美空(1) 渋谷女子インターナショナルスクール(1) 大智学園(1) 北海道芸術(1) わせがく(1) 渡辺高等学院(1) 国際共立学園専修(1)

生徒、教職員、保護者、地域が「上平井中で良かった」と満足し、誇れる学校をめざして

生徒の行動目標

- ・挨拶を大切にし、人を思いやることのできる生徒
- ・常に「なぜだろう」「どうすれば」と考え、自ら学びに向かう生徒
- ・(思う、考えるだけでなく) 実際に行動に移すことのできる生徒

部活動・文化的活動での活躍【令和5年度実績】

◎バレーボール部

【葛飾区総合体育大会】第5位 *ブロック大会出場決定
【区新人大会】第11位 *ブロック大会出場決定
【クリスマスカップ】第3位 【区1年生大会】優勝

◎サッカー部

【葛飾サッカーワンディ交流大会】最優秀選手賞、ベストキーパー賞
【部活KリーグBグループ】第3位

◎ソフトテニス部

【区春季テニス大会】個人戦女子 第3位
【区総合体育大会】女子団体戦ベスト8 (都大会出場)、女子個人戦ベスト8
【区秋季シード権大会】男子個人ペア ベスト16
女子個人ペア ベスト16、ベスト16、ベスト32
【区秋季大会】男子個人ペアベスト16、男子団体ベスト8
女子個人ペアベスト16、ベスト16、女子団体ベスト8
【ジュニアエンジョイ2023】女子ペア ベスト8、ベスト12

◎卓球部

【区春季卓球大会】男子団体戦ベスト8
【区秋季新人大会】男子シングルス ベスト8 都大会出場決定
【区ジュニア大会】1年男子シングルス ベスト8
2・3年男子シングルス ベスト4

◎葛飾区中学校陸上競技大会 (総合14位)

【男子】共通110H5位、7位 1・2年走高跳4位 3年走高跳2位
3年走幅跳8位 共通砲丸投げ7位 総合15位
【女子】2年100M6位 1,2年走幅跳7位
3年走高跳2位、6位、3年走幅跳7位 総合14位

◎奥戸地区ロードレース大会

中学1年女子 (1000M) 優勝

◎第11回葛飾区立中学校新聞コンクール

最優秀賞 修学旅行班新聞 (3年学習新聞)
入選 日光宿泊事後学習新聞 (特別支援学級学級新聞)
佳作 職業調べ新聞 (1年学習新聞)
佳作 みなかみ移動教室壁新聞 (2年学習新聞)

◎区中学校書初め展 1年佳作、2年佳作、3年佳作

◎少年の主張大会 入賞3年

◎かつしかっ子賞受賞 3年

◎剣道部

【東京都剣道連盟会長杯 6ブロック予選会】男子団体第3位・女子団体ベスト8
【東京都剣道連盟会長杯争奪大会】男子団体ベスト16
【第6ブロック夏季剣道大会】男子団体準優勝 女子団体ベスト8
個人戦 3名都大会出場決定

【葛飾区夏季剣道大会】男子Aチーム 準優勝 女子Bチーム 第3位
【東京都中学校剣道大会】女子団体ベスト32、個人戦ベスト32

◎東京都特別支援学級 陸上競技大会 1年女子400M優勝 1年男子走幅跳5位

◎野球部

【葛飾区総合体育大会】ベスト8 【区秋季大会】第3位
【秋季GIANTS杯】第3位

◎ソフトボール部

【区夏季大会】準優勝 【東京都選手権大会】ベスト32
【第6ブロック交流大会】優勝 【区秋季大会】優勝
【秋季第6ブロック大会】優勝 都大会出場決定
【東京都新人大会】ベスト8

◎吹奏楽部

【東京都吹奏楽コンクール】銅賞受賞

◎第42回全日本ジュニア新体操選手権 第6位 全国大会出場決定

◎第7回 協働のまち葛飾下町川柳コンクール

【入選】3年 テスト後に全部忘れてカラオケに

◎令和5年度薬物乱用防止標語

最優秀賞1年 受賞 優秀賞1年 受賞
佳作 3年1名 1年1名 受賞

◎令和5年度全国中学生人権作文コンテスト

地区委員会賞受賞 2年生9名

◎第38回中学校英語スピーチ&プレイコンテスト

奨励賞受賞 3年

◎中学生の税についての作文

葛飾納税貯蓄組合連合会 会長賞 3年受賞

◎葛飾問税会第17回税の標語

【入選】1年 納税し その行く先に 新たな未来

◎恭敬学園 中学生イラストグランプリ2023

関東ブロックA キャンパス長賞受賞
1年 作品名「ルナー・アルト」

生活の充実・実りある学校生活

- 常に集団の中の一人であることの意識 ・規範意識 授業規律
- 挨拶の溢れる学校 ・気持ちの通じ合う学校 ~言葉遣いは心遣い~
- 生徒理解の徹底 ・良さや特性を理解しての支援や保護者、諸機関との連携

豊かな学びある学校生活

- 授業の充実
 - ・ねらいと振り返りのある授業 ・生徒の学び合いのある授業
 - ・少人数授業の充実と ICT 機器の活用 ・課題や場面に応じてより効果的な授業方法を教師が選択
- 放課後学習の充実
 - ・セカンドノートの活用 (家庭学習への支援) ・英検など各種検定対策学習会の開催
 - ・定期テスト対策学習会 ・自主学習のための学習センター (学校図書館) の開放
- 学校行事・部活動・ボランティア活動の充実
 - ・生徒の自主的な活動の重視 ・異学年交流の充実
 - ・生徒の健全育成、自己有用感の涵養 ・委員会や部活動を通して生徒のやりがいを支援する
- キャリア教育の推進
 - ・1学年：職業調べ・2学年：職場体験・上級学校調べ
 - ・3学年：進路決定のための上級学校訪問
- 小学校・町会・地区委員会・学校応援団との連携
 - ・ボランティア、吹奏楽部の演奏活動、地域防災ボランティア部の交流活動、地域面接等

学校からのメッセージ

生徒、教員、保護者、地域応援団からの「おはようございます」という登校時の挨拶から、「ありがとうございました」で終わる部活動の解散まで、生徒の生き生きとした姿が、学校に溢れています。生徒一人一人がやりがいをもって学校生活を送っている姿は頼もしく、上級生になるにつれ「上中の看板を背負っている姿」が校内でも地域でもあちこちで見られ、後輩には大変まぶしく映っています。

今年度も、学力と体力を身に付け、何事に対しても積極的に取り組む生徒を育成します。主体性を高め、達成感を味わわせ、一人一人を成長させます。「上平井中でよかった」と満足でき、誇りに思える学校を目指します。皆様どうぞよろしく願いいたします。



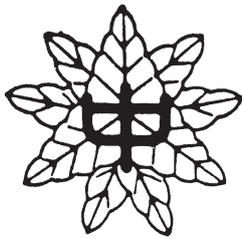
体育祭



花ボランティア



1年 ふれあい学習



中川中学校



所在地 葛飾区東四つ木1-3-1
 電話 03(3692)4260
 F A X 03(5698)1748
 交通 京成線四ツ木駅徒歩15分
 開校年月日 昭和22年5月1日
 校長 加藤 善一(令和6年4月1日現在)

生徒数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	合計
学級数	1	2	2	5
生徒数	29	46	71	146

教育目標

「自分も他人も大切にする生徒」

対話を通して、信頼関係を構築し、思いやりをもち、いじめや不登校をなくし、協調していく力のある生徒を育てるために

「進んで学ぶ生徒」

自ら課題を発見し、自ら解決に向け工夫し、自ら考える力を身に付ける生徒を育てるために

「心身ともに健康な生徒」

自己を律し、正しい判断力と行動力を養い、豊かな情操と道徳心を培う生徒を育てるために

学力向上ブランドデザイン

【知識・技能の定着】

- 定期考査・各種小テストへの意欲的な取り組みによる学びの定着
- 「自学ノート」による授業に対する振り返りの有効活用
- 家庭学習教材としてドリルパークの日常的活用

【協働的な学びの充実】

- 一人一台タブレットの日常的活用
- ペアワークやグループワークにより、協働し、学びあうことにより互いを高めあう学習活動の推進

【学習意欲の向上】

- 生徒一人一人が「わかった」「できるようになった」という満足感・達成感を得られる授業の展開
- 学んだことの振り返りを確実に実施、「自学ノート」の有効活用
- 定期考査を節目として、学習努力成果を点数化により自己状況掌握

【学習環境の整備】

- 自学ノートの理想的な活用方法の提示、ノートの理想的な活用方法の提示
- 全教室設置の大判「かつしかっ子学習スタイル」を生徒も教員も日常的に意識し、実践

特色ある教育活動

- 「ひらめき体験教室」や菖蒲田などを整美する農業体験など、学年・学級をこえた豊かな体験活動を通して、自己有用感を育成します。
- みんなと一緒に勉強するのが苦手な生徒を支援するために「アイリスルーム」(スペシャルサポートルーム)を活用して、一人一人の居場所を提供しています。
- 不登校傾向で心配だというご家庭は、一度ご連絡ください。

主な進学先【令和5年度実績】

国立高校 公立高校	農産(4) 南葛飾(3) 葛飾野(3) 青山(2) 本所(2) 大江戸(2) 日本橋(2) 新宿(1) 科学技術(1) 江戸川(1) 三田(1) 城東(1) 葛飾商業(1) 晴海(1) 文京(1) 一橋(1) 足立東(1) 足立(1) 第一学院(1) 大島海洋国際(1) 大島海洋(1) 市立船橋(1)
私立高校	共栄学園(3) 東洋(1) 東京実業(1) 京華商業(1) 武蔵野千代田(1) 第一学院(1) 朋優学院(1) 品川エトワール女子(2) 駿台学園(1) 関東第一(1) 錦城学園(1) 修徳(1) 愛国学園(1) 神田女学園(1) 昭和第一(1) 飛鳥未来(1) ヒューマンキャンパスのぞみ(1)

主な行事【令和5年度】

<一学期>

- 入学式
- 新入生歓迎会
- ふれあい学習（1年生）
- セーフティ教室
- 花植えボランティア（1・3年生）
- 運動会
- 修学旅行（3年生）
- 生徒総会
- 水泳指導
- 職場体験（2年生）



修学旅行の様子



運動会の様子

<二学期>

- 生徒会選挙
- みなかみ移動教室（2年生）
- 水泳指導
- 人権講話
- 三者面談
- 学校避難所訓練
- 出前講座（福祉）（1年生）
- 荒川クリーンエイド（ボランティア活動）
- 文化祭
- 花植えボランティア（2年生）



話し合い活動の様子

<三学期>

- ペンギン祭り（ボランティア活動）
- 救命救急講習（3年生）
- 校外学習
- 卒業式



文化祭の様子

学校からのメッセージ

「自由で伸びやかで、お互いを信頼できる学校」を目指して

☆「いっしょけんめいはカッコイイ」「仲間とともに励ましあい高めていく、なか中プライド」そして「先輩ぶらず、先輩らしく」、中川中の生徒は、学年が上がるにつれてさらに立派になっていきます。先輩が言葉ではなく、態度で示してくれます。

☆「笑顔であいさつ、みんな仲よし中川中」を目指して、「笑顔があふれる授業」を目指します。

☆部活動では、複数顧問と外部指導員との協力体制を築いて、生徒の達成感・充実感を実現しています。また、文化研究部では、アート、カルチャー、サイエンス、プログラミングの4コースの中から選ぶなど、すべての部活動で生徒の自主性を引き出す活動を行っています。



桜道中学校



所在地 葛飾区柴又4-3-1
 電話 03(3659)4371
 FAX 03(5694)0029
 交通 京成線高砂駅徒歩7分
 京成線柴又駅徒歩7分
 北総線新柴又駅徒歩8分
 開校年月日 昭和22年4月1日
 校長 飯牟禮 俊紀(令和6年4月1日現在)

生徒数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	合計
学級数	5	4	3	12
生徒数	143	148	115	406

教育目標

- <自主> 自分の考えをもち、正しく行動し、責任をもち。 **生徒行動目標**
 <敬愛> 自分を大切にするとともに、他人を敬う。 「何かで人より」 何かで人より秀でるものを見つける努力をしよう。
 <根気> 物事を最後までやり抜く、粘り強さをもつ。 「何かで人」 何かで人の役に立つことをしよう。

●【基本方針】

- ①確かな学力をつけ、自ら学び、たくましく生きる子どもの育成
- ②信頼される学校づくり：子どもの健全育成に向けた家庭・地域との協働の推進
- ③子どもがいそいそ学ぶ教育環境づくりの充実：教職員が明るく元気に働ける環境がこれを支える

学力向上ブランドデザイン

- 生徒の学びに向かう力を高める取り組みとして、学習センターや放課後学習教室の活用を充実させ、主体的・対話的で深い学びの充実を図ります。
- 生徒の学力向上に向けた授業の充実のため、1人1台タブレット端末やICT機器を効果的に活用します。
- 自らの考えを伝え合い学び合うことで互いを認め尊重する心、深い学びを探究する力を育成します。
- かつしかっ子学習スタイルの徹底を通し、落ち着いた学習環境と、基礎基本の定着を図ります。

特色ある教育活動

- 基礎・基本の学力の確実な定着を図っています。
 - ・数学科、英語科で少人数クラスによる授業を実施し、学力の定着を図っています。
 - ・朝学習をはじめ、補充学習や検定学習に取り組み学習意欲、学力向上を図ります。
 - ・「毎日ノート」を活用し、生徒・保護者と学校が連携し、教育力を上げていきます。
- 学習センター(学校図書館)を有効に活用し、読書習慣をつけ、読解力の向上、学力の向上を図ります。
 - ・放課後、毎日開館し、読書活動だけでなく、自学自習の場としての活用を進めています。
 - ・全教科の授業で学習センターを有効に活用し、調べる力や伝え合う力の育成を進めています。
- 学校行事や部活動、ボランティア活動が盛んです。
 - ・運動会、日々の教育活動の発表の場である学芸発表会(合唱)での全校的な盛り上がり、そして、運動部・文化部ともに生徒が主体的に取り組んでいます。また、地域活動に多くの生徒が自主的に参加しています。
 - ・学校地域応援団と連携し、ボランティア活動やキャリア教育の充実を図っています。
- 教育相談体制の充実
 - ・2人のスクールカウンセラーが週2日一日ずつ勤務しています。さらに、校内の教職員による生活指導部会、特別支援教育委員会を定期的に開き、生徒の心の問題や保護者の相談に細かく丁寧に対応しています。

主な進学先【令和5年度実績】

国立高校 公立高校	江戸川(8) 葛飾商業(7) 葛飾総合(7) 小岩(6) 墨田川(5) 南葛飾(5) 葛飾野(4) 本所(4) 小松川(3) 竹台(3) 足立(2) 小台橋(2) 江北(2) 忍岡(2) 工芸<定時>(2) 城東(2) 飛鳥(1) 足立新田(1) 上野(1) 科学技術(1) 大江戸(1) 大島海洋国際(1) 蔵前工科(1) 江東商業(1) 工芸(1) 小山台(1) 篠崎(1) 芝商業(1) 日本橋(1) 竹早(1) 農産(1) 野津田(1) 晴海総合(1) 東(1) 深川(1) 八潮(1) 道立静内農業(1) 道立札幌白陵(1)
私立高校	関東第一(6) 上野学園(3) 共栄学園(3) 正則学園(3) 愛国(2) 錦城学園(2) 千葉商科大学付属(2) 東海大付属高輪台(2) 東京成徳大学付属(2) 東洋(2) 飛鳥未来(2) 青山学院(1) 国府台女子(1) 岩倉(1) 國學院(1) 國學院久我山(1) 品川エトワール(1) 修徳(1) 順天(1) 城西大付属(1) 昭和第一(1) 中央学院大中央(1) 中央大学(1) 貞静学園(1) 東京音大付属(1) 日本大学柏(1) 堀越(1) 松本国際(1) 明大中野(1) 安田学園(1) 立志舎(1) 郁文館夢学園(1) N高(1) 興学社(1) 星槎学園(1) 野田鎌田専修(1) バンタンデザイン(1) 勇志国際(1)

部活動・行事などの紹介

地域でのボランティア活動を年間を通して随時実施しています。ボランティア活動への参加率も高く、募集するとすぐに満員になるほどです。また、近隣小学校と連携し、中学校紹介を行っています。部活動にも力を入れ、活動の充実を図っています。その他に、学校地域応援団と校内のペンキ塗りを行ったり、進路学習として有識者面接を行ったりしています。

【部活動活動実績（令和5年度）】

- 陸上部
第76回東京都中学校陸上競技選手権大会兼第62回東京都中学校総合体育大会
女子共通800m 第8位 大久保 七美
第69回全日本中学校通信陸上競技大会
女子共通800m 第4位 大久保 七美
第76回東京都中学校支部対抗陸上競技選手権大会
女子3年800m 第1位 大久保 七美
男子1年100m 第6位 老沼 賢心
第62回東京都中学校ロードレース大会
男子1年2km 第4位 老沼 賢心
男子1年3km 第4位 五十嵐 大晴
女子1年1km 第3位 杉浦 静香
- 野球部
令和5年度葛飾区総合体育大会野球の部 準優勝
令和5年度第6ブロック夏季代表決定戦 優勝
第62回東京都総合体育大会兼第76回東京都中学校選手権大会 出場
令和5年度葛飾区中学校野球シード権大会 第3位
- 吹奏楽部
第63回東京都中学校吹奏楽コンクール B組 金賞
第9回 東京都吹奏楽新人大会中学生の部 B組 銀賞



運動会



みなかみ移動教室



学芸発表会



かなえ通り祭りボランティア

学校からのメッセージ

「生徒が安心して登校でき、満足して下校できる」学校づくりを目指しています。

「安心して登校する」ためには、当たり前前の方が当たり前前のできる生徒と、それを実現するための環境づくり、生徒一人一人に寄り添い、個に応じた支援が大切だと考えています。

また、「満足して下校できる」ためには、「深い学び」の探求、わかる、一人も取りこぼさない授業の構築、学校行事と部活動の充実などを中心に様々な学校教育活動を展開していきます。

SDGsの系統的な学習、自他の生命を尊重する教育の推進、道徳教育の充実を通して、広い視野をもたせ、思いやりの心を育みます。



堀 切 中 学 校



所在地 葛飾区堀切1-36-1
 電話 03(3693)0206
 F A X 03(5698)1749
 交通 京成線堀切菫蒲園駅徒歩13分
 開校年月日 昭和22年4月19日
 校長 岩崎 くみ(令和6年4月1日現在)

生徒数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	合計
学級数	3	3	3	9
生徒数	88	94	89	271

教育目標

- 1.心豊かな人
- 2.自ら学ぶ人
- 3.進んで行動する人
- 4.健やかな人



めざす学校像、生徒像

- ・「学校に行くのが楽しみ」と思える豊かな学びのある学校
- ・お互いを認め合い多様性を理解しよりよい人間関係を保てる学校
- ・地域を愛し、心身ともに健康に過ごすことができる生徒

学力向上ブランドデザイン

- ① 「できた」「わかった」の体験を通して知識・技能を身に付ける。
- ② 自分の考えを伝え、友達の考えを聞き、さらに自分の考えを広げる。
- ③ 授業を振り返り、学んだことやできるようになったことを次につなげる。

特色ある教育活動

指導の重点

学びの充実・・・幅広い知識や技能を身に付け探求心を持って学ぼうとする生徒をめざして

- (1)授業をユニバーサルデザインで展開する。
- (2)単元配列表を活用し、教科横断的視点を意識した授業を展開する。
- (3)対話(生徒・生徒、生徒・教師)を重視し、「何を学んだか」を明らかにする。

キャリア教育・教育相談の充実・・・自他の個性や可能性を認め、よりよく生きようとする生徒をめざして

- (1)キャリア・パスポートを活用し、キャリア発達を促す。
- (2)キャリア形成のための体験活動(職業講話、職場体験など)を展開する。
- (3)ミニ面談・ハートフル面談・スクールカウンセラー面談を通し、生徒理解を深める。

特別支援教育の推進・・・共生社会の実現をめざして

- (1)葛飾区立中学校の特別支援教室の拠点校として生徒理解に重点を置いた教育を推進する。

地域連携・・・地域に貢献する体験を通し、自己有用感と地域愛の心を育てることをめざして

- (1)堀切かつしか菫蒲まつり(絵画作品の出展や舞台発表)への参加
- (2)地区ロードレース大会での地域との協働
- (3)堀切大凧揚げ大会への参加

主な進学先【令和5年度実績】

国立高校 公立高校	葛飾野(8) 江戸川(4) 葛飾総合(4) 江東商業(4) 荒川工科(4) 小松川(3) 南葛飾(3) 日本橋(3) 忍丘(3) 葛飾商業(3) 橘(3) 竹早(2) 本所(2) 飛鳥(2) 青井(2) 足立東(2) 浅草(2) 都立産業技術高専(2) 日比谷(1) 上野(1) 墨田川(1) 向丘(1) 足立新田(1) 王子総合(1) 晴海総合(1) 一橋(1) 小台橋(1) 千早(1) 墨田工科(1) 練馬工科(1) 芝商業(1) 国立館山海上技術学校(1)
私立高校	聖光学院(1) 東海大高輪台(1) 飛鳥未来(1) SDH昭和第一(2) 錦城学園(1) 安田学園(1) 東京成徳大学(1) 立志舎(1) 大原美空(1) 駒込(1) 愛国(1) 専修大附属(1) 中山学園(1) 豊島学院(1)

「なりたい自分」の実現に向けて、学びをかがやく未来につなげる教育

◎学校行事



体育祭



修学旅行

◎部活動【令和5年度実績】

男女バスケットボール	区秋季大会	男子 準優勝	区少年少女大会優勝	女子大会出場
男女バドミントン	区夏季大会	女子ダブルス	ベスト8	区一年生大会
女子バレーボール	基礎基本の練習	大会への参加		女子シングルス
男女ソフトテニス	区秋季大会	女子団体第3位	都大会出場	3位
サッカー	区総合体育大会	4位	第6支部大会出場	新人大会予選大会
吹奏楽	東京都中学校吹奏楽コンクール	B組銅賞		3位
演劇	葛飾区中学校合同演劇発表会	団体 優秀賞	個人好演賞・熱演賞	
家庭科	校内に飾れる縫物・編み物をします。	災害時に役立つ調理をします。		
美術	堀切かつしか菖蒲まつりライトアップ	灯籠絵の作成		
コンピューター	プログラミング検定	pythonレベル1 (2名)	レベル2 (1名)	
	ビジュアル言語レベル1 (7名)	レベル2 (2名)	レベル3 (2名)	タイピング9名 合格

◎学校ホームページを日々更新中



堀切中学校
ホームページ

学校ホームページでは、学校生活の様子を公開しています。左のQRコードからもアクセスできます。ぜひご覧ください。



◎地域に貢献する生徒

堀切かつしか菖蒲まつり



堀切大凧揚げ大会

地域と連携して大凧揚げ大会に参加しています。事前学習として、総合的な学習の時間に講師を招いて一人ずつ小凧を作成します。
令和4年度の記念大会では、24畳の大凧も揚げました。



地域が誇る美しい堀切菖蒲園。菖蒲まつりに合わせて行われる写生コンクールに応募する、菖蒲の花の絵に取り組みます。

面接指導

地区委員会や同窓会など、地域の方が面接官となって指導してまいります。
入試だけでなく、将来、社会に出るうえで必要な経験をする機会となっています。

学校からのメッセージ

堀切中学校は生徒が「学校に行くのが楽しみ」と思える学校づくりを目指しています。キャリア教育をすべての教育活動の要と考え、生徒一人一人が自己有用感を高められるようキャリアパスポートを活用し、自分自身の社会で活躍する姿を意識できるような教育を進めています。

令和5年度より「主体的・対話的で深い学びにつながる授業づくり・学級づくり」を主題に研究を進め、教師は指導改善に取り組んでいます。



双葉中学校



所在地 葛飾区お花茶屋1-10-1
 電話 03(3602)2144
 F A X 03(3838)5769
 交通 京成線お花茶屋駅徒歩6分
 開校年月日 昭和22年4月19日
 校長 足立 成幸(令和6年4月1日現在)

生徒数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	合計
学級数	3	3	2	8
生徒数	91	85	57	233

教育目標

- 自ら考え学ぶ 学ぶ意欲をもつ生徒の育成
 - 他を思いやる 健康な心をもつ生徒の育成
 - 進んで実践する 健康な身体をもち、実行力のある生徒の育成
- 人間尊重の精神と人間相互の信頼を基盤として、生涯学習の基礎を培うという観点に立って、社会の変化に自ら対応できる心豊かでたくましく生きる生徒の育成を図る。

学力向上ブランドデザイン

〈授業の充実を全校で推進〉

【知識・技能の定着】全教科において葛飾教師の授業スタンダードの徹底を図り、授業のねらいを生徒にしっかり把握させ、分かりやすい授業を展開する。大型モニターの活用とともに、一人1台のタブレットをツールとして有効活用させ、疑問等を調べる習慣を定着させる。

【協働的な学びの充実】Google classroom 及びミライシードを有効活用し、「主体的・対話的で深い学び」の実現を図る。特にムーブノートを活用し、他の生徒の考えに触れさせるとともに、自分自身の考えをまとめ、発表できる能力を身に付けさせる。

【学習意欲の向上】授業の終わりに、生徒自身の言葉で授業内容を振り返り、理解したことを確認することにより、自己肯定感の向上につなげる。家庭学習ノート及びドリルパークを活用した自主的な学習に取り組みせ、適切に評価することで学習意欲の向上を目指す。

特色ある教育活動

確かな学力の定着・向上を図るために、授業規律を維持し、分かる授業、楽しい授業を推進して、基礎・基本を身に付けさせるために「家庭学習」に重点を置く。読書活動の推進、漢検、数検、英検などの各種検定試験の受検という分かりやすい目標を立てて、学習意欲を高める取り組みをしている。体育祭や文化祭(合唱・舞台発表)では、実行委員会を中心に生徒一人一人が真剣に取り組み、大きな達成感を味わっている。

ソフトテニス部や吹奏楽部、卓球部は毎年、優秀な成績を残している。

P T A、同窓会、父親連絡会の活動が活発である。特に、P T Aと父親連絡会による学校環境を整備する活動では、地域の運動会やお祭りなどの行事の際に、毎年、多数の生徒がボランティアとして参加している。

また、区内唯一の夜間学級併設校である。多様な国籍、年齢で構成されており、昼間学級と夜間学級との相互交流を通して「学ぶことの意味や大切さ」を見つめ直させる機会としている。3年生全員を対象とした面接練習を夜間学級の生徒と一緒に実施することを通して、交流を深めるとともに、生徒に「人」としての基礎・基本を身に付けさせる場を設定している。

主な進学先【令和5年度実績】

国立高校 公立高校	【全日制】	葛飾野(7) 足立東(7) 葛飾商業(5) 隅田川(4) 江北(2) 小松川(2) 南葛飾(1) 竹早(1) 淵江(1) 上野(1) 農産(1) 太田桜台(1) 大島海洋(1) 国際(1) 葛西工科(1) 足立工科(1)
	【定時制】	浅草(2) 小台橋(1) 葛飾商業(1) 農産(1) 新宿山吹(1) 大江戸(1)
私立高校	【全日制】	共栄学園(7) 岩倉(2) 関東第一(2) 順天(2) 修徳(1) 東京成徳(1) 飛鳥未来(1) 駒込(1) 上野学園(1) 青陵(1) 明治学院(1) 明治大学付属中野(1) 國學院(1) 安田学園(1) 専修大学付属(1) 昭和学院(1) 目白研心(1) 桜丘(1) 錦城学園(1) 品川翔英(1) 駒澤大学(1) 鹿島学園(1) 神田女学園(1) 東京家政大学付属(1) 品川エトワール(1)

学力向上の取組

- ① 数学・英語の授業における習熟度別少人数指導
- ② 一人1台タブレットを活用した家庭学習の推進（ミライシード・ドリルパークの活用）
- ③ 放課後学習のための学習センター（学校図書館）の開館
- ④ ICT機器を活用した授業の推進
- ⑤ 夏季休業中の学習教室の充実

充実した学校行事

- ① 体育祭：6月
（力強さと華やかさ、団結力の見せどころ）
- ② 文化祭（合唱・展示発表）：10月
（学年別の舞台発表、学年合唱）
- ③ 「叶えたい夢」について考える授業：12月

豊かな心の育成

- ① 「叶えたい夢」について考える授業の実施
- ② 読書活動・学習センター（学校図書館）活用の推進・図書委員会による書籍紹介
- ③ ボランティア活動の推進（地域、ボランティアセンター、PTA、父親連絡会との連携）
- ④ グリーンアクション（学校の環境美化活動）
- ⑤ 夜間学級との交流活動

安全教育の推進

- ① 地域と連携した大規模な防災訓練
- ② 小中連携の引き取り訓練

充実した部活動

- ・運動部7、文化部2
- ・活躍の様子は、下の主な大会実績を参照



「叶えたい夢」について考える授業



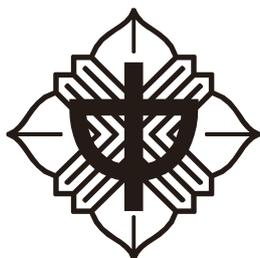
地域と連携した防災訓練

充実した部活動【令和5年度 主な大会実績】

吹奏楽		都中学校吹奏楽コンクール 東日本部門 銀賞
バスケットボール	男子	区秋季大会 一回戦勝利
バレーボール	女子	春季バレーボール教室 7チーム中第3位 区総合体育大会 出場 第6ブロック総合体育大会 出場 区1・2年生大会 ベスト8 区新人大会 ベスト8 第6ブロック大会 一回戦勝利 シルバーカップ 準優勝
ソフトテニス	男子	区春季大会 団体戦 優勝 個人戦 優勝・ベスト8 第6ブロック研修大会 団体戦 優勝 個人戦 第3位 区夏季総合体育大会 団体戦 準優勝 個人戦 優勝・第6位 都夏季選手権大会 団体戦 出場 個人戦 ベスト16 都夏季新人研修大会兼 U-14 選考会 出場 区シード権大会 団体戦 優勝 個人戦 優勝・準優勝 都強化研修会 個人 ベスト12 望月杯 個人戦 準優勝・第3位
ソフトテニス	女子	区春季大会 団体戦 優勝 個人戦 準優勝・第3位(2組) 第6ブロック研修大会 団体戦 準優勝 個人戦 ベスト8 区夏季総合体育大会 団体戦 優勝 個人戦 第3位(2組)・第5位 都夏季選手権大会 団体戦 ベスト16 個人戦 ベスト16 都夏季新人研修大会兼 U-14 選考会 出場 区シード権大会 個人戦 ベスト8 区秋季新人大会 個人戦 ベスト16 1年生研修大会 準優勝・ベスト8 野崎杯 団体 ベスト8 区1年生大会 準優勝・第3位・ベスト16 望月杯 個人戦 準優勝 1年生ブロック大会 決勝トーナメント進出
卓球	男子	区春季大会 団体 優勝 シングルス 準優勝・第3位 東京カデット大会 ダブルス 出場 区シード権大会 団体 第3位 秋季新人大会 団体 準優勝 シングルス 第3位・ベスト16 「KASUYA」杯 ジュニア大会 団体 ベスト16 区ジュニア大会2・3年の部 第3位 1年以下の部 第2位 都大会 個人4回戦敗退・出場
卓球	女子	区春季大会 シングルス 第3位・第5位 東京カデット大会 ダブルス 出場 区シード権大会 団体 第8位 秋季新人大会 シングルス ベスト16(2組) 都大会 個人 2回戦敗退・出場
野球		区春季大会 出場 夏季総合体育大会 ベスト8
柔道		区民春季柔道大会 中学3年男子の部 優勝・第3位 第6ブロック中学校対抗柔道大会 団体戦・個人戦 出場
剣道		葛飾区民体育大会 春季剣道大会 出場 第6ブロック夏季剣道大会 団体戦・個人戦 出場 区秋季大会 出場 第6ブロック秋季大会 出場

学校からのメッセージ

双葉中学校は全教職員が「生徒一人一人を大切に」をモットーにし、家庭や地域と連携を重視した教育を行っています。生徒全員に「夢・希望・目標・目的」をもった前向きな学校生活を送らせることを基本理念としております。「できるようになるとうる姿を認め、できるようになった姿をほめる。」子どもたちがさまざまな場面で成功と失敗を体験していくうえで、教師から努力・苦労・忍耐力を認められることにより、自分の可能性を実感させ自信を深めさせていきます。双葉中学校は地域・保護者と連携し、学力・体力・豊かな人間性を確実に身に付けられるよう、教職員一丸となって教育活動に取り組んでいます。



大道中学校



所在地 葛飾区四つ木5-22-1

電話 03(3693)3350

F A X 03(5698)1746

交通 京成線お花茶屋駅徒歩7分

都バス「青戸車庫前」徒歩1分

開校年月日 昭和22年4月30日

校長 角 康宏(令和6年4月1日現在)

生徒数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	合計
学級数	4	4	4	12
生徒数	133	129	146	408

教育目標

1. 進んで学習に励む人 2. 勤労と責任を重んじる人 3. 心豊かで健康な人

【目指す学校】 「楽しい学校」 活力ある明るい学校 「きれいな学校」 落ち着いた環境 「安全な学校」 いじめ暴力ゼロ
 【学校経営の基本方針】 1 「教職員の一丸となった取組の推進」 One Team DAIDO 教育目標の具現化
 2 「自信 やる気 確かな自我の育成」 自尊感情 自己肯定感を高める教育の推進
 3 「信頼される学校の実現」 説明責任 情報開示 関係構築
 4 「研究・研修の実践」 令和5年度葛飾区教育委員会研究指定校

学力向上ブランドデザイン

≪下記の実践を通して日々の授業を充実し、学力向上を目指します≫

【知識・技能の定着】 ・基礎基本の定着 主体的な学習の推進 ICTの積極的な活用 学習のまとめ、振り返り

【協働的な学びの充実】 ・「大道四人組協働学習」により自ら課題を発見・解決する学習活動

【学習意欲の向上】 ・学習の成果を適切に評価することによる学習意欲の喚起につなげる

【学習環境の整備】 ・「自尊感情・自己肯定感を高める指導の工夫」を主題とし、四人組協働学習の実践・研究を推進
 ・一人一台タブレットを活用し基礎学力定着のため家庭学習を充実させる

目指す生徒像 … 1 たくましく最後までやり抜く生徒 2 意欲的に学習する生徒 3 感じる心を持つ生徒

特色ある教育活動

大道教育プログラム	1 基礎・基本的な学力の確固とした定着 中学校3年間の学びの中で、基礎的・基本的な学力をしっかりと身に付けさせ、確固とした土台を築きます。
	2 思考力、判断力、表現力をはぐくむ教育の推進 教員全員が授業の中で思考力、判断力、表現力を引き出す指導計画、授業展開の工夫を図ります。
	3 豊かな人間性の涵養 自尊感情、自己肯定感を高める教育を推進し、豊かな人間性をはぐくみます。
	4 体力の向上 心身の健康の増進・体力向上を目指し、体力づくりの基礎を学びながら、体力スタンダードの確立を図ります。
	5 応用力×活用力×編集力＝実践力の向上 1～4の学力等を土台とし、身に付けた学力等を応用して問題を解決したり、活用して実生活に役立てたり、編集して発信したりできる実践力を高めます。

主な進学先【令和5年度実績】

国立高校 公立高校	葛飾野(11) 小松川(6) 墨田工科(5) 農産(5) 南葛飾(4) 城東(4) 日本橋(3) 江北(3) 本所(3) 上野(2) 橘(2) 葛飾商(2) 墨田川(2) 小岩(2) 蔵前工科(2) 戸山(1) 竹早(1) 葛飾総合(1) 一橋(1) 青井(1) 荒川工科(1) 八潮(1) 三田(1) 江戸川(1) 足立(1) 小台橋(1) 足立東(1) 晴海総合(1) 葛西南(1) 科学技術(1) 芝商業(1) 江東商業(1) 産技高専(1) 浅草(1)
私立高校	共栄学園(4) 順徳女子(4) 関東第一(3) 足立学園(3) 麹町学園女子(2) 安田学園(1) 美空(1) 二松学舎大学付属(1) 東洋女子(1) 東京成徳大学(1) 東亜学園(1) 帝京(1) 貞静学園(1) 滝野川女子(1) 大成(1) 専修大学付属(1) 正則(1) 品川エトワール(1) 城北(1) 修徳(1) 自由の森学園(1) 自然学園(1) 桜丘学園桜丘(1) 桜丘(1) 佐久長聖(1) 国学院(1) 錦城学園(1) 神田女学園(1) 霞ヶ浦(1) おおぞら(1)

学校の日々の様子を、HP・ブログで発信しています



中学校



部活動の主な実績【令和5年度】

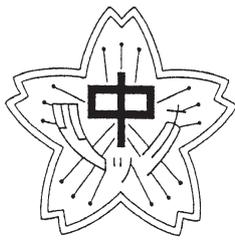
- テニス……………令和5年度葛飾区秋季新人大会 男子団体優勝
- バドミントン…令和5年度葛飾区秋季新人大会 (男子ダブルス 第3位)
- バレー部……………令和5年度葛飾区中学校1年生大会 優勝
- 野球……………令和5年度葛飾区中学校総合体育大会 (準優勝)
- バスケットボール…令和5年度葛飾区中学校総合体育大会 男子優勝
- 吹奏楽……………令和5年度東京都中学校吹奏楽コンクール金賞
- 美術部……………はたらく消防の写生会 ポスターの部 優秀賞



大道 HP QR コード

学校からのメッセージ

- ◎校舎
令和5年度に外壁塗装工事をを行い、茶系のシックな校舎に生まれ変わりました。校庭は人工芝になっており、雨が降っても数時間で校庭での活動ができます。
- ◎授業
「大道4人組」という、10年以上続く、班活動を中心とした授業を行っており、協働学習による活発な意見交換が行われています。令和5年度から2年間をかけ、「大道4人組」の授業を活用した生徒の自尊感情・自己肯定感を高める活動について、研究を行っております。
- ◎生徒や学校生活
あいさつの指導に力をいれており、多くの生徒があいさつがしっかりできます。
活気がありますが、授業への切り替えもできており、落ち着いた学校生活を送っています。



四ツ木 中学校



所在地 葛飾区四つ木4-22-1

電話 03(3693)4644

FAX 03(5698)1751

交通 京成線お花茶屋駅徒歩15分
京成線四ツ木駅徒歩13分

開校年月日 昭和23年4月1日

校長 兼子 容子(令和6年4月1日現在)

生徒数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	特別支援 学級	合計
学級数	1	2	2	3	8
生徒数	32	57	47	21	157

教育目標

人間尊重の精神と人間相互の信頼を基礎として、心身ともに健康で、生涯を通じて進んで学び行動し、真理と正義を希求し、勤労と責任を尊び、平和的な国際社会に貢献できる人間性豊かな生徒の育成を目指し、次の教育目標を設定する。

- ◇ 進んで学び行動する生徒の育成
- ◇ 協力し合い責任を果たす生徒の育成
- ◇ 健康で豊かな心をもった生徒の育成

学力向上ブランドデザイン

◎重点目標

- 自らの学習課題を見出し、その解決に向け進んで学び行動できる生徒の育成
- 問題解決に向け、仲間と協力し、責任を果たすことのできる生徒の育成
- 生涯にわたり学び続けることができる、健康で豊かな心身をもつ生徒の育成

授業改善	・習熟度別少人数授業（英語・数学）等、授業形態を工夫し、個に応じた指導を充実させる。	・「調査・体験・発表（共有）」の学習サイクルを定着させ、協働学習の充実を図る。	・外部人材を招聘した特別授業により知的好奇心をくすぐる授業を展開する。
------	--	---	-------------------------------------

特色ある教育活動

◎地域行事やボランティア活動への積極的な参加

生徒の積極的な参加を促し、郷土愛の醸成に努めることを目的として、

- ①地域祭礼での神輿渡御への参加。
- ②ロードレース・地区センターまつり・児童館クリスマス会・生徒会主体の地域清掃（葉っぱ隊）への参加。

◎学校応援団と「一人一鉢」運動の花を通して地域との連携を深める。

四ツ木中学校マスコットキャラクター
しょうぶ君



主な進学先【令和5年度実績】

国立高校 公立高校	葛飾野(9) 葛飾特別支援(5) 墨田川(4) 江北(3) 農産(3) 葛飾総合(3) 戸山(2) 江戸川(2) 本所(2) 科学技術(2) 水元小合(2) 三田(1) 足立東(1) 足立西(1) 竹台(1) 上野(1) 忍岡(1) 新宿(1) 深川(1) 日本橋(1) 葛飾商業(1) 芝商業(1) 晴海総合(1) 足立特別支援(1)
私立高校	関東第一(2) 昭和第一(2) 修徳(1) 國學院(1) 大森学園(1) 中央学院大学中央(1) 日体大荏原(1) 羽田国際(1) 麹町学園女子(1) バンタンデザイン研究所高等部(1) 飛鳥未来(1) 飛鳥未来きずな(1) 八洲学園(1)

部活動・表彰 令和5年度の主な実績

- バドミントン部・・・葛飾区バドミントン冬季研修大会 女子シングルスⅡ部 第3位
- 卓球部・・・東京都中学校卓球選手権大会 男子シングルス 出場
東京都中学校新人卓球大会 男子シングルス 出場
- バレーボール部・・・葛飾区1年生大会 優勝
- ソフトテニス部・・・葛飾区秋季新人大会 団体戦 第3位
- サッカー部・・・Kリーグワンデイ大会 準優勝
- コンピューター部・・・P検タイピングA(準2級)レベル 合格
- 吹奏楽部・・・東京都中学校吹奏楽コンクールB部門 銀賞
- 特別支援学校 特別支援学級設置校総合体育大会 女子一年50m走 第1位 他多数表彰あり
- 親子の手紙 教育長賞
- 税の標語 入選
- 税の作文 葛飾納税貯蓄組合連合会 優秀賞
- 葛飾区読書感想文コンクール 入選
- 第38回葛飾区立中学校英語スピーチ&プレイコンテスト 奨励賞
- 葛飾区書き初め展 優秀賞
- 一緒に読もう!新聞コンクール 東京都優秀学校賞(第三学年)
- 人権作文コンテスト 地区委員会賞
- 東京理科大学「サイエンス夢工房」感謝状授与
- 薬物乱用防止標語コンクール 優秀賞
- 全国学芸サイエンスコンクール ポスター・デザイン部門 入選
- 明日のTOKYO作文コンクール 佳作
- 第11回いじめ自殺防止標語コンクール 入選

四ツ木中学校の行事など



体育祭(生徒たちが主体的に取り組みます)



丘の辺祭(合唱コンクール等)



「一人一株」運動、菖蒲の株分け作業



卒業式(夢・目標をもって卒業します)

学校からのメッセージ

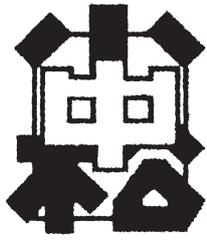
【生徒一人一人に夢と目標をしっかりと持たせて卒業させます】

- ◎「凡事徹底」をモットーに当たり前のことが当たり前ができる学校・生徒の育成。
 - ・一歩高い段階の凡事(人のために何ができるか、奉仕の精神の育成)
- ◎生徒一人一人が「分かった、できた」という満足感・充実感を得られる授業の展開。
 - ・授業の導入の工夫を行い、生徒が目標をもって授業に取り組めることや生徒の興味関心を高める。

生徒会長よりメッセージ

四ツ木中学校は、生徒同士が学年や学級を超えて協力し合いながら、多くのことにチャレンジしている活気が溢れる学校です。また校内外のボランティア活動に積極的に参加を促し地域とのつながりを大切するとともに、生徒のボランティア活動の参加意識の向上を図っています。

今年度は「Happy Smile Magic!～東京一愛される学校へ～」という目標のもと、様々な活動に取り組んでいます。メインタイトルの「Happy Smile Magic!」は、幸せな笑顔の魔法という意味で、生徒会の活動を通して笑顔いっぱい明るい学校を作っていこうという思いが込められています。サブタイトルの「東京一愛される学校へ」は、四ツ木中学校を生徒全員が「来てよかった」と思える場所にするとともに、周りの方々にも「良い学校だ」と思ってもらえる場所にしたいという考えのもとつけられました。長いコロナ禍による制限から解放された今、学校をより良くしてだけでなく、地域にも私たちの学校の魅力を伝えていけるよう、いろいろな活動を行って参ります。皆さんも四ツ木中学校で充実した日々を過ごしてみませんか。



小松中学校



所在地 葛飾区新小岩4-30-1

電話 03(3653)1436・1437

FAX 03(5607)0781

交通 JR総武線新小岩駅徒歩10分

開校年月日 昭和23年3月31日

校長 増田 昌久(令和6年4月1日現在)

生徒数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	合計
学級数	3	4	3	10
生徒数	101	123	115	339

教育目標

学校生活のさまざまな場面で自ら考え、判断し、責任を持って行動する生徒を育成するために次の目標を掲げています。

- 自ら、**こ**心耕し 豊かな心を養い、思いやりと規範意識をもった生徒
- ま**学び 主体的に学び、確かな学力を身に付ける生徒
- つ**創る 健康な体を備え、社会的に貢献し自立していける生徒

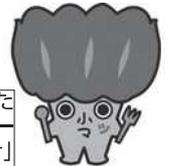
学力向上ブランドデザイン

- ・毎時間の「ねらい」を明確化し、単元ごとの振り返りを徹底します。
- ・本校独自の『生活・学習ノート』、タブレット端末を活用し家庭学習の定着を図ります。
- ・4人組によるグループでの学びあい活動を推進します。他者と協働する時間を大切に、新たな価値を創造する力を育てます。
- ・授業研究を進め、生徒の授業満足度と自己肯定感を高めます。
- ・自分の考えを要約・説明・論述させる機会を増やし、自己表現力を高めます。
- ・ICT、学習センターを活用し生徒が自ら課題を見つけ、その課題に向かって学習する態度を育てます。タブレットを学校、家庭の両方で有効活用し、学習センターの自習スペースを充実させます。

特色ある教育活動

- ◎基礎学力の定着、活用力の向上(数学・英語で少人数授業を実施「主体的・対話的で深い学び」に基づく授業を展開)
- ◎生徒座席の工夫(市松模様)と4人組によるグループ学習の推進
- ◎学習センター(学校図書館)、ICT機器の活用を通しての学力向上
- ◎学習センター(学校図書館)を利用した放課後学習教室(小松学習センター)
- ◎英検、漢検、数検受験を推進～受検対策講座を計画的に実施します～
- ◎特別支援教室・拠点校を生かした、個に応じたきめ細やかな生徒指導
- ◎生徒の主体的な活動による学校行事の充実
- ◎日本の伝統文化学習(和楽器[箏、三味線]の学習)
- ◎地域と連携した防災訓練の実施
- ◎茶道体験や面接練習等を通じての地域の方々との交流
- ◎一万人あいさつ運動の推進(2024年5月31日 21,843人達成)

小松葉をモチーフにした
小松中学校マスコットキャラクター
「コマツナー」



主な進学先【令和5年度実績】

国立高校 公立高校	江戸川(5) 南葛飾(5) 東(4) 足立東(4) 江東商業(4) 青山(2) 城東(2) 小岩(2) 一橋(2) 浅草(2) 橘(2) 駒場(1) 広尾(1) 篠崎(1) 江北(1) 小松川(1) 小山台(1) 園芸(1) 荻窪(1) 上野(1) 小台橋(1) 深川(1) 西(1) 竹台(1) 第一商業(1) 農産(1) 文京(1) 墨田川(1) 墨田工科(1) お茶の水女子大学附属(1)
私立高校	関東第一(8) 東洋(5) 修徳(4) 飛鳥未来(4) 安田学園(3) 日本大学第一(2) 朋優学院(2) 品川翔英(2) 二松学舎大学附属(2) 中央学院大学中央(2) 法政大学第二(1) 明治大学中野(1) 東亜学園(1) 東京学館浦安(1) 東洋大学京北(1) 拓殖大学紅陵(1) 中央大学(1) 郁文館(1) 錦城学園(1) 江戸川女子(1) 市川(1) 芝浦工業大学附属(1) 昭和学院(1) 昭和第一(1) 青稜(1) 専修大学附属(1) 日本大学豊山(1) 大智学園(1) 大原学園美空(1) 鹿島学園(1)

勉強でも行事でも“Well-being”が実現できる学校

～自分を大切にして、多様性の良さを実感し、他者と協働できる学校～

学力向上への挑戦！



小松中学校オリジナルの「生活・学習ノート」です。家庭学習の習慣化を目標に開発され続けてきました。最近では多くの生徒が主体的に家庭学習に取り組んでいることから、ノートのブラッシュアップを求める声が生徒から上がってきました。生徒たちの意見を大切にしながら「自分の学習を自分で調整する力」を伸ばせるノートに進化させることを検討しています。

熱い学校行事！



心ひとつに 絆を深める
運動会



リーダーシップを発揮
学年間交流



クラスとしての最後の取り組み
合唱コンクール



地域と連携した
総合防災訓練

学校からのメッセージ

- ・大変落ち着いた環境で、学力・体力を向上させ、自己肯定感・自己有用感を高めています。
- ・多様性の良さを意識させ、いじめ、不登校のない学校づくりを進めます。
- ・各教科の授業や生徒会活動・部活動・委員会活動など、一人一人の可能性をひろげる変化に富んだ学校生活を送ることができます。
- ・学校地域応援団の発足により、学校と地域が一体となり、子どもたちの教育にあたります。
- ・万人あいさつ運動では、学校・地域・保護者が一体となつてのあいさつ運動パート2を展開しています。(2021年11月24日 20,000人達成)
- ・運動部・文化部あわせて10の部活動があり、生徒の主体性を育てています。ブロック大会、都大会出場など成果をあげています。
- ・令和2年4月から新校舎での学校運営を開始しています。令和3年2月、改築に係る工事(校庭整備を含む)を終了いたしました。



亀 有 中 学 校



所在地 葛飾区亀有1-23-1

電話 03(3690)4567

F A X 03(3838)5768

交通 JR常磐線亀有駅徒歩8分

開校年月日 昭和23年4月12日

校長 井出 忠男(令和6年4月1日現在)

生徒数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	合計
学級数	4	4	4	12
生徒数	128	122	130	380

教育目標

『知・徳・体を鍛える 自ら鍛える 他者とのかかわりで鍛える』

☆ 進んで学びとろう ☆ からだをきたえよう ☆ 豊かな心をもとう

自らを含むあらゆる人々を大切に、尊重する中で、生徒が自信を持って自らを鍛え、他者とのかかわりで信頼を基盤としてお互いが鍛えられていくような教育を推進します。

学力向上ブランドデザイン

○授業改善の推進

【知識・技能の定着】・英語、数学、国語コンテストに取り組み基礎学力向上に結び付ける。・次の時間の学習内容を意識させるため予復習に取り組む。・生徒一人一人が自らの目標に向けた学習に取り組んで、主体的学習態度を高め、課題解決の設定ができる「亀中ライフ」の活用。

【協働的な学びの充実】・「なぜ?」「どうして?」という疑問から生徒の主体的学習態度を育成する教師の発問。・生徒が主体的で対話的に活動する、深い学びの視点に立った授業展開。・E S Dを意識した総合的な学習の時間。考える道徳、多面性と多角性を育てる道徳。

【学習意欲の向上】・わかる、考える、学び合える授業により、生徒の主体的な意欲を引き出す。・生徒が自ら学ぶ姿勢を育て、学ぶことの楽しさや喜びに気づく授業の実践。・授業規律の確立、集中して学習できる環境、生徒の内面が活性化される主体的で、対話的な深い学びを実現する授業展開。

特色ある教育活動

1 目指す生徒像

- (1) 進んで学びとろう・・・自分の課題を客観的に見つめ、より良い生き方のために主体的に学べる生徒
- (2) からだをきたえよう・・・自らのより良い生き方のために、健康で安全な生活を大切にできる生徒
- (3) 豊かな心をもとう・・・人の多様性を理解し、人権感覚を磨き、自他ともに大切にできる生徒

2 目指す学校像

- (1) 誰もがいのちを大切にし、いじめを絶対に許さない学校
- (2) 基礎学力の定着と個別最適な学びが提供できる学校
- (3) 様々な教育活動を意図的・計画的・効果的に行える学校

3 目指す教師像

- (1) 教師自らが、人権感覚を磨き、様々な課題をもつ生徒一人一人を大切にできる教師
- (2) わかる・考える・学び合える授業により、生徒の主体的な意欲を引き出せる教師
- (3) 様々な教育活動の効果を理解し、その効果を最大限に活用し生徒を育成できる教師

4 目指す生徒像・学校像・教師像を具現化するための中期的な取組目標

- (1) 豊かな心の醸成 (2) 生徒指導力の向上 (3) 確かな学力の定着 (4) 教師の授業力向上
- (5) 個に応じた支援の充実 (6) 教科以外の活動の充実 (7) 地域との連携

主な進学先【令和5年度実績】

国立高校 公立高校	上野(5) 江北(5) 葛飾野(5) 足立東(4) 墨田川(4) 葛飾商業(3) 葛飾総合(3) 小岩(3) 都立農産(3) 青山(2) 晴海総合(2) 南葛飾(2) 青井(1) 浅草(1) 飛鳥(1) 足立(1) 足立西(1) 大江戸(1) 科学技術(1) 葛西南(1) 工芸(1) 小台橋(1) 産業技術高専(1) 新宿(1) 墨田工(1) 総合芸術(1) 第三商業(1) 竹台(1) 竹早(1) 深川(1) 本所(1) 三田(1) 向丘(1) 六郷工科(1)
私立高校	関東第一(6) 東海大学高輪台(5) 飛鳥未来(4) 岩倉(2) 東洋大牛久(2) 錦城学園(2) 日本女子大学附属(2) 光英VERITAS(2) 国際基督教大学ICU(1) 足立学園(1) 江戸川女子(1) おおぞら学園(1) 北豊島(1) 共栄学園(1) 慶応義塾(1) 駒込(1) 桜丘(1) 品川学藝(1) 芝浦工業大附(1) 順天(1) 第一学院(1) 大智学園(1) 千葉商科大付属(1) 帝京(1) 貞静学園(1) 東京成徳大学(1) 東洋(1) 二松学舎大学付属(1) 日本大学豊山(1) 日本ウェルネス(1) 日本学園(1) 堀越(1) 八州学院(1) わせがく(1)

文武両道の亀中 学問 スポーツ 芸術

《学校行事》

体育祭：ファンファーレが響き、ダッシュで集合、力強いYOSAKOIソーラン、伝統種目「縄跳び」、むかで競争、皆が全力の走種目、熱風のように疾走するリレー、会場全体で楽しむ綱引き等、皆が自らの良さを思いきり発揮する、また大いに楽しめる亀中体育祭です。



文化祭：舞台部門では、美しいハーモニーで奏でられる合唱コンクール、迫真の演技の演劇部、会場全体を包み込む吹奏楽部、イングリッシュキャンプ等の報告、展示部門では、美術、技術・家庭科等の創意工夫のある作品、テーマ学習の研究報告、部活動の美術作品、電子ロボット等、生徒の個性が大いに発揮される亀中文化祭です。

《部活動》 部活動の記録【令和2年度～令和5年度】

ソフトテニス部	夏季大会 団体戦 準優勝 (都大会出場 R5)	バドミントン部	夏季大会男子シングルス 都大会出場 (R5) 秋季大会 男子団体 男子ダブルス 都大会出場 (R5) 秋季新人大会男子ダブルス優勝、準優勝 (R5) 冬季研修大会男子ダブルス優勝、準優勝、第3位 (R5) 冬季研修大会男子シングルス第3位 (R5)
サッカー部	シード権大会決勝トーナメント出場 秋季大会決勝トーナメント出場、第六支部代表決定戦出場 部活動Kリーグベスト4 (R5)	バレーボール部	区1・2年生大会第6位 区新人大会第7位 区総合体育大会第6位ブロック大会出場 区1・2年生大会第7位 (R4) 区新人大会第7位ブロック大会出場 (R4) 区ジュニアエンジョイ大会第3位、区シルバークップ第3位 (R5) 区クリスマスカップ第3位、区サクラカップ第3位 (R5)
野球部	区中体連春季大会第3位 (R3) 区中体連シード権大会 第3位 (R2) 区中体連秋季大会 第3位 (R2) 区軟式野球連盟秋季大会 第3位 (R3) 区軟式野球連盟春季大会第3位 (R4) 区中体連夏季大会第3位 (R5)	演劇部	区連合学芸会 優秀賞 個人優秀賞・好演賞 区中学校合同演劇発表会団体優秀賞 区中学校合同演劇発表会個人熱演賞
陸上競技部	全日本通信陸上競技東京大会予選3年100M 2位・3位 全日本通信陸上競技東京大会男子4×100MR 8位 3年男子100m 準決勝進出 セイコーゴールデングラプリ (関東大会) 男子100M 出場 都中学校総合体育大会男子共通200m 出場、男子共通4×100mR 出場 (R5) 全日本通信陸上競技東京大会予選男子共通200m 出場、男子共通4×100mR 出場 (R5) 都中学校支部対抗陸上競技選手権男子共通400m 出場、男子共通4×100mR 出場 (R5)	ものづくり部	創造アイデアロボットコンテスト 基礎部門・都大会 3位 (R4) 東京都2足歩行ロボットコンテスト (格闘部門) 都大会2位 (R4) 東京都2足歩行ロボットコンテスト (格闘部門) 都大会3位 (R5)
卓球部	都新人卓球大会シングルス出場 (R3) 夏季総体代替大会シングルス ベスト8 学年別大会 3年の部 2位 都新人卓球大会シングルス出場 (R4) 夏季総合体育大会団体戦第4位 (R4) 学年別大会2年の部 3位5位、(R4)	吹奏楽部	東京都中学校吹奏楽コンクールB組銀賞 (R4) TBSこども音楽コンクール優良賞・亀有ふれあいまつり等での演奏 修徳高校主催「感謝を伝えるコンサート」「サマーコンサート」での演奏 東京都中学校吹奏楽コンクールB組銀賞 (R5) 亀有祭り演奏 (R5)
読書部	絵手紙コンクール出品 第7回「俳句の里」山梨県笛吹市全国小学生・中学生俳句会入選 (R5)	美術部	亀有リリオパーク入口「ようこそ亀有へ」看板作成

《その他の活動》 亀参まつり、亀有児童館まつり、MOA美術館、ロードレース運営等多くのボランティアの機会もあります。

学校からのメッセージ

亀有中学校の生徒は素直で優しく、明るく、学習によく取り組みます。また話し合い活動では課題を自らのものと考え、自ら対応する姿勢が見られます。学校行事や部活動、生徒会活動にも大変熱心に取り組む、多くの成果をあげています。教職員は温かく生徒を受容して、伸び伸びとした自主性を育成しています。

P T Aや地域、関係の皆様は、子どもや学校のためにと、いつでも何でも大変ささくに、温かく、力強いご支援をくださり、このことが本校を大きく前進させてくれています。

本校は、今後も、生徒、教員、P T A、地域の皆様、関係機関をはじめとする全ての人々がゆったりとした気持ちで、自らのすべきこと、またそれぞれの目標を堂々と実現し「学問」「スポーツ」「芸術」等あらゆる分野において、互いに高め合う、持続発展する日本や世界を支える人材を輩出する地域の拠点となるべく教育活動の一層の充実に取り組んでまいります。

多くの新入生の皆様のご入学を亀有中学校教職員、生徒一同、心よりお待ちしております。



立石中学校



所在地 葛飾区立石6-3-1
 電話 03(3693)7343
 FAX 03(5698)1747
 交通 京成線立石駅徒歩8分
 京成線青砥駅徒歩10分
 京成バス「葛飾区役所前」徒歩1分
 開校年月日 昭和24年4月1日
 校長 千葉 貴志(令和6年4月1日現在)

生徒数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	特別支援 学級	合計
学級数	4	3	4	1	12
生徒数	135	116	123	7	381

教育目標

- 正しく ・正しく判断し、規律ある行動のできる生徒
 - 強く ・強い意志をもち、実践・行動力のある生徒
 - 美しく ・明朗で、思いやりのある心をもった生徒
- (目指す生徒像) <目で話を聞き、耳で話を聞き、心で話を聞くことのできる生徒>

学力向上ブランドデザイン

本校は落ち着いた雰囲気の中で、生徒全員が学校での授業に真剣に取り組む姿勢が日々見られますが、家庭学習の時間が少ないという課題があります。その課題を解決するために

- ①「生活記録」を活用します。
 - 毎日の生徒の思いや家庭での出来事を振り返り、しっかりした生活を確立していくことをねらいとします。
 - ②「自学自習ノート」を活用します。
 - 自ら課題を見つけ家庭学習を進め、主体的に学ぶ姿勢を身に付けさせていきます。
- * 2つのノートから、教員側が生徒の家庭での学習時間、学習内容の実態の状況を把握し、年間を通し、支援する体制をとっています。

特色ある教育活動

- ◎生徒会を中心としたボランティア活動。
(役に立ち隊等)
- ◎生徒による朝の「挨拶運動」を活発に行い、学校内外でも進んであいさつのできる生徒を育て、「あいさつの立石中」を推進していきます。
- ◎生徒の成長のため、地域に誇れる「部活動の盛んな立石中」の伝統を継承していきます。
- ◎生徒会朝礼を活用し、生徒の自主性・企画力そしてプレゼン能力の向上を図っていきます。
- ◎学校地域応援団の協力のもと、正門、西門付近に季節の花を植える活動(花いっぱい運動)を行うほか、地域の方々による「職業人から学ぶ会」(1年)、進路先決定に向けた「模擬面接」(3年)を実施します。学校と地域との連携した活動を推進しています。

主な進学先【令和5年度実績】

国立高校 公立高校	墨田川(7) 葛飾野(7) 南葛飾(5) 葛飾商業(5) 農産(4) 産業技術高専(3) 小松川(3) 南葛飾(定)(3) 飛鳥(2) 上野(2) 篠崎(2) 江戸川(2) 墨田工科(2) 工芸(2) 文京(1) 竹台(1) 足立東(1) 足立(1) 城東(1) 小岩(1) 千早(1) 芝商(1) 橘(1) 大島海洋国際(1) 赤羽北桜(1)
私立高校	関東第一(3) 昭和第一(3) 修徳(3) 淑徳巣鴨(3) 飛鳥未来(2) 武蔵野(2) 東洋(2) 駒沢大(2) 錦城(2) 共栄学園(2) 大森学園(2) 明星(1) 國學院(1) 堀越(1) 北照(1) 文京学院大女子(1) クラーク記念国際(1) 日章学園(1) 東京学館浦安(1) 東海大諏訪(1) 潤徳女子(1) 修徳(1) 國學院久我山(1) 貞静学園(1) 東海大附属高輪台(1) 宮崎日大(1) 岩倉(1) 郁文館(1) 國學院栃木(1) 日本大第一(1) 日本大豊山(1) 京華商(1) 北豊島(1) 文化学園大学杉並(1) 東洋女子(1) 東京成徳大(1) 東京家政大付属女子(1) 専修大学松戸(1) 上野学園(1) 昌平(1) 駿台学園(1) 十文字(1) 麹町学園(1) 浦和学院(1) 星槎国際(1) 代々木グローバル(1) 東京文理学院(1)

学校の紹介

昭和 24 年に開校し、今年度で 75 年目を迎える本校は、区の中央に位置し、区役所、小学校、高校そしてさくら通りに囲まれた緑豊かな学校です。多くの小学校から生徒が集まる伝統校で、生徒の自主性を重んじ、行事など大変な盛り上がりを見せます。特に舞台発表会（合唱コンクール）は地の利を活かし「かつしかシンフォニーヒルズ」を会場にして、毎年各クラスの美しい歌声が響きわたります。また、校庭は 100 m の直線、200 m のトラックがとれる恵まれた環境で、部活動も盛んで都大会や関東大会にも出場しています。

◎令和 5 年度の主な実績

○陸上部		○剣道部	
東京都中学校通信陸上競技東京都大会		東京都剣道連盟会長杯争奪剣道大会 6 ブロック予選会	優勝
個人 2 年女 100m	7 位	男子団体の部	3 位
共通女子 200 m	出場	女子団体の部	3 位
葛飾区民体育大会秋季陸上競技大会		第 6 ブロック中学校夏季剣道大会	優勝
共通男子 1500 m	1 位	男子団体の部	3 位
共通男子砲丸投げ	1 位	女子団体の部	3 位
1 年女 100m	4 位	第 6 ブロック中学校夏季剣道大会	
2 年女 100m	2 位	男子個人の部	都大会出場認定
共通女子 800 m	3 位	女子個人の部	都大会出場認定
共通女子走高跳	1 位	葛飾区中学校総体剣道大会	
共通女子走高跳	4 位	男子団体の部 A チーム	優勝
東京都中学校支部対抗陸上競技選手権大会		男子団体の部 B チーム	3 位
共通女子 200 m	3 位	女子団体の部 A チーム	準優勝
男子 1、2 年砲丸投げ	出場	女子団体の部 C チーム	3 位
○ソフトテニス部		東京都中学校総合体育大会剣道大会兼中学校剣道選手権大会	
葛飾区春季ソフトテニス大会		男子団体の部	3 位
男子個人	準優勝	女子団体の部	7 位
男子個人	ベスト 8	東京都中学校剣道選手権大会	
男子個人	ベスト 16	男子個人の部	出場
男子団体	準優勝	女子個人の部	出場
女子団体	3 位	関東中学校剣道大会	
第 6 ブロックソフトテニス研修大会		男子団体の部	出場
男子個人	準優勝	葛飾区中学校秋季剣道大会	
女子個人	5 位	男子団体の部 A チーム	優勝
男子団体	準優勝	男子団体の部 B チーム	準優勝
女子団体	3 位	女子団体の部 A チーム	優勝
葛飾区夏季ソフトテニス大会		第 6 ブロック中学校秋季剣道大会	
男子個人	準優勝	男子団体の部	優勝
男子個人	ベスト 8	女子団体の部	3 位
男子個人	ベスト 16	東京都中学校秋季剣道大会	
女子個人	ベスト 16	男子団体の部	ベスト 8
男子団体	優勝	女子団体の部	3 位
女子団体	5 位	○水泳部	
東京都中学校ソフトテニス選手権大会		関東中学校水泳競技大会	
男子個人	出場	男子 4 × 100 m フリーリレー	2 位
男子団体	出場	男子 4 × 100 m メドレーリレー	出場
女子団体	ベスト 32	女子 200 m 平泳ぎ	3 位
○野球部		女子 100 m 平泳ぎ	7 位
葛飾区夏季野球大会	3 位	男子 1500 m 自由形	出場
葛飾区中学校秋季野球大会	3 位	男子 200 m 個人メドレー	出場
葛飾区秋季少年野球大会	準優勝	全国中学校水泳競技大会	
○吹奏楽部		男子 200 m 平泳ぎ	7 位
第 63 回東京都中学校吹奏楽コンクール	銀賞	男子 4 × 100m メドレーリレー	7 位
○バレーボール部		男子 100m 平泳ぎ	出場
葛飾区中学校バレーボール 1、2 年生大会	3 位	男子 400m 個人メドレー	出場
		男子 200m 個人メドレー	出場
		男子 4 × 100m フリーリレー	出場

中学校

教育活動の様子



体育祭選手宣誓



ふれあい学習



役に立ち隊



生徒会選挙

学校からのメッセージ

- 学校生活の充実 → 「安心して登校でき、満足して下校できる学校」を目指しています。
- 授業の充実 → 葛飾教師の授業スタンダードとかつしかっ子学習スタイルの実践と徹底を図っています。
- 生活指導の充実 → 身だしなみやあいさつ等、基本的な生活習慣の定着はもちろん、自分で考え、判断し、実行できる生徒の育成を目指します。
- 学校行事の充実 → 生徒の主體的な活動を引き出し、その活動の中で達成感や帰属感が得られる活動をしています。



常盤中学校



所在地 葛飾区金町2-11-1

電話 03(3607)1122・1733

F A X 03(5699)1513

交通 JR常盤線金町駅徒歩10分

開校年月日 昭和23年4月1日

校長 平岡 栄一(令和6年4月1日現在)

生徒数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	合計
学級数	5	4	5	14
生徒数	141	156	170	467

教育目標

『知・徳・体を鍛える 自ら鍛える 他者とのかかわりで鍛える』

- 自ら考え、希望をもって学ぶ生徒
- 他人を思いやり、気品のある心豊かな生徒
- 心身をきたえ、明るく強く伸びる生徒

『文武両道 学問・スポーツ・芸術 持続発展する日本や世界を支えるグローバル人材の育成』

学力向上ブランドデザイン

○授業改善の推進

【知識・技能の定着】

- ・基礎・基本を徹底するとともに、将来のより発展的な学力の育成に向けての布石を打つ。
- ・1人1台タブレット端末を活用して関心や意欲を高める授業の工夫、複雑な概念も体験的に理解できるような授業の実践。
- ・各教員の問い、生徒各自の問いを深く追究する。

【協働的な学びの充実】

- ・学校行事、部活動等を充実させ、規律ある態度、工夫によって個人や集団を向上させ、協力する心や思いやりの心、組織を活性化させていく熱意を育み、学習に応用させる。
- ・各自が自らの言葉で語るとともに、聴き合い、互いの学びの経験や知識を共有し高める。

【学習意欲の向上】

- ・生徒が自ら学ぶ姿勢を育て、学ぶことの楽しさや喜びに気づく授業の実践。
- ・生徒自らが課題やその解決法を探るような授業展開の工夫。
- ・授業規律の確立、集中して学習できる環境、生徒の内面が活性化されるアクティブラーニングを行い主体的で深い学びを実現。

【学習環境の整備】

- ・「かつしかっ子学習スタイル」の徹底。教育活動のインクルーシブデザイン化の継続による分かる授業の実施。
- ・生徒一人一人の良さを伸ばし、ゆったりと堂々とした気持ちで、自信をもって行動する生徒、課題に立ち向かう姿勢の育成。

特色ある教育活動

- 生徒一人一人の良さを伸ばし、自信をもって行動できる生徒を育成する。
 - ・自ら学ぶ姿勢を醸成する授業や学習指導を実施し、次世代につながる学力を育成する。「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「課題に立ち向かう姿勢」
 - ・お互いを尊重し、信頼する中で、課題に取り組み、考え、行動する力を養う。
 - ・生徒会活動、学校行事、部活動、ボランティア活動、地域活動等により社会性を高める。
- 各教職員が教育目標の実現のために協力する。
 - ・各教職員が教育目標の実現のためにそれぞれの良さを最大限に発揮する。
 - ・研修や協力を通して常に学び、教師としての力量を高める。
 - ・今後の社会に求められるものは何か、どのように対応するか、このことを主体的に学ぶ生徒を育成できる教職員になる。
 - ・SDGsの視点を授業に取り入れ、生徒の主体的な実践を導く。
- 保護者や地域、関連機関等との連携、協力を活用する。
 - ・学校がその役割を十分に果たすとともに、保護者、地域、関係機関等からその役割を生かした連携や協力をいただく。
 - ・このことにより将来に渡って地域の持続発展に寄与する人材が育成される。すなわち地域に還元する学校、貢献する学校が継続される。その人材が地域からより広域にも貢献する。

主な進学先【令和5年度実績】

国立高校 公立高校	江北(8) 葛飾野(7) 葛飾商業(7) 葛飾総合(6) 足立東(6) 足立(6) 南葛飾(4) 墨田川(4) 小松川(3) 江戸川(2) 向丘(2) 六本木(2) 農産(2) 日本橋(2) 蔵前工科(2) 青山 竹早 北園 上野 本所 小岩 深川 晴海総合 工芸 産業技術高専 大江戸 竹台 飛鳥 湍江 深沢 小台橋 新宿山吹 墨田工科
私立高校	共栄学園(7) 修徳(7) 昭和第一(5) 飛鳥未来(4) 郁文館(4) 東京成徳(3) 駿台学園(2) 明治学院(2) 立志社(2) 桜丘(2) 目黒日本大学(2) 中央学院大学中央(2) 日本大学鶴ヶ丘 日本大学第一 青山学院 明治大学中野 東洋大学京北 東洋 京華 京華女子 保善 足立学園 世田谷学園 正則学園 錦城学園 関東第一 滝野川女子 品川エトワール 国府台女子 山形明正 武南 専修大学松戸 日本体育大学柏 N クラーク国際 TAC高等学院 大原学園美空 飛鳥未来きずな 飛鳥未来千葉 野田鎌田 東京表現 バンタンデザイン研究所

部活動

今年度は、運動部9、文化部6の計15の部が発足し活動しています。
各部の成績は下記とおりです。どの部も真剣に日々の活動に取り組んでいて、放課後も活気にあふれています。日々の努力の成果の一部として、昨年度の成績を掲載します。

【令和5年度の成績】

野球	春季大会・総合体育大会・シード権大会・秋季大会	出場
ソフトボール	区民体育大会	準優勝
サッカー	区サッカー選手権大会	5位 (第6支部中学校サッカー選手権大会、都大会決定戦進出)
	BDカップ	優勝
	新人大会予選大会	優勝
	新人大会	準優勝
	都新人大会	ベスト16
	中学校部活Kリーグ2023大会	準優勝
	EVEカップ	優勝
バレーボール	総合体育大会・新人大会	出場
男子バスケットボール	夏季大会	ベスト16
	新人大会男子シード権大会	グループ2位
	秋季大会	ベスト16
	葛飾区少年少女バスケットボール大会	ベスト8
女子バスケットボール	夏季大会	ベスト8
	新人大会女子シード権大会	ベスト8シード
	秋季大会	ベスト4
	葛飾区少年少女バスケットボール大会	ベスト8
バドミントン	総合体育大会	男子ダブルス優勝、第3位
	女子シングルス準優勝、第3位、女子団体第3位	
	都Cブロック予選会	男子ダブルス第3位 (都大会出場)
	秋季区民大会	女子シングルス優勝
	新人大会	女子シングルス第3位
卓球	春季大会	女子団体準優勝、女子シングルス準優勝
	総合体育大会	女子団体準優勝、女子シングルス優勝
	秋季大会	女子団体準優勝、女子シングルス優勝
吹奏楽	東京都中学校吹奏楽コンクールB組	銀賞
合唱	NHK全国音楽コンクール東京都予選	奨励賞

学校行事・生徒活動



運動会



移動教室

学校ホームページをご覧ください

本校では「経営支援部」が中心となってホームページを作成しています

【令和6年5月現在掲載されている主な内容】

学校案内 / 学校生活 / 各種お便り / 学力向上 / 食育・給食献立 /
事務室 / オリンピック・パラリンピック教育

学校敷地内は、毎年学校地域応援団にご協力いただき、
四季折々の花々にあふれています。▶



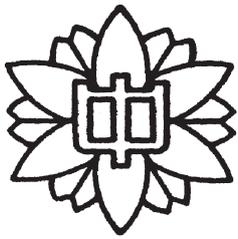
学校からのメッセージ

常盤中学校の生徒は素直で優しく、明るく、学習によく取り組みます。また課題について自ら考え、自ら対応する姿勢が見られます。学校行事や部活動にも大変熱心に取り組み、多くの成果を上げています。教員は温かく生徒を受容し、対話を通して伸び伸びとした主体性を育成しています。

P T Aや地域、関係の皆様は、子どもや学校のためにと、いつでも何でも大変気さくに、温かく力強いご支援をくださり、このことが本校を大きく前進させてくれています。

本校は、今後も、生徒、教員、P T A、地域の皆様、関係機関をはじめとする全ての人々がゆったりとした気持ちで、組織の一員として、また一個人として目標を堂々と実現し、学業、スポーツ、芸術等あらゆる分野において、互いに高め合う、持続発展する日本や世界を支えるグローバル人材を輩出していきます。

新入生の皆様のご入学を常盤中学校一同、心よりお待ちしております。令和7年度入学生より新しい標準服となります。入学説明会は令和7年2月14日金曜日に予定しています。



一之台 中学校



所在地 葛飾区西亀有4-1-1
 電話 03(3605)5230
 F A X 03(5697)1401
 交通 JR常磐線亀有駅徒歩13分
 京成タウンバス「西亀有3丁目」徒歩3分
 開校年月日 昭和30年4月1日
 校長 清野 淳子(令和6年4月1日現在)

生徒数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	合計
学級数	3	2	3	8
生徒数	76	72	85	233

教育目標

人権尊重の精神を基盤とし、個性の伸長を図り、新しい時代を生き抜く知性と感性、品性に富み、社会性のある心豊かな生徒の育成を目指して右の教育目標を設定しています。



- 考える(自ら考え、進んで学び、課題解決に取り組む生徒)
- 思いやる(自ら律し、思いやりのある生徒)
- 実行する(自ら鍛え、正しい行動のできる生徒)

学力向上ブランドデザイン

- 1 研究指定校の成果を還元し、授業の振り返りの重視に努め、深い学びと自己肯定感の獲得を図る。
- 2 全生徒に振り返り学習を重視した一之台中学校版「生活・学習ノート」を配布し、家庭学習の習慣化を図る。
- 3 大型モニターやICT機器を効果的に活用し、主体的・対話的な授業を促進し、理解力や思考・判断力を高める。
- 4 タブレット端末や蔵書を活用した図書室での放課後自学自習教室の開設等、学習センターとしての充実を図る。
- 5 英語・数学の習熟度別少人数授業により、個に応じたきめ細かな指導を図る。
- 6 適量の宿題等で反復学習させ、定期的に点検指導し基礎基本の定着に努めるとともに、学力の向上を図る。
- 7 学習センターでの自学自習、夏季休業中の補充教室、基礎定着講座など生徒のニーズに応える指導を図る。

特色ある教育活動

- ◎振り返り学習を重視した学力向上
(授業での振り返りチャイムの活用と自分自身の記述を重視した認知力の向上、深い学びの獲得)
- ◎生活・学習ノートを活用した家庭学習習慣の確立
- ◎基礎基本の徹底(宿題点検、反復学習)とICTを活用した思考・判断力の向上
- ◎英語・数学・漢字検定等の資格取得の促進
- ◎ゲストティーチャーを招いての授業や取組(アンガーマネジメント講座、亀有信金の金融教育他) ◎道徳教育の充実
- ◎スクールカウンセラーによる心のケアの充実 ◎校内サポートルーム「ほっとルーム」を活用した居場所づくり
- ◎地域と連携した教育活動の推進(職場体験学習、盲導犬募金、社会を明るくする運動、一之台中学校地域クリーン作戦等)
- ◎学校地域応援団による地域と連携した活動の実施(進路面接指導、あいさつ運動、花壇の整備他)
- ◎専門家によるがん教育、認知症サポーター講習、救急救命講習
- ◎社会福祉協議会ボランティア活動普及事業協力校
- ◎生徒会の自治活動の推進(中央委員会との連携、縦割り活動、応援メッセージの掲示:JR常磐線利用の皆様への窓からのメッセージ)
- ◎都立葛飾ろう学校との連携

主な進学先【令和5年度実績】

国立高校 公立高校	葛飾野(8) 南葛飾(7) 江北(4) 足立東(4) 葛飾総合(3) 小台橋(3) 東工大付属科学技術(2) 忍岡(2) 足立(2) 浅草(2) 筑波大付駒場(1) 戸山(1) 駒場(1) 三田(1) 小松川(1) 上野(1) 科学技術(1) 豊島(1) 竹台(1) 足立西(1) 日本橋(1) 農産(1) 湍江(1) 葛飾商業(1)
私立高校	共栄学園(3) 関東第一(3) 錦城学園(2) 東洋(2) 上野学園(2) N高(2) 飛鳥未来(2) 日大鶴ヶ丘(1) 駒込(1) 安田学園(1) 足立学園(1) 桜丘(1) 前橋育英(1) 昭和第一学園(1) 駿台学園(1) 修徳(1) サレジアン国際学園(1) 潤徳女子(1) 正則(1) 昭和鉄道(1) 不二女子(1) 中央国際(1) 麗澤(1) おおぞら(1) NHK学園(1) S高(1) 中央自動車大学校(1) 陸上自衛隊(1)

部活動などの実績・表彰【令和元年度～令和6年度実績】

バドミントン部…夏季大会男子団体3位、男子シングルス優勝、女子団体準優勝、女子ダブルス準優勝
 ソフトテニス部…春季／夏季大会女子団体ベスト8、秋季大会男子個人戦第3位、女子団体戦ベスト8、区民大会女子個人戦第3位
 バスケットボール部…葛飾区総合体育大会（夏季大会男子第3位）、葛飾区新人大会（秋季大会）、シード権大会に出場等
 吹奏楽部…都吹奏楽コンクールB組銀賞、園芸部…第8回かつしか花いっぱいのみちづくり推進協議会会長賞
 中学生による「税の作文」…第55回葛飾納税貯蓄組合総連合会 会長賞、「税の標語」…入選、読書感想文コンクール…佳作
 区英語スピーチコンテスト…第3位、葛飾区少年の主張本大会…中学生の部優秀賞

本校の教育活動

8学級規模で、生徒数233名の学校

- ◎家庭的で、落ち着いた学校生活
- ◎生徒が燃える充実した学校行事【体育祭：1学期・文化祭（合唱コンクール）：2学期】
- ◎上級生と下級生の仲がよい部活動
- ◎小規模校ならではのアットホームで細やかな指導
- ◎区内で初の長崎修学旅行（平成30年～）と平和学習

基礎的・基本的な内容の定着を図る学校

- ◎数学・英語授業の少人数によるきめ細かな指導
- ◎授業での振り返り学習の重視（振り返りチャイムの活用）
- ◎生活・学習ノートの活用による家庭学習の充実・習慣化
- ◎漢字検定・英語検定・数学検定の実施
- ◎放課後補充（学習センター自習教室、基礎定着講座等）
- ◎読書指導の推進（年間を通しての朝読書、読書月間等）
- ◎適量の宿題の反復～点検指導による基礎基本の定着



体育祭



創立70周年記念マスコットキャラクター「いちのすけ」



文化祭



盲導犬募金（ボランティア活動）



歌や踊りのワークショップ



修学旅行（長崎）

ボランティア活動の推進

- ◎一之台中学校地域クリーン作戦
- ◎夏季ボランティア体験活動（地域保育園等）
- ◎盲導犬募金キャンペーンへの参加
- ◎亀有まつり、西亀有児童館「児童館まつり」への参加
- ◎亀有地区ロードレース大会&子ども大運動会へのボランティア活動
- ◎葛飾ボランティア祭りへの参加（ボランティア事業協力校）
- ◎社会を明るくする運動（保護司の皆様との連携）

今日的な課題に対応するSDGsと結び付けた総合的な学習の時間の取組

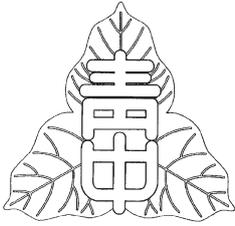
- ◎各学習テーマを通して生徒主体の課題探究学習を実施
健康・食、平和・人権、環境、福祉、国際理解、地域の特色などをテーマに持続可能な世の中を形成しようとする学習
- ◎体験的な学習、問題解決的な学習
- ◎タブレットPCでの調べ学習、プレゼンテーションを通じた発表より情報活用能力や課題解決力、表現力を身に付ける取組
- ◎地域の方たちのかかわりを通して、より良い（住み続けられる）まちづくりの資質を養い、コミュニケーション能力を培う

令和6年度 応援メッセージ

「みんなで盛り上げよう!! 一之台中70回目の誕生日!」

学校からのメッセージ

一之台中学校は、落ち着いたアットホームな雰囲気の下、考える・思いやる・実行する生徒を育てています。ボランティア活動が大変盛んで、様々な地域行事への奉仕活動、保育園・幼稚園・高齢者施設への訪問、亀有駅前での被災地の皆様や盲導犬協会への募金活動等を年間を通して行っています。また、地域の皆様のご協力により、歌や踊りのハートグローバルワークショップも再開させ、グローバル人材の育成にも力を入れてまいります。平成30・31年度に葛飾区教育研究指定校として「振り返りを重視した主体的・対話的で深い学びの獲得」を、令和6・7年度に「キャリア教育」を研究した成果を活かし、今後も自ら考え実行する能力の向上に努めてまいります。



青戸中学校



所在地 葛飾区青戸5-10-1
 電話 03(3601)8327
 F A X 03(3838)5766
 交通 京成線青砥駅徒歩10分
 開校年月日 昭和32年4月6日
 校長 沢田 秀夫(令和6年4月1日現在)

生徒数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	特別支援学級	合計
学級数	5	5	5	5	20
生徒数	164	163	165	34	526

教育目標

一、進んで学ぶ 一、たくましく生きる 一、やり遂げる 一、よりよい社会をつくる

学力向上グランドデザイン

【知識・技能】

- 「主体的、対話的で深い学び」を単元や1展開に計画的に位置づけた実践
- 生徒同士の教えあい・学びあいを通じた基礎基本の定着
- 単元別小テストの実施 ○生徒の習熟度に応じた個別指導 ○タブレット端末を活用した個別学習の推進

【協働的な学びの充実】

- 「思考、判断力、表現力」の育成を図る授業展開の工夫 ○ペアワーク、グループワーク学習の導入
- 学びに火をつけるための問いの工夫(課題設定) ○プレゼン力を高める講演の開催と個人・グループでの実践

【学習意欲の向上】

- 学習計画、記録「進歩」をデータ化した自己管理と活用 ○「青中デイリー」(家庭学習ノート)の活用
- 定期考査対策「あおと学習教室」の開催 ○持続可能な開発のための学び(ESD)の更なる実践と研究の推進

特色ある教育活動

- ◎学力の向上…授業改善、ICT機器の活用、NINO・NRTの活用
- ◎体力の向上…体力テスト全国平均以上を目指す、保健体育の授業・部活動の活性化
- ◎生活規律の徹底…家庭・地域と共に、社会で必要な生活規律を徹底指導(あいさつ・礼儀・マナー)
- ◎学級集団力の向上…生徒の居場所づくり(学びあい、高めあえる学級集団)、i-checkの活用
- ◎特別支援教育充実…特別支援教室専門員、SC、特別支援教育コーディネーター、SSWとの連携
- ◎心の教育の充実…人権教育、道徳、情報モラル教育、地域行事への参加
- ◎学校行事の充実…運動会・芸術祭・宿泊行事等で達成感、帰属意識を体得させ、感動ある行事により「心」を育成
- ◎充実した食育指導…主任栄養教諭を中心とした食育の推進
- ◎部活動の充実…全教員顧問・複数顧問制、外部指導者の積極的導入

主な進学先【令和5年度実績】

国立高校	葛飾商業(8) 小岩(7) 葛飾野(6) 葛飾特別支援(6) 小松川(5) 足立東(5) 江北(5) 農産(4) 墨田川(3)
公立高校	浅草(3) 竹早(2) 工芸(2) 本所(2) 城東(2) 南葛飾(2) 東(2) 新宿(2) 葛西工科(2) 江戸川(1) 北園(1) 足立(1) 戸山(1) 青山(1) 高島(1) 豊島(1) 野津田(1) 文京(1) 日比谷(1) 三田(1) 墨田工科(1) 荒川工科(1) 科学技術(1) 葛飾総合(1) 大江戸(1) 橘(1) 一橋(1) 水元小合学園(1)
私立高校	修徳(3) 共栄学園(3) 麹町女子(3) 中央学院大中央(3) 立志舎(3) 東京成徳(2) 正則(2) 錦城学園(2) 専大松戸(2) 飛鳥未来(2) 東洋大京北(2) 東洋大牛久(2) 上野学園(1) 二松学舎(1) 東洋(1) 関東一(1) 岩倉(1) 愛国(1) 日本航空(1) 東邦音大東邦(1) 駒込(1) 東海大高輪台(1) 明大明治(1) 開成(1) 北豊島(1) 足立学園(1) 武蔵野(1) 自由ヶ丘学園(1) 日体大柏(1) 飛鳥未来さずな(1) 共立学園(1) 桜丘(1) 駒込(1) 京華女子(1) 明治学院(1) エトワール女子(1) さくら国際(1) 駿台学園(1) クラーク国際(1)

生徒が主役 行事（運動会、合唱コンクール、宿泊行事など）他



運動会



1年生 ふれあい学習



2年生 みなかみ移動教室



3年生 修学旅行



7組 芸術祭発表

部活動の記録【令和5年度実績】

野 球 部	葛飾区少年軟式野球秋季大会 第3位 区中学校春季野球大会 第3位
女子ソフトボール部	区春季大会 出場 KENKO CUP 東京都中学校ソフトボール大会 出場 区夏季大会・都選手権大会 出場 区秋季大会・都秋季大会 出場
ソフトテニス部	区春季大会 女子個人：優勝 女子団体：準優勝 区夏季大会 女子個人：優勝 女子団体：準優勝 区秋季大会 女子個人：第3位 女子団体：優勝 男子団体第3位 望月杯 女子個人：優勝・第3位 山木杯 女子団体：優勝 男子団体：準優勝
バスケットボール部	区各大会 出場
バレーボール部	区各大会 出場
バドミントン部	区各大会 出場
サッカー部	区夏季大会 ベスト16 区新人予選大会 ベスト12 区新人大会 ベスト12 ・Kリーグ 準優勝 BD CUP 第4位
吹奏楽部	第63回都中学校吹奏楽コンクール 金賞受賞 ・定期演奏会開催 ・クリスマスコンサート開催
演劇部	都連合学芸会 出場

学校からのメッセージ

今年度、1年5クラス、2年5クラス、3年5クラス、特別支援学級5クラスでスタートしました。また、1年生から新制服になりました。「凡事徹底」、「3つのC(Chance, Challenge, Change)」を常に意識して自分を高め、周りの人に対して思いやりの気持ちをもって接することができる生徒の育成を目指します。本校は元気にあいさつをする、授業・委員会・係・部活動・行事に一生懸命に取り組む、給食をしっかりと食べる生徒が多く、学校生活は活気に満ち溢れています。

生徒が社会に出ていろいろな人から自然に可愛がってもらえる人になってほしいという願いを抱き、教職員一同、これからも全力で教育活動に努めてまいります。保護者・地域の皆様には引き続き、青戸中学校発展のためにご協力をよろしくお願いいたします。



青葉中学校



所在地 葛飾区堀切8-12-1
 電話 03(3602)9591
 F A X 03(3838)5765
 交通 千代田線綾瀬駅徒歩15分
 京成線堀切菫蒲園駅徒歩15分
 開校年月日 昭和34年11月1日
 校長 工藤 和志(令和6年4月1日現在)

生徒数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	合計
学級数	5	4	4	13
生徒数	166	147	149	462

教育目標

葛飾区教育委員会の目標を踏まえ、知性、感性、品性や体力をはぐくみ、豊かな人間性と人格を兼ね備えた葛飾区区民となれるよう、右の目標を設定する。

- ◇ ・心も身体も健康で、前向きに行動する人となろう
- ◇ ・自らすすんで学習や勤労を行い、粘り強くやりぬこう
- ◇ ・互いに人格を尊重し、協力し合い、規律正しい生活をしよう

学力向上ブランドデザイン

- タブレット端末を活用した問題練習、既習事項の復習に取り組む。
- 考えたことを文章にまとめたり、整理して表現したりする活動により、書く力の育成を図る。
- 習熟度別少人数指導、補充教室により、個に応じた指導の充実を図る。
- 生徒の疑問を大事にして、授業の中で生徒どうしの話し合いの場を設定する。
- 話し合い活動や発表体験により、話す力、聞く力の向上を図る。
- タブレット端末の活用により、伝える技術の向上を図り、表現力の育成を図る。
- 授業の振り返りを習慣化させるために、家庭学習ノート、学習振り返りシートを活用する。
- 生徒による授業アンケートを毎学期行い、授業の振り返りを実施する。
- 学習センターのBL 教室で、自学自習の取り組みを推進する。

特色ある教育活動

- 青葉中の特色として…近隣にある都立葛飾盲学校と都立葛飾ろう学校との交流学习を深め、実践的活動を通して、思いやりの心や人権尊重の精神を育てる教育を推進している。11月1日の開校記念日前後には、3校交流会を本校で催している。
- 未来をつくる力の育成(かつしか教育プラン2024～2028を踏まえて)…生徒自ら目標や課題を設定し、目標の達成や課題の解決に向けて、他者と協働しながら粘り強く取り組むことで、新たな課題に直面しても、自ら未来を切り拓くことができる力を育成する。
- 地域に根ざした教育活動の推進…近隣の公共、民間の施設、店舗や会社などの協力による職場体験学習、地域の人的・物的環境を活用し、体験的な学習を通して、豊かな人間性の育成を目指している。
- 花一杯運動や、校庭の一部芝生化を活用し、青葉中学校グリーンキーパーズと協力し、緑化につとめるなどSDGsを推進する。
- 少人数授業(数学)…生徒の個に応じた習熟度別指導を行い学力の向上に努めている。
- 読書活動の推進…朝読書や放課後の図書室解放を実施し、情操教育を推進している。

主な進学先【令和5年度実績】

国立高校 公立高校	葛飾野(11) 農産(11) 葛飾商業(5) 足立(5) 足立東(4) 青井(3) 江戸川(3) 荒川工科(3) 竹早(2) 城東(2) 葛飾総合(2) 小岩(2) 足立西(2) 飛鳥(2) 湊江(2) 産業技術高等専門学校(2) 一橋(2) 江北(2) 北園(2) 新宿(1) 工芸(1) 墨田川(1) 橘(1) 光丘(1) 小山台(1) 東(1) 南葛飾(1) 本所(1) 六本木(1) 三田(1) 上野(1) 豊島(1) 日本橋(1) 晴海総合(1) 江東商業(1) 蔵前工科(1) 足立工科(1)
私立高校	関東第一(6) 修徳(5) 共栄学園(3) 飛鳥未来(3) 日体大柏(2) 大東学園(2) 豊島学院(2) N高(2) S高(2) 潤徳女子(2) 駒込(2) 立志社(2) クラーク記念国際(1) ナトゥラプラ高(1) 関東国際(1) 京華商業(1) 駒場学園(1) 昭和第一(1) 桜丘(1) 芝浦工大付属(1) 成立学園(1) 正則学園(1) 東京家政学院(1) 東京実業(1) 東京成徳(1) 東洋女子(1) 東京実業スーパーフェニックス(1) 日大一(1) 八州学園(1) 飛鳥未来きずな(1) 品川エトワール女子(1) 武蔵野(1) 矢板中央(1) 国学院(1) 国学院栃木(1) 瀧野川女子学園(1) 中央高等学院(1)

部活動【令和6年度】

バスケットボール部(男子) **バスケットボール部(女子)**
バレーボール部(男子) **バレーボール部(女子)**
野球部 **サッカー部**
バドミントン部 **剣道部**
柔道部 **卓球部**
吹奏楽部 **家庭部**
科学部 **ガーデニング・ボランティア部**

笑顔で! 爽やかに! 一所懸命に!

青葉中

中学校

◆◆◆◆◆生徒が主体となり、積極的に行事へ取り組んでいます◆◆◆◆◆



運動会



文化祭



水上移動教室



修学旅行

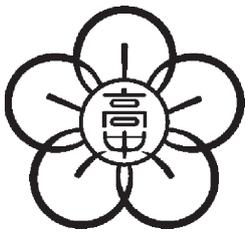
学校からのメッセージ

今年度の学校経営の基本方針

- 安心・安全で、一人ひとりを大切に作る学校を目指して
- ・生徒たちが、学べて良かったと思える学校
 - ・保護者や地域の方々の期待に応えられる学校
 - ・教職員が働いて良かったと思える学校

【令和6年度の重点事項】

- スローガン さらに一歩前へ
～460名の生徒
一人ひとりのために～



高砂中学校



所在地 葛飾区高砂3-30-1

電話 03(3658)5194

FAX 03(5694)0469

交通 京成線高砂駅徒歩8分

開校年月日 昭和40年8月1日

校長 メ木 真之(令和6年4月1日現在)

生徒数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	特別支援学級	合計
学級数	3	3	3	2	11
生徒数	94	82	95	13	284

教育目標

自主：自分の考えで判断し、行動に責任を持つ人

敬愛：心身を鍛え、自分を大切にするとともに、他人を尊重する人

協調：互いに力を合わせ、住みよい社会を築く人

学力向上ブランドデザイン

自らの課題を把握し、「わかった」「できた」という満足感・達成感を自らの力で求め続ける生徒を育成します。

- ①学習・生活ノートを活用し、毎日各授業の振り返りを行います。タブレット端末等を活用し、個に応じた学習課題に取り組ませます。
- ②1人で考える場面とペアワークやグループワークの場면을効果的に配します。タブレット端末等を活用し、調べる、考える、意見を交わす、まとめる、発表する等の学習活動を充実させます。
- ③学習方法を教えるが楽しさを体験させます。テスト返却の課題解決週間で理解できていない内容を解消させます。自身の課題にあった発展的学習を推奨します。

特色ある教育活動

小中一貫教育校の特性を活かし、小学校と合同の行事を実施しています。

①日本の伝統文化・武道体験

地域指導者の指導の下、高砂小6年生と本校1年生が、太鼓や三味線、剣道や空手などの日本の伝統的な文化や武道を体験します。

②合同避難訓練

高砂小と本校で地区別班を構成し、防災訓練や引き取り訓練、集団下校訓練を実施します。防災訓練では、区や消防署と連携し、起震車体験や救命訓練などを行います。

③小学校読み聞かせ

年間6回、中学生が小学校1～3年生の教室を訪問し、絵本の読み聞かせをします。

④中学校授業体験

年間3回、小学生(5,6年生)が中学校の授業に参加し、中学校の授業の雰囲気を感じながら授業を受けます。
※その他にも、新入生を迎える会、ユニセフ募金、地域清掃、避難訓練など、地域との連携も含め、多くの行事を高砂小と合同で実施しています。また奥戸中学校と生徒会交流活動を行っています。

主な進学先【令和5年度実績】

国立高校 公立高校	朝霞(1) 浅草(1) 上野(2) 小台橋(4) 海部(1) 葛飾商業(3) 葛飾総合(2) 葛飾特別支援学校(1) 葛飾野(2) 小岩(3) 江東商業(1) 江北(2) 小松川(1) 芝商業(1) 城東(2) 墨田川(2) 墨田工科(1) 竹台(1) 橘(1) 南葛飾(4) 農産(3) 日比谷(1) 深川(1) 文京(1) 三田(2) 双葉中学校夜間学級(1)
私立高校	飛鳥未来(1) N高等学校(1) 興学社高等学院(4) 修徳(1) 駿台甲府(1) 中央学院(1) 東亜学園(1) 東京実業(1) 東京成徳(1) 東京文理学院(1) 二松学舎(1) 藤村女子(1) 安田学園(1) 勇志学園(1) 立志舎(3) 立正(1) 流通経済大柏(1)



運動会



絵本読み聞かせ

**柔軟に思考をめぐらせ、
勇気をもって挑戦する生徒の育成**
「凡事徹底」「安心して登校できる学校」「満足して下校できる学校」



地域清掃



伝統文化・武道体験

中学校

4月	始業式 入学式 小中1年生歓迎会 3年全国学力調査 区学力調査	年 間 行 事 予 定	10月	区連合陸上競技大会 区英語スピーチ&プレイコンテスト 文化祭・合唱コンクール 区連合音楽会
			11月	2年校外学習 小中連携研究発表会 道徳授業地区公開講座 期末考査 地域清掃
5月	開園記念日 スポーツテスト 身体計測 中間考査 1年ふれあい学習 運動会		12月	1年校外学習 三者面談 終業式
6月	防災訓練 期末考査		1月	始業式 3年模擬面接 小中合同日本の伝統文化・武道体験 2年音楽鑑賞教室
7月 8月	2年みなかみ移動教室 セーフティ教室 終業式 三者面談 水泳教室 夏季学習教室		2月	新入生保護者説明会 2年職場体験 学年末考査
9月	始業式 小中合同引き取り訓練 3年修学旅行 生徒会役員選挙 中間考査		3月	3年卒業遠足 卒業式 修了式

【部活動】

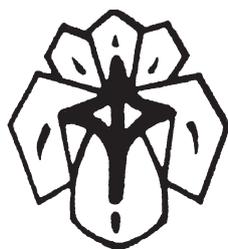
運動部…○卓球部 ○バスケットボール部 ○バドミントン部 ○陸上部 ○サッカー部 ○バレーボール部

文化部…○吹奏楽部 ○パソコン部 ○美術部

学校からのメッセージ

小中一体型の新校舎は、明るく温かな雰囲気にあふれています。小中学生が同じ校舎で学ぶことにより、小学生は目標や憧れ、中学生は思いやりの心が自然と育まれています。また、小学校・中学校の節目も大切にしながら、高砂小学校以外の小学校から入学した生徒たちも楽しく過ごしています。

小中教員が共通の研究に取り組み、「わかる喜び」につながる「楽しい授業」の充実を目指しています。また、生徒の活動も大切にしています。互いに意見を交わしながらより良い学校生活を創っています。



東金町 中学校



所在地 葛飾区東金町5-3-1
 電話 03(3609)0444
 F A X 03(5699)1605
 交通 JR常磐線金町駅徒歩15分
 京成バス「東水元2丁目」徒歩3分
 開校年月日 昭和51年4月1日
 校長 武内 好市(令和6年4月1日現在)

生徒数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	合計
学級数	3	2	3	8
生徒数	99	73	114	286

教育目標

- 生徒主体 (生徒主体の学習活動・学級活動・行事運営・生徒会活動・委員会活動・生徒自治を推進する。) <実践力>
- 自主自律 (自ら考え、正しく判断し、行動する力を育成する。) <問題解決力>
- 感謝・思いやり・協働 (相手を理解、尊重し、多様な人と協働していく心を養う。) <人間関係形成力>

学力向上ブランドデザイン

◎重点目標

- ・主体的に学習に取り組む生徒の育成。
- ・自ら考え、決断し、実行しながら検証することで自らの学びを調整できる生徒の育成。
- ・他者から学ぶことのできる生徒の育成。

○授業改善の推進

- ・タブレット端末を活用し、他者の様々な考えを知ることで、自分の考えを確かめ、考えを深める。
- ・グループワークを通し、各自が意見を発表し、また他者の意見を聞くことで、自分の考えを広げる機会を作る。
- ・学び意欲に応え、「引き出す・認める・伸ばす」ことを全ての授業で取り組んでいく。

特色ある教育活動

生徒主体の行事運営

☆生徒の企画・運営で、体育祭、文化祭、学年行事等を行います。

生き方

☆互いの人権を尊重しながら、共に生きることの大切さに気付けるよう、人権の集いや道徳などを含めたキャリア教育を通して、望ましい人間関係、幅広い価値観を身に付けた自己形成を目指します。

環境教育と食育教育

☆学校農園を活用した栽培活動を通じて、食育と環境について学習します。

国際理解教育

☆JICA職員を招いての講演会の実施や、『総合的な学習の時間』で他国の文化や日本の伝統に触れ、調べ学習や体験活動を通して、日本人としての自覚を養います。

主な進学先【令和5年度実績】

国立高校 公立高校	葛飾総合(12) 本所(5) 葛飾商業(4) 葛飾野(3) 南葛飾(3) 小松川(3) 足立(2) 王子総合(2) 大江戸(2) 墨田川(2) 戸山(2) 農産(2) 一橋(2) 飛鳥(1) 荒川工科(1) 上野(1) 江戸川(1) 北園(1) 小岩(1) 篠崎(1) 忍岡(1) 城東(1) 新宿(1) 日本橋(1) 晴海総合(1) 文京(1) 八潮(1)
私立高校	共栄学園(5) 飛鳥未来(2) 駒澤大学(2) 修徳(2) 専修大学松戸(2) 東洋(2) 日本体育大学柏(2) 愛国(1) 足立学園(1) 岩倉(1) 上野学園(1) 鹿島学園(1) 京華(1) 京華商業(1) 興学社(1) 國學院(1) 駒込(1) 昭和第一(1) 創価(1) 中央学院(1) つくば開成(1) 東海大学附属浦安(1) 東京家政大学附属女子(1) 東京学館船橋(1) トライ式(1) 日本大学第一(1) 朋優学園(1) 北照(1) 明治学院(1) 勇志国際(1) ルネサンス(1) N高(1) S高(1) 葛飾区医師会附属看護専門学校(1)

東金町中の魅力

その1 学習

- ①落ち着いた雰囲気の中で授業や行事が行われています。
- ②数学・英語で習熟度別少人数指導を行います。
- ③毎朝 10 分間の朝読書を行います。
- ④家庭学習の習慣化を図るため、本校独自作成の家庭学習の手引き『シラパス』を作成しています。
- ⑤『学力向上グランドデザイン』の一環として、タブレット端末を活用した家庭学習（ミライシード他）を推進しています。
- ⑥夏季学習教室を開催し、1 学期の学習内容の定着を図り、夏季学習中の学習課題の援助を行います。
- ⑦毎日5時まで学習センターを自習場所として開放しています。
- ⑧定期考査前を中心に学習センターにおいて自習ウィークを行います。

その2 生活

- ①団結した東金中
『あいさつ』『服装』『時間』の三本柱での指導を行い、充実した東金町中を目指します。
- ②教育相談
☆スクールカウンセラーや特別支援巡回指導を活用した、相談・学習支援活動を行っています。

その3 生徒会活動

- ①東金中タイム
☆木曜日の6時間目は、委員会活動等を行っています。
- ②ボランティア
☆校外では、ピカピカボランティアで地域清掃活動をするほか、皆が参加する「みんな DE ボランティア」を目指します。
☆校内でも花いっぱい活動など様々な活動に取り組んでいます。
- ③年に2回、地区委員会の方々と「合同委員会」を開き、学校や地域の事について話し合っています。

その4 部活動

本校では、次の合計 14 の部活動が熱心に活動しています。

【運動部8】
サッカー部・陸上部・野球部・バドミントン部・男女バスケットボール部・体操部・バレーボール部

【文化部6】
農園部・吹奏楽部・演劇部・茶道部・創作部・ものづくり部



学校農園での農園部の活動

学校からのメッセージ

- 目指す学校像:安心して登校でき、東金町中に来てよかったと思える学校をつくります。
- 目指す生徒像:夢の実現に向け勇気をもって、チャレンジできる生徒を育成します。
- 目指す教師像:子供の可能性を引き出し、活かして伸ばせる教職員たることを常に意識します。

その5 生徒主体の行事

- ①ふれあい学習（1年）
☆創作活動やアスレチック、飯ごう炊さんなどの協働活動を行い、生徒間、生徒と教員の親睦を深めます。
- ②みなかみ移動教室（2年）
☆登山や自然とのふれあい体験を実施します。
- ③修学旅行（3年）
☆京都・奈良・広島などで日本の歴史を学びます。
- ④体育祭
☆有志による実行委員会を組織し、生徒主体で企画・運営されます。
- ⑤文化祭
☆有志による実行委員会を組織し、生徒主体で合唱コンクールや部活動・個人グループによる活動・発表を行います。
- ⑥教科展示会
☆調べ学習等の展示会を実施します。



体育祭



文化祭

その6 地域との連携

- ①学校地域応援団の方々の協力で農園活動や生徒と花壇の整備等を行っています。
- ②地域あいさつ運動
PTA・保護者・地域の方々と協力して、地域で朝のあいさつ運動をしています。
- ③合同委員会
年2回程度地区委員会の方と生徒会、各委員会委員長、学級委員が行事等についての情報交換を行います。



葛 美 中 学 校



所在地 葛飾区水元2-17-1
 電話 03(3627)1401
 F A X 03(5699)1482
 交通 JR常磐線金町駅北口から京成バス「西水元3丁目」、「大場川水門」行きに乗り、「リブレ京成」徒歩2分
 開校年月日 昭和53年4月1日
 校長 杉田 善明(令和6年4月1日現在)

生徒数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	特別支援学級	合計
学級数	5	5	5	4	19
生徒数	170	188	179	26	563

教育目標

「美しい心を養う」

- かしこく 自ら進んで学ぶ子 (問題解決力)
- やさしく 思いやりの心をもつ子 (人間関係形成力)
- たくましく 何事にも挑戦し、がんばる子 (実践力)

学力向上ブランドデザイン

- 学習に対する興味関心を増長し、自主的に学習に取り組むようにします。
 - ・ペア、4人組などの教室配置やグループ学習での課題設定の方法について工夫をし、「学びの共同体」を育成し、生徒の主体的な学びを進めます。
 - ・各教科等において積極的に学び合いを進めます。
- タブレット端末等を活用し、個々の学習課題にあった学習に取り組みます。
 - ・タブレット端末や大型提示装置を利用し、他者の意見などを参考に自分の考えを広げます。
 - ・自主学习ノートやタブレット端末を利用し、自主学习の環境を整えます。

特色ある教育活動

- 一人一人の個性を尊重し、人を思いやる心を育てます。
- 生徒会活動の活性化
 - ・近隣4校との生徒会連携・交流活動「サミツ4」を通じて、情報交換を活発に行い意欲的に活動しています。
 - ・定期的に地区委員会の方と懇談会を開き、情報交換とともに学校と地域の連携について話し合っています。
- 表現する力、地域に貢献する態度を育成しています。
 - ・校内少年の主張大会
 - ・小学生と交流
 - ・地区運動会でのボランティア活動
- 「葛美農園」を活用した農業体験を実施しています。
- ペアワークや4人組グループ活動などを行い、「学びの共同体」を重視した主体的で対話的な学びを推進します。

主な進学先【令和5年度実績】

国立高校	足立東(15) 葛飾総合(13) 葛飾商業(12) 葛飾野(9) 江北(8) 小台橋(7) 上野(6) 小岩(5) 南葛飾(5) 浅草(4) 江戸川(3) 忍岡(3) 農産(3) 足立工科(2) 小松川(2) 本所工科(2) 青井(1) 赤羽北桜(1)
公立高校	足立(1) 荒川工科(1) 葛西南(1) 葛飾商業【定】(1) 国立(1) 江東商業(1) 城東(1) 墨田川(1) 墨田工科(1) 竹早(1) 橘(1) 一橋(1) 本所(1) 南葛飾【定】(1) 向丘(1)
私立高校	飛鳥未来(11) 共栄学園(6) 修徳(5) 東京成徳(3) N高等学校(2) 鹿島学園(2) 関東第一(2) 京華商業(2) 興学社(2) 帝京(2) ルネサンス(2) ID学園(2) あずさ第一(1) 足立学園(1) 郁文館(1) 江東服飾(1) 潤徳女子(1) 尚志(1) 常総学院(1) 翔洋学園(1) 昭和第一(1) 千葉商大付属(1) 中央自動車大学校(1) 東洋女子(1) 東洋大牛久(1) 中村(1) 二松学舎(1) 日大一(1) 野田鎌田(1) 文大杉並(1) 安田学園(1)

葛美中学校の生活（1年間の主な行事）

1 始業式

新しいクラス・担任との出会い、新2・3年生が、葛美の「美しい心」を再認識する、1年間の始まり。

2 入学式

新入生を迎え、葛美中の1年間のスタートです。

3 ふれあい学習

4月、友だち同士と先生たち、お互いの「仲を深めよう」を目的とした1年生の校外行事です。「楽しむことは楽しむ」「やるべきことはしっかりとやる」集団をめざします。

4 体育祭

「一蓮托生」が今年のスローガンです。

あらゆる競技で、クラスの団結力を競います。練習の成果を発揮し、仲間との絆を深めます。

5 みなかみ移動教室

群馬県みなかみ町での2年生の宿泊行事です。

自然観察やさまざまな体験学習などを通して、自然と文化を学び、自分たちの手で運営し、判断力や行動力を身に付けることを目指します。

6 修学旅行

本校の教育目標の「学ぶ心・思いやりの心・挑戦し頑張る心」、つまり「美しい心」の実践の場です。歴史ある地方の都市を訪れ、自分たちで立てた計画に従って見学・体験し、日本の歴史と伝統文化を学ぶ旅を目指します。

7 文化祭

メインの合唱コンクールでは、6月頃から、自由曲・指揮者について、各クラスで熱心な話し合いを行っています。

8 作品展示会

趣向を凝らした部活動・各教科・各学年の展示・舞台発表も見応え充分です。

9 卒業式

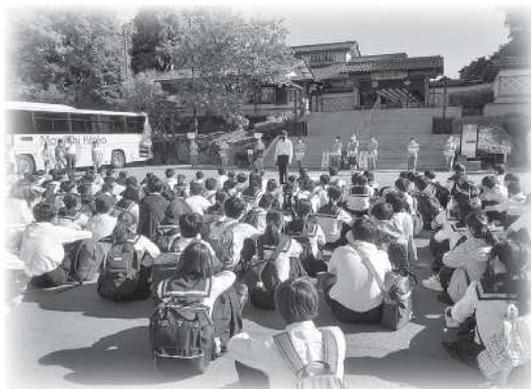
本校1年間の集大成。



体育祭



ふれあい学習



修学旅行



入学式

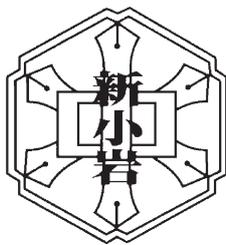
学校からのメッセージ

☆教育活動の中で、学校の教育目標である「美しい心を養う」を実践しています。

☆部活動や委員会活動を通して、異学年交流の場をもち、他者理解を深め、自己肯定感を醸成しています。

☆「夢」をテーマにキャリア教育を展開しており、自分の目標を明確にして努力している生徒です。

☆家庭・地域との連携を深めるとともに、生徒一人一人の個性を認めながら、コミュニケーション能力を向上させ、社会貢献ができる生徒の育成を目指しています。



新小岩 中学校



所在地 葛飾区西新小岩2-1-2

電話 03(3695)2541

F A X 03(5698)1745

交通 JR総武線新小岩駅徒歩7分

開校年月日 昭和56年4月1日

校長 角南 忠義(令和6年4月1日現在)

生徒数・学級数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	合計
学級数	4	4	4	12
生徒数	115	126	123	364

教育目標

生涯学習の基礎を培うという観点に立って、時代の変化に主体的かつ敏感に対応でき、豊かな心を持ち、たくましく生きる生徒の育成を図る。

- ・自ら進んで考え、実行できる生徒 [知]
- ・思いやりと規範意識のある生徒 [徳]
- ・心身の調和がとれた健康な生徒 [体]



<校訓>

- ・自立(自分で自分を指導する)
- ・英知(すぐれた知恵を学ぶ)
- ・奉仕(周りの役に立つ)
- ・共同(心を合わせて助け合う)
- ・健康(心身を鍛える)
- ・挑戦(自らを創造する)

学力向上ブランドデザイン

【知識・技能の定着】

- ・「自学自習ファイル」を積極的に活用し、「帰リ5分間学習」で一日の学習の振り返りに毎日取り組む。
- ・学習が困難な生徒に対しても補充教室を実施し、課題や提出物を支援する。

【協働的な学びの充実】

- ・各教科の授業で、少人数のグループ活動や生徒が互いに学び合いフィードバックする活動を行う。
- ・「学び合い学習教室」を実施し、探究的な活動を通して、情報収集や整理、他者と協働する力を培う。

【学習意欲の向上】

- ・独自開発した「キャリア・パスポート」を定期考査の振り返りや通知表と連動させることで、より複合的に自己の学習を振り返らせ、さらなる意欲の向上に役立てる。

特色ある教育活動

- 1 小中一貫教育校としての実践
隣接する松上小学校と共に区内初の小中一貫教育校「新小岩学園」として、各教科、領域における連携教育の研究と実践に取り組んでいる。新小岩学園独自教材「ROOTS」を活用した小中の系統的な学びの実践を上平井小も含めて行い、学力・体力の向上、コミュニケーション能力の育成を図るための指導の工夫と改善を図っている。
- 2 少人数授業によるきめ細かな指導
英語と数学で全学年少人数授業を行い、基礎・基本の徹底を図っている。また、「補充教室」「トライ教室」を放課後に実施し、生徒一人一人に適した確かな学力の定着を目指している。
- 3 活発な生徒会
各種行事、地域清掃、ボランティア活動、また小学生との合同活動も活発に行っている。ICT 機器を活用した動画配信等も積極的に進め、生徒主体の活動が充実している。
- 4 地域・保護者との連携
地域や保護者との連携を図り、生徒の健全育成に努めている。PTAや新親会(父母の会)が連携した活動は活発で、地域防災訓練、新中まつり、スポーツ大会、校内美化活動などを実施している。また、地区委員会主催のクリーン作戦やロードレース大会、デイキャンプ等にも参加し、地域のイベントでは吹奏楽部が出演し演奏している。
- 5 施設・設備の充実
特別教室(美術室、技術室、被服室、調理室、第1・第2音楽室、第1・第2理科室)やS Cルーム(教育相談室)、学習センター[学校図書館]などの教室環境、小中一体化された区内最大で夜間照明が完備された校庭がある。部活動では小学校の体育館を利用することもあり、中学校の調理室等を小学生が授業で利用することもある。
- 6 日本語学級の設置
平成30年度に日本語学級が開設され、区内(南側)中学校より通級している。本校生含め60名程の生徒が在籍している。
- 7 日本語ステップアップ教室の開設
葛飾区総合教育センター内にある「日本語ステップアップ教室」の分室が令和6年度から開設され、他言語を母国語としてもつ生徒に対して日本語の初期指導を行っている。(原則として4か月間)

主な進学先【令和5年度実績】

国立高校	葛飾野(6)	東(6)	青山(5)	江東商業(5)	墨田川(4)	篠崎(4)	農産(4)	江戸川(3)	紅葉川(3)
公立高校	駒場(3)	一橋(3)	忍岡(3)	上野(2)	小岩(2)	その他			
私立高校	関東第一(5)	昭和第一(3)	堀越(3)	二松学舎(2)	中央学院(2)	品川翔英(2)	専大松戸(2)	その他	



運動会



移動教室（2年生）



生徒会役員選挙・立会演説会



地域防災訓練

部活動等【令和5年度の実績】

- 【 野 球 部 】 葛飾区秋季大会 第3位 ※新小岩・上平井の2校合同チーム
- 【 バドミントン部 】 葛飾区総合体育大会団体戦 女子 準優勝
葛飾区総合体育大会個人戦 女子シングルス 第3位
葛飾区総合体育大会個人戦 女子ダブルス 準優勝
葛飾区秋季大会団体戦 女子 準優勝（都大会出場）
葛飾区秋季大会個人戦 女子 準優勝
- 【 吹 奏 楽 部 】 東京都中学校吹奏楽コンクールB組 銀賞
- 【 サ ッ カ ー 部 】 葛飾区総合体育大会 準優勝（ブロック大会・都大会進出）
- 【 卓 球 部 】 葛飾区中学校春季卓球大会団体戦 女子 第3位
葛飾区総合体育大会団体戦 女子 第3位
葛飾区総合体育大会個人戦 女子シングルス 第3位（都大会出場）
葛飾区秋季大会（都大会出場）
- 【バスケットボール部】 葛飾区総合体育大会 男子 決勝リーグ進出 準優勝（都大会進出・個人優秀賞）
- 【ソフトテニス部】 葛飾区総合体育大会団体戦 女子 第3位（都大会出場）
葛飾区秋季大会個人戦 女子 優勝
- 【 陸 上 部 】 第76回区民体育大会 区内男子中学共通 800M 優勝

学校からのメッセージ

- 1 生活指導について
生徒が健全かつ安全に学校生活を過ごすために、教育目標である「自ら進んで考え、実行する生徒」「思いやりと規範意識をのびる生徒」「心身の調和のとれた健康な生徒」の育成を促し、教職員が一丸となって生活指導を行っています。
服装や頭髪、持ち物など学校で決めた『きまり』や『約束事』があります。入学に際しては、これらのきまりや約束事をきちんと理解していただくようお願いします。また、本校ではチャイムで授業を開始しており、1時間（50分）の授業を大切にしています。部活動や行事も活発で、自主性を重んじ、生徒にとって楽しい学校となっています。
 - 2 理想の学校に向けて～柔軟な精神をもつ、チャレンジ精神あふれる生徒の育成～
中学校は「義務教育の最終段階」であるということ为前提として、新小岩中学校では、教育課程のあらゆる場面に「キャリア教育」の視点をもって教育活動を実践しています。生徒には「中学校は自分の夢の実現のため、自分自身を鍛える場所」であることを心に刻ませ、「なぜ勉強するのか」、「なぜきまりやマナーを守らなければいけないのか」等を理解させていきます。最善を尽くす、努力を惜しまない生徒を育てるには、目標をもたせることが大切です。一人の教員ではなく、様々な立場の教員がチームとして指導にあたり、時には試練を経験させながら愛情をもって教育に取り組んでいます。また、これらの実現にはご家庭との連携が欠かせません。教科の学習だけではなく、変化の激しいこれからの社会にも生きて働く「真の学力」を育むために、共に連携して質の高い教育を実践してまいります。
- ★中学校入学後は、出身小学校に関わらず、小中一貫教育の成果を活かした授業をはじめとする教育活動を受けることができます。安心してご入学ください。



令和6年8月発行

発行 葛飾区教育委員会事務局 学務課学事係
〒124-8555 葛飾区立石5-13-1
電話 03-5654-8459~60



この冊子は、印刷用の紙へリサイクルできます。